

72号横穴墓

1. 立地、調査前の状況

72号横穴墓は、南支群の中央やや北寄りの斜面上位に位置し、南東方向に開口する。全長は、前庭部が1号溝によって破壊されており正確には不明であるが、3m前後だと推定される。羨門床面の標高は、約34.5mである。玄室主軸方向はN-44.5°-Eを測る。保存状態は、前庭部の上を1号溝が横断し、玄室天井部も陥没していた。調査は玄室部プランの確認、閉塞施設の調査、上部のテラス状遺構の確認等を行った。テラス状遺構は検出できなかった。

2. 規模、構造

1) 前庭部、羨門部

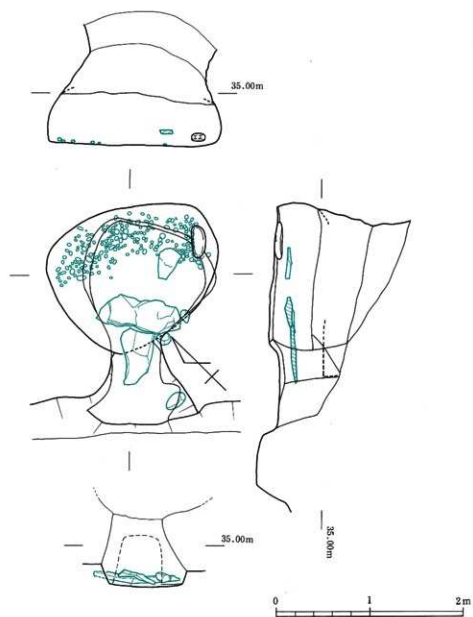
a) 規模、構造 前庭部はその大半が1号溝によって削平されており、羨門付近のみが、辛うじて残っている。現状で長さ0.4m、幅は羨門付近で上部幅1.0m、底面幅0.8mを測る。前庭部床面は水平に羨門に向う。側壁及び羨門壁の状況は不明である。羨門部は天井が大破しており、高さは不明であるが幅は0.5mである。羨門は天井が崩れており、幅は0.8mを測る。閉塞施設は最終埋葬時の状況であり、羨門を覆っていない。最終埋葬時に2枚の板石を玄室方向に倒して使用した状況がうかがわれる。またこの板石の根石として使用した2個の河原円礫が板石の横に認められた。これらは床面から10cmほど浮いた状態で検出された。

2) 羨道、玄室

羨道は床面で長さ0.54m、玄門幅0.44mを測る。床面はほぼ水平で玄室に向っている。天井は完全に崩落している。玄室は長さ1.45m、最大幅1.84mの卵倒形を呈す。床面は排水溝等の施設はなく、羨道とは10cmの段差がある。天井は1号溝構築時に崩れていたが、ドーム状をなすと推定される。床面は玉砂利によって長さ約0.4m、幅約1.5mの死床を奥壁よりに構築している。右側壁中央に長さ35cm、幅15cmの河原円礫を利用した石枕を、中央右側壁よりに30cm前後の閉塞板石を利用した石枕をそれぞれ設けていた。なお、玉砂利には部分的に赤色顔料が付着しているところから周壁に赤色顔料が塗布されていたと考えられる。

3. 遺物の出土状態

玄室内、前庭部内ともに図示できるような遺物は見当らなかったが、玄室左コーナー付近で鉄錆が、右石枕上で土師器環小片がそれぞれ検出された。(村上久和)



第412图 72号横穴墓平·断面图

73号横穴墓

1. 立地、調査前の状況

73号横穴墓は、南支群北寄りの斜面下位に位置し、南東方向に開口する。全長は約6.14m、墓道入口の標高は約33.8mである。玄室主軸方向はN-62°-Eを測る。保存状態は、墓道羨門付近の上を1号溝が横断していた以外はおおむね良好であった。調査は墓道プランの確認、同埋土の検討、開塞施設の調査、上部のテラス状遺構の確認を行った。テラス状遺構は検出できなかった。

2. 規模、構造

1) 墓道、羨門部

a) 規模、構造 墓道は長さ3.78m、幅は入口付近で約0.7m、羨門付近は上部を削平され上幅は不明、底面幅1.1m前後を測る。床面はやや凹凸があり、ほぼ水平に羨門に向うが、入口付近では10°程度の傾斜をもつ。墓道入口から約3m羨門方向へ寄った位置までは幅が狭く、その後羨門まで逆台形状に広がるいわゆる前庭部を形成する。羨門中央～墓道入口にかけては玄室から排水溝が見られ、排水溝には大形の河原石を20個前後蓋石として使用している。側壁は右壁が溝によってカットされているもの、左羨門部で高さ1.05m前後、約65°の傾斜で立ち上がる。羨門壁はほとんど崩れているため傾斜は不明であるが、側壁とはほぼ直角に接する。羨門部も天井が崩れており高さは不明、幅は0.45mを測る。閉塞施設は最終埋葬時の様相であり、安山岩製の板石と河原円礫を用い構築されている。まず、羨門部の下部に初葬時の閉塞石5個を用いて閉塞の基底部を整える。閉塞の配石は次の2工程に分けられる。第1工程は、安山岩製の板石1枚で羨門を覆うが、羨門全体を覆っていないことから最終埋葬時には木板を使用した可能性が高い。第2工程は、人頭大の河原円礫6～8個で1群を支え隙間を覆う。以上の簡単な配石によって羨門を覆い、その後に前庭部全体を覆うように埋土がなされる。

b) 墓道内埋土 墓道内の堆積土壌は、その性状から、比較的確かな層区分が可能であり、全体で2層群5層に分層できた。以下堆積順に説明する。

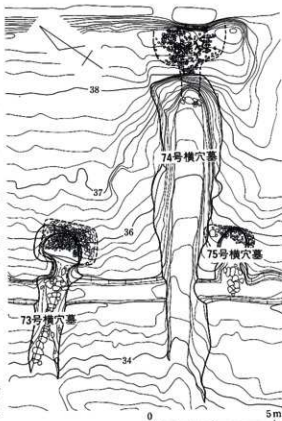
第1層群(Ⅲ・Ⅳ層)は閉塞石下面から前庭部全体に厚い所で20cm程はほぼ水平に堆積する。基盤層の2次堆積土(Ⅳ層)とその風化土(Ⅲ層)で第2層群によって上面がカットされている。本層群は、初葬時の埋土と考えられる。

第2層群(Ⅰ・Ⅱa・b層)は羨門上面より前庭部全体に厚い所で40cm程斜めに堆積する。性状は、やや風化した基盤層の2次堆積土で、さらに2層に分層できる。(Ⅰ)Ⅱ層は閉塞石を覆う層で斜めに堆積する。地山礫の包含量でa、b 2層に分層できる。(Ⅱ)Ⅰ層は(Ⅰ)の風化土である。Ⅱ層最下面で須恵器坏蓋・身と土師器埴(第417図1～5)の配列埋置状態が認められた。本層群は最終埋葬時の埋土と考えられる。

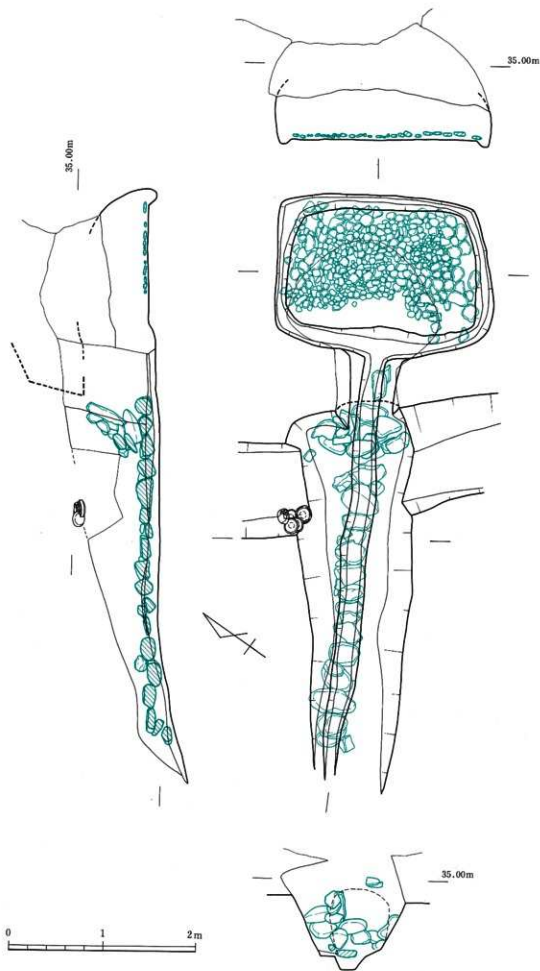
以上の結果から最低2回の埋葬が行われたと推定される。

2) 羨道、玄室

羨道は床面で長さ0.65m、玄門幅0.56mを測る。床面はほぼ水平で玄室に向っている。天井は完全に崩落している。玄室は長さ1.71m、最大幅2.35mの平入り長方形を呈し、床面には幅15cm前後の排水溝が周壁に沿って設けられている。この排水溝



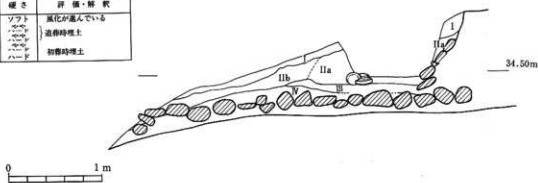
第413図 73号横穴墓周辺平面図



第414图 73号横穴墓平·断面图

73号横穴墓土層観察表

層	色調	主な特色	硬さ	評価・解釈
I:	黒褐色	粘質土層	ソフト	風化が進んでいる
II-a:	暗茶褐色	粘質土層	ソフト	
II-b:	暗茶褐色	粘質土層	ソフト	遺骨埋土
III:	暗茶褐色	粘質土層	ソフト	
IV:	茶褐色	粘質土層	ハード	初葬埋土
V:	茶褐色	粘質土層	ハード	



第415図 73号横穴墓縦断土層図

は羨道中央を通り墓道入口付近まで通じている。天井は崩れていたが、ドーム状をなし、羨道とはくびれて区画すると推定される。床面には直径10～20cm前後の河原円礫を溝を除いたほぼ全体に敷き詰め、左裾部中央付近に長さ15cm、幅35cmの河原円礫2個を利用した石枕を設けていた。

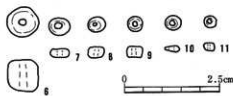
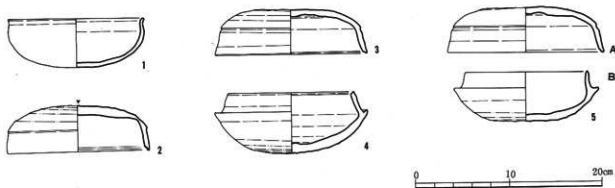
3. 遺物の出土状態

1) 玄室内

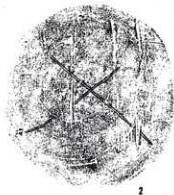
玄室内の埋土水洗中にガラス小玉（第416図6～11）を検出した。

2) 墓道内

墓道の遺物の出土層位については埋土の項で示した。ここでは遺物の出土状況について述べる。墓道部羨門よりの左側壁際において須恵器坏蓋、坏身、土師器埴（第416図1～5）が2段重ねの配列埋置状態で出土した。



第416図 73号横穴墓出土遺物実測図



第417図 同出土土器へラ記号

第173表 73号横穴墓出土土器観察表

(単位: cm)

番号	器種	法量 ・口径 ・器高 ・胴部最大径	形態の特色	技法の特色				備考	へら記号の有無
				内面	外面	色調	胎土		
1	埴	・14.6 ・5.2	口縁部は内湾しながらのび、端部付近でわずかに外反し丸い。	ナデ ヘラミガキ	器面が磨減しているため調整不明	赤褐色	石英、長石粒を含む	良好	
2	坏蓋	・15.1 ・4.9	口縁部はわずかに外反しながらのび、端部は丸く段をなす。天井部はやや高く平らである。	回転ナデ 調整ナデ	回転ナデ 回転ヘラケズリ	灰色	1~4.5mmの石英粒がやや多量に含む	やや不良	外面天井部「X」
3	坏蓋	・16.2 ・4.8	口縁部は外反しながらのび、端部は丸く段をなす。天井部はやや高く平らである。外面には稜がみとめられる。	回転ナデ 調整ナデ	回転ナデ 回転ヘラケズリ	坏褐色 暗灰色	2mm前後の砂粒を少量含む	良好 堅緻	
4	坏舟	・13.5 ・6.4 ・15.5	たちあがりは内傾してのび、端部は内傾する段をなす。受部は短く上外方に伸び、端部は丸い。	回転ナデ 調整ナデ	回転ナデ 回転ヘラケズリ	淡灰褐色 明灰褐色	3~5mmの砂粒を多量に含む	良好 堅緻	
5 A	坏蓋	・13.0 ・5.2 ・15.5	たちあがりはほぼ直立してのび、端部は段をなし丸い。天井部はやや高く平らである。外面には稜がみとめられる。	回転ナデ 調整ナデ	回転ナデ 回転ヘラケズリ	青灰色	3~5mmの砂粒を少量含む	良好 堅緻	
5 B	坏舟	・13.0 ・5.2 ・15.5	たちあがりはほぼ直立してのび、端部は丸い。受部は水平にのび、端部は丸い。底部は深く丸みをおびる。	回転ナデ 調整ナデ	回転ナデ 回転ヘラケズリ	青灰色	1mm前後の石英粒を少量含む	不良	

第174表 73号横穴墓出土土器計測表

(単位: mm, g)

番号	種類	材質	色調	長径	短径	孔径	重量	備考
6	丸玉	ガラス	藍	9	7	2	0.8	
7	小玉	*	*	3.5	2	1		
8	*	*	*	4	*	1.5		
9	*	*	*	*	3	*		
10	*	*	青	4.5	2	*		
11	*	*	*	3	*	1		

74号横穴墓

1. 立地、調査前の状況

74号横穴墓は南支群ほぼ中央付近の斜面に立地し、南西方向に開口する。全長は約15.42m、標高は墓道口で33.9m前後を測る。玄室主軸方向はN-49°-Eを測る。保存状態は必ずしも良好とは言えない。本横穴墓は調査以前から県道西端に玄室天井部の陥没が認められ、横穴墓の存在が確認されていた。さらに墓道が中世の溝で切られている。昭和59年度は墓道・閉塞施設・羨道・玄室西半の調査を行い、改めて昭和60年度に県道迂回路を設け旧県道下の玄室の調査を行った。調査は前庭部プランの確認、同埋土の検討、閉塞施設の調査を行った。閉塞施設除去後、玄室内の落石・崩落土等の埋土除去作業を行い、礎床施設等の調査を実施した。

2. 規模、構造

1) 墓道、羨門部

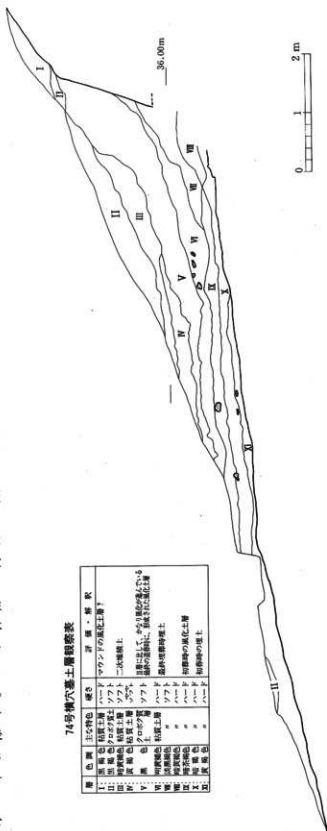
a) 規模、構造 墓道は長さ約10.9m、幅は最大で約1.35mを測り、ほぼ長方形の様相を呈している。墓道の斜面下方は旧地表と推定される黒褐色の風化土層であり、墓道掘削に先立っての地山整形は少なくともこの部分では行われていない。墓道床面は緩い凹凸がみられ、床面は羨門部から約7～15°の傾斜で下降し墓道入口に至る。羨門部と墓道床面との間には約10cmの段差があり羨門部が高くなる。側壁の傾斜は両者ともほぼ同様であり68～70°を測る。羨門部壁の傾斜は約72°を測る。

羨門部分は天井部分が崩壊しているため、全体の残りはあまり良くない。残存部分から復元すると、羨門部の高さは不明であるが、幅は0.73mを測る。

閉塞施設は追葬のためほとんど残存していないが、現状でみると羨門下面に大小9個の地山礫を検出した。これらの石を根石として閉塞の基底部を整えている。これが初葬時の閉塞施設の残存部分と推定している。羨門部での閉塞石の検出は以上であるが、墓道埋土中に礫が含まれていることより考えて、初葬時には全体を覆うように配石がなされ、追葬時には木蓋等の閉塞がなされていたと考える。閉塞施設の状況は以上であり、最終埋葬時にはごく簡単な施設だったことがうかがえる。

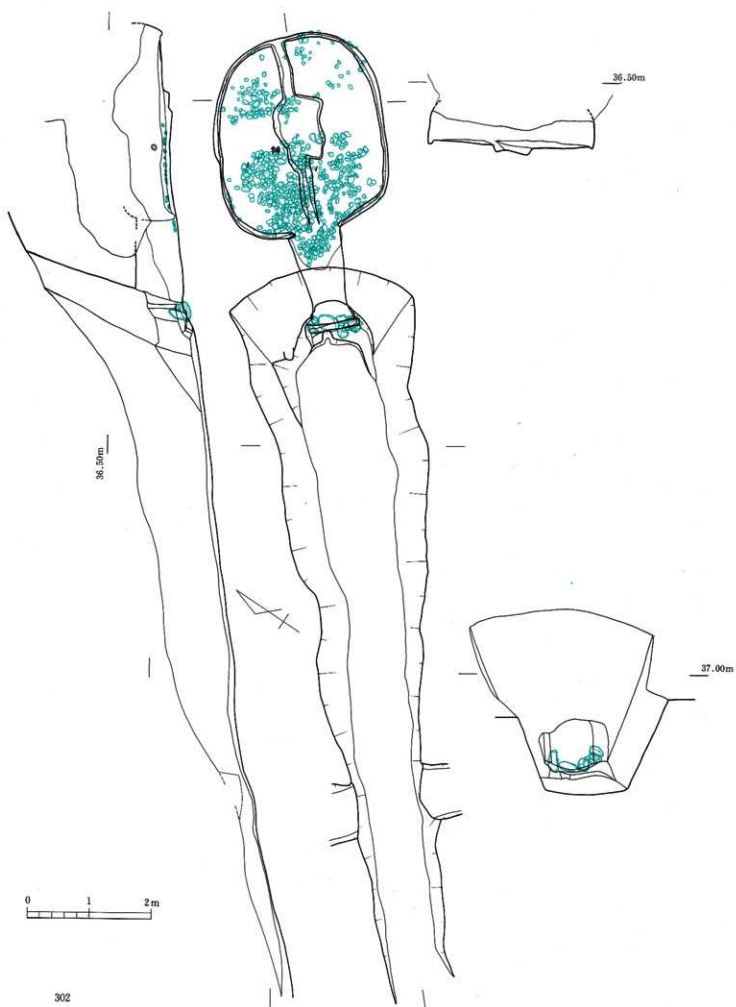
b) 墓道内埋土 墓道内の堆積土層はその性状から比較的明瞭な層区分が可能であり、全体で3層群11層に分層した。以下堆積順に説明を加えたい。

第1層群(IX～XI層)は床面全体に堆積する。羨門部付近は追葬時に整地されており、10～15cm程度の層厚を測る。墓道中位では60cm前後の層厚である。本層群はさらに3層に分層できる。下層は基盤層を利用した層で、層厚は10～30cmを測る。中層は墓道全面に堆積していて、若干風化傾向が認められる。最大厚で約20cmを測るが、羨門部付近は整地されていて層厚は薄い。上層は中層と同様、羨門部付近で削平されており、風化が進んでいる。炭化物・遺物等は含



74号横穴墓土層観察表

層	色質	性状	埋土	構造・状況
I	黄褐色	粘質土	ワラジの風化土層	ワラジの風化土層
II	黄褐色	粘質土	ワラジの風化土層	二本塚埋土
III	黄褐色	粘質土	ワラジの風化土層	墓道中位、全層にわたる埋土の基盤に、風化の風化土層
IV	黄褐色	粘質土	ワラジの風化土層	最終埋葬時埋土
V	黄褐色	粘質土	ワラジの風化土層	追葬時の風化土層
VI	黄褐色	粘質土	ワラジの風化土層	追葬時の埋土
VII	黄褐色	粘質土	ワラジの風化土層	
VIII	黄褐色	粘質土	ワラジの風化土層	
IX	黄褐色	粘質土	ワラジの風化土層	
X	黄褐色	粘質土	ワラジの風化土層	
XI	黄褐色	粘質土	ワラジの風化土層	



第419图 74号横穴墓平·断面图

まない。本層群を初葬時の墓道内埋土と推定している。

第2層群（V～Ⅷ層）は第1層群を覆って墓道全体に堆積している。土層観察の結果、本層群はさらに4層に分層できる。下層の2層は粘質土層であり、成分構成は基盤層とほぼ同じで固く締まっている。閉塞施設の覆土と推定している。中層は閉塞施設上面から墓道のほぼ全面に堆積している。2回目の埋葬時の埋土であり、大小の地山礫をかなり含む。上層は風化が進んでおり、下層を覆って堆積している。本層群を最終埋葬時の墓道内埋土と推定している。

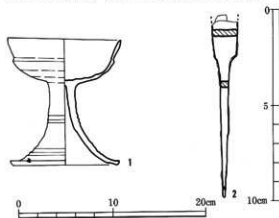
第3層群（Ⅰ～Ⅳ層）は後世の二次堆積土であり、本横穴墓の墓道内埋土ではないと推定している。

本横穴墓は土層観察の結果、第2層群までが墓道内埋土と推定している。人骨の検出もなく、これ以上の土層の切り合いを確かめることは不可能であった。この結果、最低2度の埋葬行為が行われたと推定している。

2) 羨道・玄室

羨道部は床面で幅約0.8m、長さ1.37mを測る。床面は約7°前後の緩い傾斜で玄室に向かって上昇している。天井部は残存しているものの、崩落が激しく原形を留めていない。このため高さ、傾斜の角度等は不明である。

玄室は天井部の一部に崩落・陥没がみとめられるものの比較的残りはよく、ドーム形を呈している。高さは崩落のため不明である。長さは3.15m、幅2.75mで隅丸長方形を呈している。玄門幅は0.87mを測る。床面全体にまばらに拳大の扁平河原円礫を敷いているが、隙間が非常に多い。敷石除去後の床面には幅10～20cm、深さ10cm前後の排水溝が周壁および中央に設けられている。周壁溝は部分的に途切れており、中央の溝は玄室中央部分で極端に広がる傾向を示している。



第420図 74号横穴墓出土遺物実測図

3) 遺物の出土状態

1) 玄室内

玄室内からは鉄製品、須恵器が検出された。鉄製品は鉄鎌1本で、玄室のほぼ中央から出土した。先端部の方向は西向きである。追葬時或いは落盤等により原位置ではないと推定している。須恵器は高坏で玄室中央やや北寄りから出土した。これも追葬時或いは落盤等により原位置ではないと推定している。

2) 墓道内

墓道からは遺物の出土はなかった。(友岡信彦)

第175表 74号横穴墓出土土器観察表

(単位:cm)

番号	器種	法量 ・口径 ・器高 ・胴部最大径	形態の特色	技法の特色				備考	ヘラ記号の有無
				内面	外面	色調	胎土		
1	高坏	・12.0 ・13.4	坏部の口縁部は外反しなごらのび、端部は丸い。外面には襷がみとめられる。脚部は下外方にのび、端部でさらに外反し面をなす。外面には2本のうすい沈線が2ヶ所みとめられる。	回転ナデ	回転ナデ 回転ヘラケ ズリの後回 転ナデ	黄白色	1mm以下の 白色砂粒を 含む	良好	

第176表 74号横穴墓出土鉄器観察表

(単位:cm)

番号	器種	全長	頭部長 (刀部)	刃幅	頭幅	刃部厚	頭厚	備考
2	鉄鎌	9.3以上	2.1以上	1.3以上	0.4	0.3	0.3	

75号横穴墓

1. 立地、調査前の状況

75号横穴墓は、南支群やや北寄りの斜面上位に位置し、南東方向に開口する。全長は3.98m、前庭部入口の標高は約34.6mである。玄室主軸方向はN-56.5°-Eを測る。保存状態は、前庭部～羨門付近にかけて1号溝が横断していた以外はおおむね良好であった。調査は前庭部プランの確認、同埋土の検討、閉塞施設の調査、上部のテラス状遺構の確認を行った。テラス状遺構は検出できなかった。

2. 規模、構造

1) 前庭部、羨門部

a) 規模、構造 前庭部は長さ2.3m、幅は入口付近で約0.2m、羨門付近は上部を若干削平されているが幅は1.0m、底面幅1.1m前後を測る。前庭部床面はやや凹凸があり、羨門に向かって約10°の傾斜で下降する。側壁は右壁が溝によってカットされているものの左羨門部で高さ0.7m前後、約60°の傾斜で立ち上がる。羨門壁はほとんど崩れているため傾斜は不明であるが、側壁とはほぼ直角に接する。羨門部も天井が崩れており高さは不明、幅は0.45mを測る。閉塞施設は、1号溝構築時に崩壊した様相である。河原円礫を用い構築されているが、上面の石は玄室側に攪乱され構築過程は明瞭でない。

b) 前庭部内埋土 前庭部内の堆積土はその性状から比較的明瞭な層区分が可能であり、全体で3層群6層に分層できた。以下堆積順に説明する。

第1層群 (VI層) は閉塞石下面から前庭部全体に厚い所で20cm程ほぼ水平に堆積する。基盤層の2次堆積土 (IV層) で、第2層群によって上面がカットされている。本層群は、初葬時の埋土と考えられる。

第2層群 (V層) は羨門中程から50cm程レンズ状に堆積する。性状はやや風化した基盤層の2次堆積土で、上面を第1層群によってカットされている。本層群は第1次追葬埋土と考えられる。

第3層群 (I～IV層) は閉塞上面から前庭部全体に、厚い所で30cm程斜めに堆積した基盤層の2次堆積土とその風化土層である。本層群は最終埋葬時の埋土と考えられる。

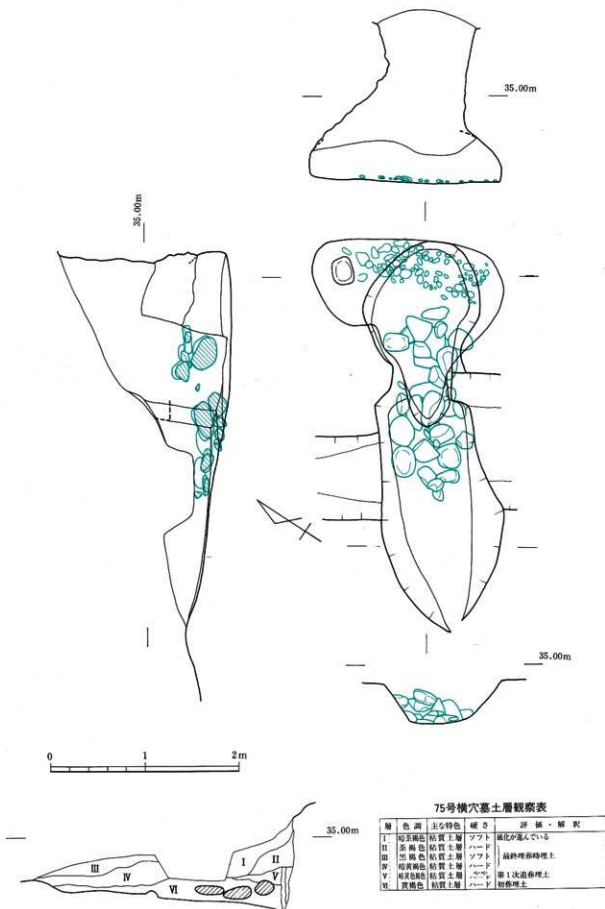
以上の結果から最低3回埋葬が行われたと推定される。

2) 羨道、玄室

羨道は床面で長さ0.37m、玄門幅0.55mを測る。床面は約10°の傾斜で玄室に向っている。天井は完全に崩落している。玄室は長さ1.31m、最大幅2.03mの平入り卵倒形を呈している。天井は崩れていたが、ドーム状をなし、羨道とは直線的に繋がると推定される。床面には直径5～10cm前後の河原円礫を奥壁ぎわの長さ1.5m、幅0.4mの範囲にまばらに敷き詰め死床を設けている。また、左椀部中央付近に長さ30cm、幅20cmの河原円礫1個を利用した石枕を設けていた。

3. 遺物の出土状態

前庭部、玄室内ともに遺物は出土しなかった。(村上久和)



第421図 75号横穴墓平・断面図及び縦断土層図

76号横穴墓

1. 立地、調査前の状況

76号横穴墓は、南支群西側斜面に位置しほぼ南西方向に開口する。標高は約36mで、主軸をN-48°-Eにとる。全長は5.3mを測る。本横穴墓は旧県道部の工事によって羨門部、および玄室の天井部などを大きく削平され、特に玄室には土砂の流入が著しかった。調査は供献土器群の検出作業を進めつつ、順次前庭部、同埋土の検討、閉塞施設の調査、および撤去を行った。閉塞施設除去後に玄室内の崩落土等の除去作業を行い、遺物、礎床施設等の調査を実施した。

2. 規模、構造

1) 前庭部、羨門部

a) 規模、構造 前庭部は全長約3.3m、幅は前庭部入口で約0.9m、最奥部の羨門付近で2.0m、最大幅は中央部で2.1mを測る。奥壁はほぼ垂直に作られているが、上面をカットされているためその高さは確定できない。少なくとも1m以上の高さはあったと推定される。さらにその奥壁から肩部に稜線をもって側壁へと続く。右肩部はほぼ垂直に立ち上がり、側壁は前庭部中央部で約65°の角度で立ち上がる。左肩部は約80°の角度で立ち上がり、側壁は前庭部中央部で約60~70°の角度で立ち上がる。床面は、前庭部入口より約1mの地点までは約12°の傾斜をもち、そこからはほぼ平坦に羨門へと続く。羨門部は幅約0.5mで、上部を大きく削平されているため高さは計測不能である。羨門部と前庭部床面とは約10cmの段差をもっている。閉塞施設は板石と川原石を使用し構築されている。まず長さ50cmほどの偏平気味の河原石を根石として置き、その後60×50cmの大形の板石で羨門を覆う。さらに人頭大の河原石を板石の約3分の1ほどの高さまで10数個積み上げている。初葬時にはおそらく板石の前面を覆っていたと考えられるが、追葬時に上部の閉塞石は取り除いたものと思われる。板石も非常に不安定な覆い方をしており、一度抜き取って再度使用したことを伺わせる。

b) 前庭部内埋土 前庭部内埋土はその性状から比較的明瞭な層区分が可能で、全体で3層群8層に分層した。以下堆積順に説明を加える。

第1層群(Ⅶ・Ⅷ層)は前庭部床面に15~20cmの厚さで堆積するが、閉塞施設の直前で上の層に大きくカットされわずかに5cmほどの厚さとなる。地山礫を多く含み上面は第2層群にカットされ風化現象は認められない。初葬時の前庭部内埋土と考えられる。

第2層群(Ⅵ層)は閉塞部より約1.5mの範囲で厚さ30cmで堆積する。本層は第1次追葬時の埋土と考えられる。

第3層群(Ⅰ~Ⅴ層)は閉塞部を覆う形で堆積している。Ⅲ~Ⅴ層は閉塞部の板石の上端から閉塞部を覆っている。そして羨門から約1mほどのところから約25度の傾斜で下がっていく。最終埋葬時の前庭部内埋土と考えられる。

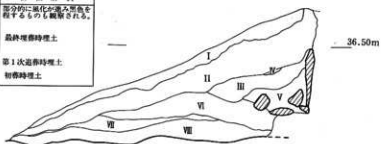
以上の土層観察結果より本横穴墓では少なくとも3度の埋葬が行われたものと推定される。

2) 羨道、玄室

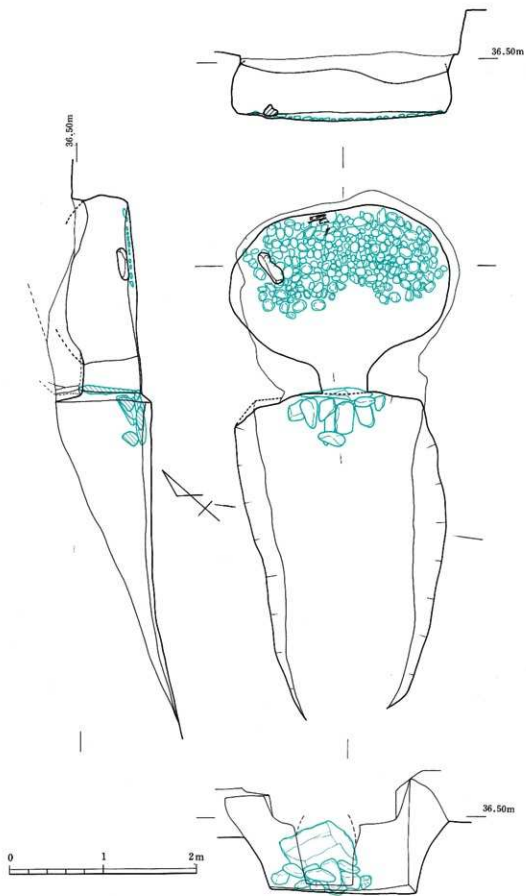
羨道は長さ約0.35mと短く、天井部を大きく削平されているためその高さは測定できない。床面は平坦で排水溝や礎床等は敷設されていない。玄室は奥行き1.6m、幅2.3mの長楕円形を呈する。天井

76号横穴墓土層観察表

層	色調	主な特色	硬さ	評価・備考
I:	緑色	粘質土層	ハード	一部の砂に風化が著しく、硬さによる崩壊も観察される。
II:	茶褐色	"	ハード	"
III:	黄褐色	"	ハード	最終埋葬時埋土
IV:	赤褐色	砂質土層	ハード	"
V:	黒褐色	粘質土層	ソフト	"
VI:	暗褐色	"	ソフト	第1次追葬時埋土
VII:	暗茶褐色	"	ソフト	"
VIII:	灰黄色	"	ソフト	初葬時埋土



第422図 76号横穴墓縦断土層図



第423图 76号横穴墓平·断面图

部は残存する奥壁部から推定してドーム形を呈するものと考えられる。床面には排水溝は構築されず、拳大の扁平な円礫を使用した礫床をもつ。但しこの礫床は玄室のほぼ半分に確認されるのみで、かつては全面に施されていたものと考えられる。この礫床上の左奥壁近くに長さ約40cmの石枕を置いていることが確認された。さらに奥壁に沿って鉄鍔が7本ほど検出されている。

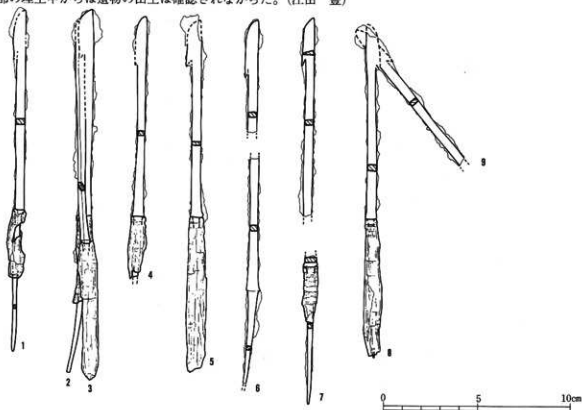
3. 遺物の出土状態

1) 玄室内

玄室内では、鉄鍔が9本ひとまとめで奥壁に沿うように、先端を南東に向けて検出された(第424図1~9)。

2) 前庭部内

前庭部の埋土中からは遺物の出土は確認されなかった。(江田 豊)



第424図 76号横穴墓出土遺物実測図

第177表 76号横穴墓出土鉄器観察表

(単位: cm)

番号	器種	全長	頭部長 (刀部)	刃幅	頭幅	刃部厚	頭厚	備考
1	鉄鍔	18.0	不明	0.6	0.45	不明	0.3	木質残存
2	同上	19.1	2.6	0.8	0.5	不明	0.2	同上
3	同上	18.9	不明	不明	0.5	不明	0.2	同上
4	同上	13.6以上	2.5	0.6	0.45	不明	0.2	同上
5	同上	18.4	2.3	0.7	0.45	不明	0.2	同上
6	同上	17.7以上	3.0	0.65	0.45	不明	0.3	同上
7	同上	18.3以上	2.5	0.65	0.45	0.25	0.3	同上
8	同上	17.0以上	2.0以上	0.7	0.5	不明	0.3	同上
9	同上	9.0以上	2.5	0.7	0.45	不明	0.2	

77号横穴墓

1. 立地、調査前の状況

77号横穴墓は、南支群の北側斜面上位に位置し、南東方向に開口する。全長は3.42m、前庭部入口の標高は、約36.3mである。玄室主軸方向はN-56.5°-Eを測る。調査前の状況は、玄室天井部が崩落していたものの保存状態は良好であった。調査は前庭部プランの確認、同埋土の検討、閉塞施設の調査を行った。

2. 規模、構造

1) 前庭部、羨門部

a) 規模、構造 前庭部は長さ2.15m、幅は入口付近で約0.3m、羨門付近で上部幅1.05m、底面幅0.86mを測る。前庭部床面はゆるい凹凸があり、羨門に向かって約10°前後の傾斜で下降する。側壁は羨門部で高さ約1.05m、80°前後のやや急な傾斜で立ち上がる。羨門壁は約85°の傾斜を持ち、側壁とほぼ直角に接する。羨門部は天井がほぼ完全に崩れており、高さは不明で幅0.47mを測る。閉塞施設は、最終埋葬時の様相であり、大形の河原円礫を用い構築されている。まず、羨門部の下部に初葬時の閉塞石3個を用いて閉塞の基底部を整える。その上に人頭大よりやや大形の河原円礫7個を横積みにして羨門を覆う。その後、拳大の地山礫で隙間を覆い、最後に前庭部全体を覆うように埋土がなされる。

b) 前庭部内埋土 前庭部内の堆積土壌は、その性状から、比較的明瞭な層区分が可能であり、2層群6層に分層できた。以下堆積順に説明する。

第1層群(V・VI層)は閉塞石下面から前庭部ほぼ全体に厚い所で20cm程レンズ状に堆積する。基盤層の2次堆積土(VI層)とその風化土(V層)で上面が第2層群によってカットされている。本層群は、初葬時の埋土と考えられる。

第2層群(I~IV層)は閉塞中程から前庭部全体にかけて、厚い所で90cm程斜めに堆積した基盤層の2次堆積土(II~IV層)とその風化土層(I層)である。本層群は最終埋葬時の埋土と考えられる。

以上の結果から最低2回の埋葬が行われたと推定される。

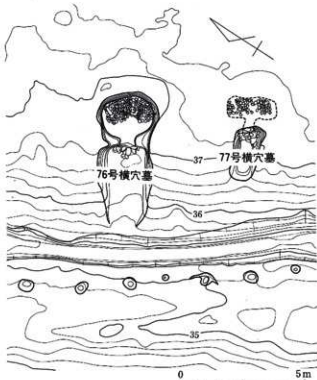
2) 羨道、玄室

羨道は床面で長さ0.42m、玄門幅0.5mを測る。床面は玄門付近では20°の傾斜で玄室に向かって下降する。天井は完全に崩れている。玄室は長さ0.85m、幅1.98mの平入りの隅丸長方形を呈し、床面には排水溝などは認められない。天井はほとんど崩落していたがドーム状をなし、玄室と羨道との境はくびれを設けていると推定される。床面には10cm前後の埋土を全面に行なった後、直径10cm前後の河原円礫を全体にまばらに敷いている。

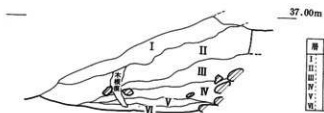
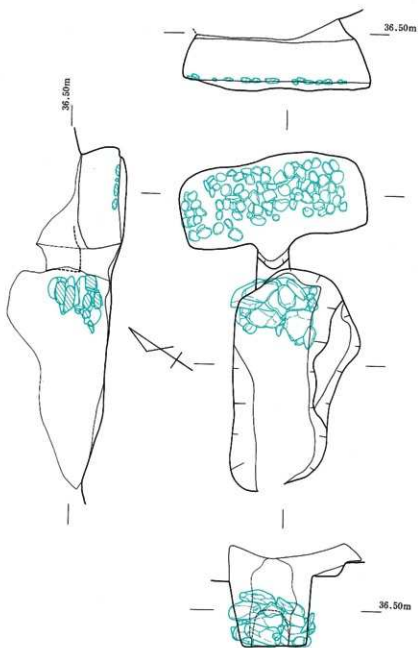
3. 遺物の出土状態

1) 玄室内

玄室内の中央玄門寄りの敷石下で刀子基部片を発見したが図示できなかつた。(村上久和)



第425図 77号横穴墓周辺平面図



77号横穴墓土層観察表

層	色調	主な特色	硬さ	評価・解釈
I	黒褐色	クロロク質土	ソフト	風化土層
II	暗褐色	粘質土	ソフト	
III	茶褐色	粘質土	ハード	埴輪埋存土
IV	黄褐色	粘質土	ハード	
V	暗黄褐色	粘質土	ソフト	初葬埋土
VI	黄褐色	粘質土	ハード	

第426図 77号横穴墓平・断面図及び縦断土層図

78号横穴墓

1. 立地、調査前の状況

78号横穴墓は南支群中央やや南寄りの斜面に立地し、西方向に開口すると思われる。当横穴墓は玄室のみの検出であり、羨道部は中世の溝で切られている。前庭部は路線範囲外であり、調査は行っていない。標高は玄室床面で35.15m前後を測る。玄室主軸方向はN-56.5°-Eを測る。保存状態は、羨道部が中世の溝で切られていたり、玄室天井部が陥没していたりしており、良好とは言えない。本横穴墓は調査以前から玄室天井部の陥没が認められ横穴墓の存在が確認されていた。調査は、玄室内の落石・崩落土等の埋土除去作業を行い、遺物・礎床施設等の調査を実施した。

2. 規模、構造

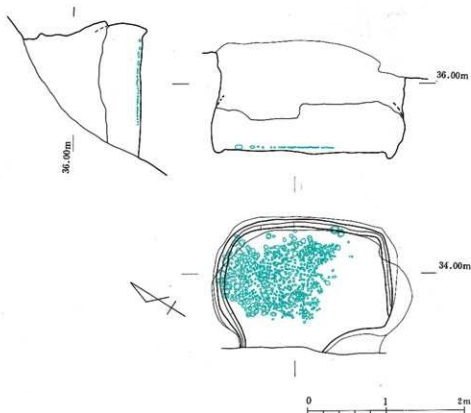
1) 玄室

玄室は天井部が崩落しており残りが悪いが、ドーム形を呈していたと推定している。長さは1.47m、幅2.24mで隅丸長方形を呈している。床面は左側壁に沿って長さ約1.5m、幅約1mの礎床を設けている。礎床は周囲に5-10cmの扁平河原石を配し、中央に直径3cm前後の玉砂利を敷き詰めている。礎床の下には厚み5cm前後の埋土を行い床面を整地している。また、幅10cm、深さ10cm前後の排水溝が周壁に設けられているが右袖部分は途切れている。

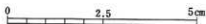
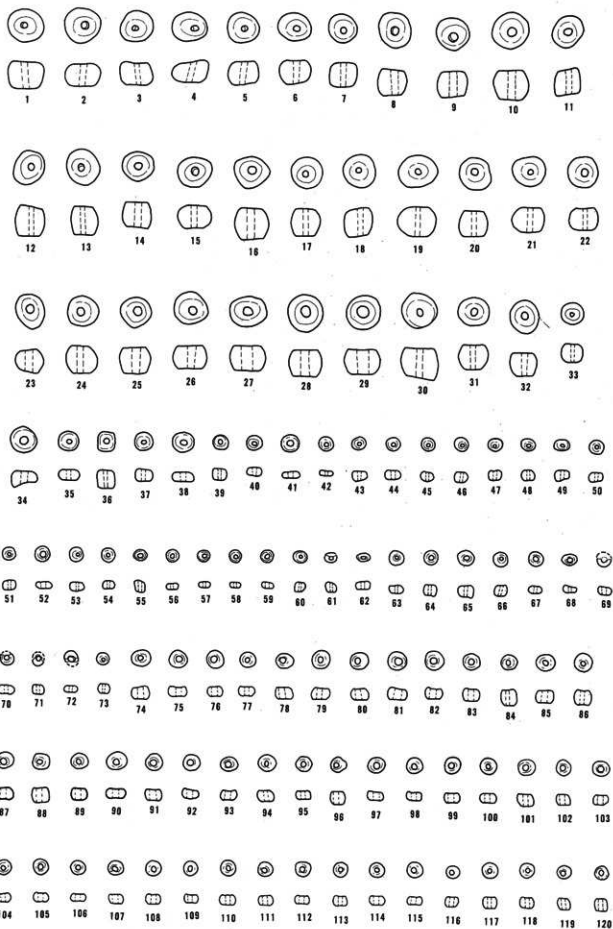
3. 遺物の出土状態

1) 玄室

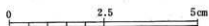
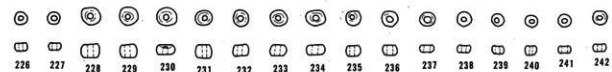
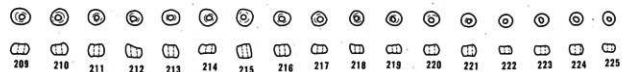
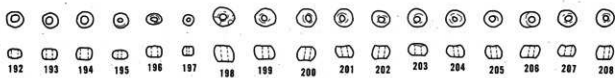
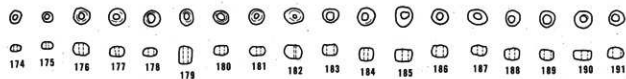
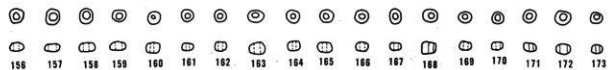
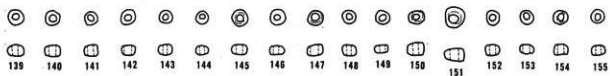
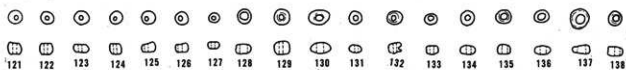
ガラス製小玉・丸玉が、玄室中央から奥壁寄りにかけて3ヵ所で群をなして検出された(第428、429図)。A群は1cm前後の丸玉24個、B群は1cm前後の丸玉2個と5mm前後の小玉76個、C群は1cm前後の丸玉2個と5mm前後の小玉106個である。これ以外の副葬品は出土しなかった。(友岡信彦)



第427図 78号横穴墓平・断面図



第428图 78号横穴墓出土物实测图(1)



第429图 78号横穴墓出土遺物実測図(2)

第178表 78号横穴墓出土玉類計測表

(単位: mm, g)

番号	種類	材質	色調	長径	短径	孔径	重量	備考
1	丸玉	ガラス	藍	9	7	1.5	0.85	
2	*	*	*	*	6	*	0.75	
3	*	*	*	8.5	6.5	*	0.7	
4	*	*	*	9	6	*	*	
5	*	*	*	8.5	7	*	*	
6	*	*	*	7.5	6.5	*	0.6	
7	*	*	*	8	*	2	*	
8	*	*	*	9	*	*		
9	*	*	*	*	7	*		
10	*	*	*	10	8	*		
11	*	*	*	8	7	*		
12	*	*	*	9	8	1.5		
13	*	*	*	9.5	7.5	*		
14	*	*	*	8.5	*	2		
15	*	*	*	9	6	*		
16	*	*	*	9.5	6	2		
17	*	*	*	8.5	7	1.5		
18	*	*	*	*	8	*		
19	*	*	*	10.5	*	*		
20	*	*	*	8.5	7	2		
21	*	*	*	9	6.5	1.5		
22	*	*	*	8	6	*		
23	*	*	*	9.5	6.5	2.5		
24	*	*	*	8	7	2		
25	*	*	*	8.5	*	*		
26	*	*	*	9	6	*		
27	*	*	*	9.5	6.5	*		
28	*	*	*	*	7	*		
29	*	*	*	9	6.5	3		
30	*	*	*	9.5	8.5	1.5		
31	*	*	*	7.5	6.5	1.5		
32	*	*	*	8	6.5	1.5		
33	小玉	*	*	6	5	1		
34	*	*	*	7	4	2		
35	*	*	*	5	3	1		
36	*	*	*	*	5	2		
37	*	*	*	4.5	3.5	1		
38	*	*	青	6	2.5	2		
39	*	*	藍	4	*	1		
40	*	*	*	*	1.5	*		
41	*	*	*	3.5	3	*		
42	*	*	*	4	2	*		
43	*	*	*	3.5	1.5	2		
44	*	*	*	3	*	1		
45	*	*	*	4	3	*		

番号	種類	材質	色調	長径	短径	孔径	重量	備考
46	小玉	ガラス	藍	4	3	1		
47	*	*	*	*	2.5	*		
48	*	*	*	*	*	*		
49	*	*	*	*	*	*		
50	*	*	*	4.5	2	2		
51	*	*	*	4	3	1		
52	*	*	*	*	2.5	*		
53	*	*	*	3.5	3	*		
54	*	*	*	4	*	*		
55	*	*	*	*	*	*		
56	*	*	*	*	2.5	*		
57	*	*	*	*	*	*		
58	*	*	*	*	2	2		
59	*	*	*	*	2.5	1		
60	*	*	*	3.5	2	*		
61	*	*	*	4	3	2		
62	*	*	*	3.5	1.5	1		
63	*	*	緑	4	2	1		
64	*	*	*	4	3	1.5		
65	*	*	青	*	3.5	1		
66	*	*	*	*	3	*		
67	*	*	*	*	2	1.5		
68	*	*	*	*	*	*		
69	*	*	緑	*	1.5	*		
70	*	*	*	4	2.5	*		
71	*	*	*	3.5	*	*		
72	*	*	青	4	1.5	2		
73	*	*	*	3.5	2.5	1		
74	*	*	藍	5.5	4	1.5		
75	*	*	*	4.5	3	*		
76	*	*	*	4.5	3	1.5		
77	*	*	*	4	*	1		
78	*	*	*	4.5	*	1.5		
79	*	*	*	5	*	*		
80	*	*	*	*	*	*		
81	*	*	*	*	3.5	*		
82	*	*	*	*	*	*		
83	*	*	*	4.5	3	1.5		
84	*	*	*	*	4	*		
85	*	*	*	5.5	3.5	*		
86	*	*	*	5	4	1		
87	*	*	*	4.5	3	2		
88	*	*	*	5	4	1.5		
89	*	*	*	4.5	3	*		
90	*	*	*	5.5	2.5	*		

番号	種類	材質	色調	長径	短径	孔径	重量	備考
91	小玉	ガラス	藍	4.5	3	1.5		
92	*	*	*	*	2.5	*		
93	*	*	*	*	3	*		
94	*	*	*	5	*	*		
95	*	*	*	4	2.5	*		
96	*	*	*	4	3.5	1.5		
97	*	*	*	*	2	2		
98	*	*	*	*	*	*		
99	*	*	*	4.5	2.5	1.5		
100	*	*	*	4	3	*		
101	*	*	*	4.5	*	*		
102	*	*	*	4	*	*		
103	*	*	*	*	*	*		
104	*	*	*	*	2.5	*		
105	*	*	*	*	2	*		
106	*	*	*	4	2	1		
107	*	*	*	*	2.5	1.5		
108	*	*	*	*	*	*		
109	*	*	*	*	2	*		
110	*	*	*	*	3	1		
111	*	*	*	*	*	*		
112	*	*	*	*	2	1.5		
113	*	*	*	*	3	1		
114	*	*	*	*	2.5	1.5		
115	*	*	*	*	2	*		
116	*	*	*	*	3	1		
117	*	*	*	*	*	*		
118	*	*	*	*	*	*		
119	*	*	*	*	*	*		
120	*	*	*	3.5	3.5	1.5		
121	*	*	*	4	3	1		
122	*	*	*	3.5	*	*		
123	*	*	*	4	2	*		
124	*	*	*	3.5	3	0.5		
125	*	*	*	*	2.5	1		
126	*	*	*	3	*	*		
127	*	*	*	2.5	2	*		
128	*	*	*	4	2.5	2		
129	*	*	*	*	3.5	1		
130	*	*	*	5.5	3	2		
131	*	*	*	3	2	1		
132	*	*	*	4	3	1.5		
133	*	*	*	2.5	2	*		
134	*	*	*	4	2.5	*		
135	*	*	*	*	*	*		

番号	種類	材質	色調	長径	短径	孔径	重量	備考
136	小玉	ガラス	藍	4	2	2		
137	*	*	*	5	2.5	2.5		
138	*	*	*	4	*	1.5		
139	*	*	*	*	3	2		
140	*	*	*	*	*	*		
141	*	*	*	3.5	*	*		
142	*	*	*	4	*	*		
143	*	*	*	3.5	*	1.5		
144	*	*	*	*	2.5	*		
145	*	*	*	4.5	*	2		
146	*	*	*	4	2	1.5		
147	*	*	*	*	3	2		
148	*	*	*	*	*	1.5		
149	*	*	*	3.5	2	2		
150	*	*	*	4	3.5	1.5		
151	*	*	*	5.5	3.5	2.5		
152	*	*	*	4	*	1.5		
153	*	*	*	*	2.5	2		
154	*	*	*	*	3	*		
155	*	*	*	3.5	*	*		
156	*	*	*	4	2	*		
157	*	*	*	4.5	*	2.5		
158	*	*	*	4	2.5	2		
159	*	*	*	3.5	*	*		
160	*	*	*	3.5	3	1		
161	*	*	*	*	2	1.5		
162	*	*	*	*	2.5	*		
163	*	*	*	4	3	2		
164	*	*	*	3.5	2.5	1.5		
165	*	*	*	*	*	*		
166	*	*	*	3.5	2.5	1.5		
167	*	*	*	4	2	*		
168	*	*	*	*	3.5	*		
169	*	*	*	3.5	2.5	*		
170	*	*	*	*	2	2		
171	*	*	*	*	*	1.5		
172	*	*	*	4	3	2		
173	*	*	*	3	2	1.5		
174	*	*	*	3.5	*	*		
175	*	*	*	2.5	*	1		
176	*	*	*	4	3.5	2		
177	*	*	*	*	2.5	*		
178	*	*	*	4.5	2	2.5		
179	*	*	*	*	4.5	2		
180	*	*	*	4	3	1.5		

番号	種類	材質	色調	長径	短径	孔径	重量	備考
181	小王	ガラス	藍	4.5	2.5	1.5		
182	*	*	*	5	3.5	0.5		
183	*	*	*	4.5	2.5	2		
184	*	*	*	*	3.5	*		
185	*	*	*	5	*	2		
186	*	*	*	4	3	*		
187	*	*	*	5	*	*		
188	*	*	*	4	*	1.5		
189	*	*	*	*	2.5	2.5		
190	*	*	*	5	3	1.5		
191	*	*	*	3.5	*	2		
192	*	*	*	4	3	2		
193	*	*	*	4.5	*	*		
194	*	*	*	*	*	*		
195	*	*	*	4	2.5	1.5		
196	*	*	*	4	3	2		
197	*	*	*	3	2.5	1		
198	*	*	青緑	6	4.5	1.5		
199	*	*	*	*	3.5	*		
200	*	*	*	5	4	*		
201	*	*	*	*	3	*		
202	*	*	*	*	3.5	*		
203	*	*	*	*	3	*		
204	*	*	*	*	*	1		
205	*	*	*	4.5	3.5	1.5		
206	*	*	*	5	*	*		
207	*	*	*	*	3	2		
208	*	*	*	4.5	4	1.5		
209	*	*	*	5	3	*		
210	*	*	*	4.5	*	*		
211	*	*	*	4	3	1		
212	*	*	*	*	3.5	1.5		
213	*	*	*	4.5	*	*		
214	*	*	*	*	2.5	*		
215	*	*	*	*	3.5	*		
216	*	*	*	4	3	2		
217	*	*	*	*	2.5	1.5		
218	*	*	*	*	*	*		
219	*	*	*	*	2	*		
220	*	*	*	*	2.5	*		
221	*	*	*	*	3	1		
222	*	*	*	3.5	2	1.5		
223	*	*	*	4	2.5	*		
224	*	*	青緑	4	3	2		
225	*	*	*	3.5	2	1		

番号	種類	材質	色調	長径	短径	孔径	重量	備考
226	小玉	ガラス	青緑	3.5	2	1.5		
227	*	*	*	*	*	*		
228	*	*	*	5	3.5	*		
229	*	*	*	*	*	*		
230	*	*	*	*	3	*		
231	*	*	*	4	4	*		
232	*	*	*	*	3	*		
233	*	*	*	4.5	*	*		
234	*	*	*	5	*	2		
235	*	*	*	4	*	1.5		
236	*	*	*	*	*	2		
237	*	*	*	*	*	*		
238	*	*	*	*	*	1.5		
239	*	*	*	3.5	2.5	1		
240	*	*	*	*	*	*		
241	*	*	*	3.5	2	1.5		
242	*	*	白緑	4	*	*		
243	*	*	*	3.5	2.5	*		
244	*	*	*	*	*	*		

79号横穴墓

1. 立地、調査前の状況

79号横穴墓は、南支群の北寄りの斜面上位に位置し、南東方向に開口する。全長は、大樹によって玄室の一部以外は破壊されており、不明である。玄室床面の標高は、約35.5mである。玄室主軸方向はN-56.5°-Eを測る。保存状態は、前庭部・羨道部の上に大木が樹立していたため玄室天井部も陥没していた。調査は玄室部プランの確認を行った。

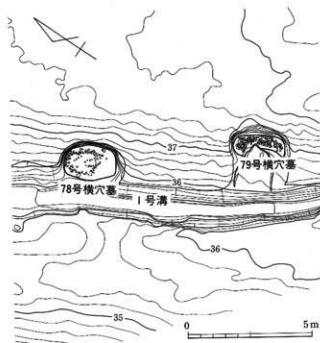
2. 規模、構造

1) 前庭部、羨門部

前庭部及び羨門部は大樹によって削平されており、規模、構造ともに不明である。

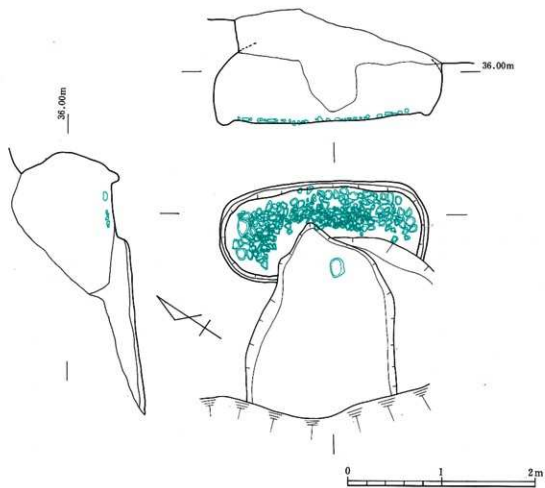
2) 羨道、玄室

羨道は大樹によって大破されている。玄室は羨門に近い部分が破壊されているが、長さ1.0m、幅2.19mの平



第430図 79号横穴墓周辺平面図

入り隅丸長方形を呈す。床面は幅10cmの排水溝が周壁に沿ってつくられている。天井は完全に破壊されている。床面は拳大の河原円礫によって長さ約1.9m、幅0.5mの死床を中央に構築している。左側壁中央に長さ20cm、幅10cmの河原円礫を利用した石枕を設けている。(村上久和)



第431図 79号横穴墓平・断面図

80号横穴墓

1. 立地、調査前の状況

80号横穴墓は南支群の最南の斜面上位に立地し、南東方向に開口する。全長は玄室中央より奥側が削平されており、墓道中央より入口方向は発掘区の関係上確認できず、現状で4.96mを測る。標高は羨門下面で約37mを測る。玄室主軸方向は、N-39°-Eを測る。保存状態は、玄室中央から奥壁方向にかけては、近年の土取りによって破壊されている以外はおおむね良好である。調査以前に玄室が切断され露出していたためその存在が確認されていた。調査は墓道プランの確認、同埋土の検討、閉塞施設および玄室の調査を行った。

2. 規模、構造

1) 墓道、羨門部

a) 規模、構造 墓道部は発掘区の関係で全掘できなかった。現状で長さ約2.59m、幅は羨門付近で推定上部幅2.6m、底面幅1.1mを測る。墓道床面は、凹凸を持ちながらも約10°の緩やかな傾斜で羨門に向かって上がる。羨門付近左側のみ長さ0.4m前後、幅0.2m前後、高さ15cmの方形基壇を造り出している。排水溝等の施設は認められない。羨門部付近の側壁は約1.4mで80°前後の傾斜で立ち上がる。羨門壁は約85°の傾斜を持ち、側壁とはほぼ直角に接する。

羨門は二重門構えを呈し天井が崩れており、幅は一重目が1.1m、二重目が0.75mを測る。閉塞施設は追葬時の状況であり、羨門を覆っていない。まず第1次追葬時に1枚の板石と20個前後の河原円礫を墓道入口方向に倒して使用した状況が、最終埋葬時に1枚の板石と10個前後の河原円礫を入口方向に倒した状況がそれぞれうかがわれる。これらは床面から30cmと70cmほど浮いた状態で検出された。

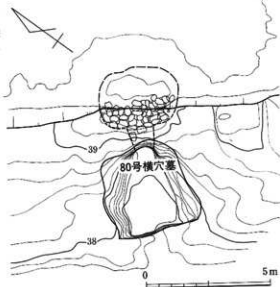
b) 墓道内埋土 墓道内の堆積土はその性状から、比較的明瞭な層区分が可能であり全体を5層群5層に区分できた。以下堆積順に説明する。

第1層群(Ⅳ層)は羨門から1m程入口方向にいった所から現状で2m程斜めに堆積したもので、厚い所で20cmを測る。上面を第2・3層群によってカットされている。本層は基盤層の2次堆積土である。本層より土師器甕(第435図1、2)と須恵器壺蓋身、坏身、甕、提瓶(第435図3~10、第436図11~13、17~27)、鉄鍬、馬具(第438図32、33、36~40)が一括埋置された状態で検出された。

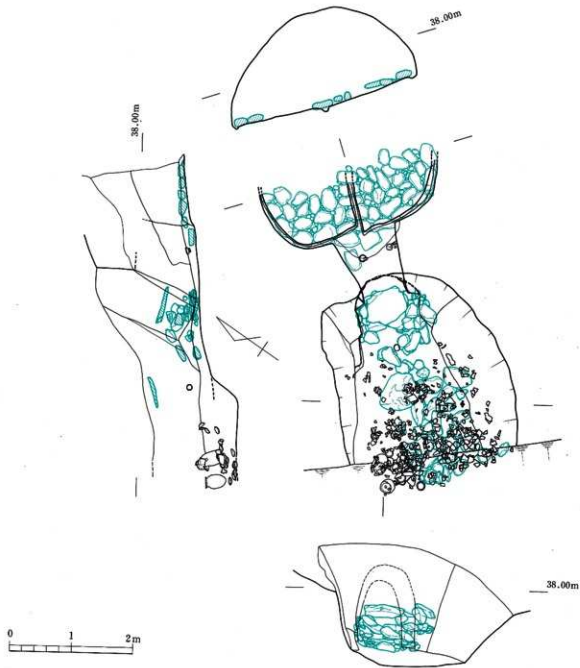
本層群は初葬時の埋土と考えられる。

第2層群(Ⅲ層)は羨門下面から墓道入口方向に約2m程レンズ状に堆積し、層厚は50cmを測る。上面を3層群によってカットされている。性状は基盤層の2次堆積土であるが固く締っており、風化が著しい。層中に閉塞石と思われる板石および河原円礫を包含する。また、本層中には須恵器甕(第437図28~30、第438図31)の破砕散布状態と鉄斧(第439図34、35)が認められた。本層群は第1次追葬時の埋土と考えられる。なお、鉄斧は追葬時に玄室から掻きだされた可能性が高い。

第3層群(Ⅱ層)は羨門から墓道入口方向に約2mほど水平に堆積し、最も厚い所で60cmを測る。羨門付近の上面を4層群によってカットされている。風化の著しいクロボク質の層であるが羨門付近がやや固く締まっている。遺物は、層中に須恵器高坏(第436図15、16)が認められた。本層群は第2次追葬時の埋土と考えられるが、上面の風化の度合いが



第432図 80号横穴墓周辺平面図



第433图 80号横穴墓平·断面图

著しいところから旧表土であった可能性が高い。

第4層群（V層）は羨門上面から0.7mほどレンズ状に堆積し、最も厚い所で60cmを測る。クロボク質土と基盤層の混在した層で固く締まっており、層最下面に閉塞石と思われる板石を包含する。遺物は層中位に須恵器平瓶（第436図14）が認められた。本層群は最終埋葬の閉塞埋土と考えられる。

第5層群（I層）は近年の造成土である。

以上の土層観察結果から本横穴墓では少なくとも4回の埋葬が行われたと考えられる。

2) 羨道、玄室

羨道は長さ1.1m、玄門幅1.1mを測る。天井は全て崩落しており高さは不明である。玄室は中央より奥壁側は近年の造成により削平され、現状で長さ1.1m、裾部幅2.4m、中央幅3.05mを測り、床面には幅10cm前後の排水溝が周壁および中央に設けられている。床面はほぼ平坦であり、玄室全面に人頭大の川原円礫を敷き詰めている。玄室内の敷石の構築は中央の排水溝の上から左右に広げるように行い、最後に5～10cmの小礫を円礫の隙間に補填している。天井は崩落が激しく、形態はドーム形を呈すと推定されるが床面からの高さは不明である。

3. 遺物の出土状態

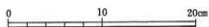
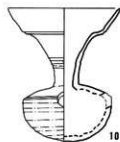
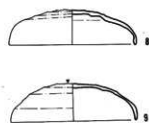
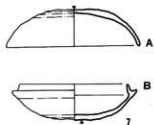
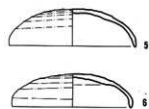
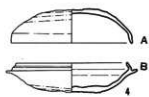
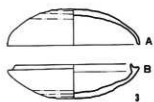
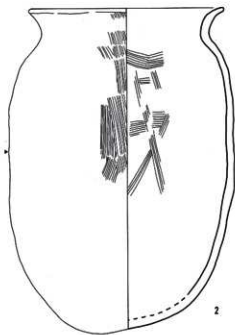
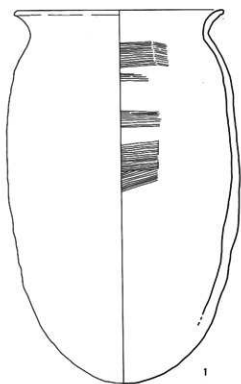
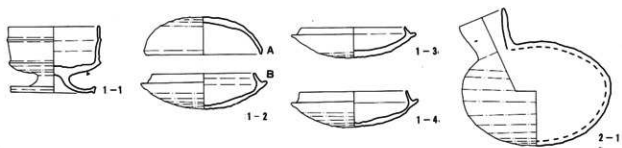
1) 玄室内

玄室内には天井部の崩落土、近年のゴミ等がかなり認められたが、清掃後に須恵器高坏2（第439図41、42）、刀子1、鉄鏃2（第439図43～45）、銅釧1、耳環5（第439図46～51）、勾玉3、管玉1、切子玉2、平玉1、ガラス玉82個（第439図52～142）が検出された。高坏は羨道の玄室寄りの左右で各1個、鉄鏃、刀子、銅釧は高坏上面およびその周辺で、勾玉・管玉1個は玄室中央左側壁際で検出された。それ以外の遺物については埋土の水洗で検出したものである。

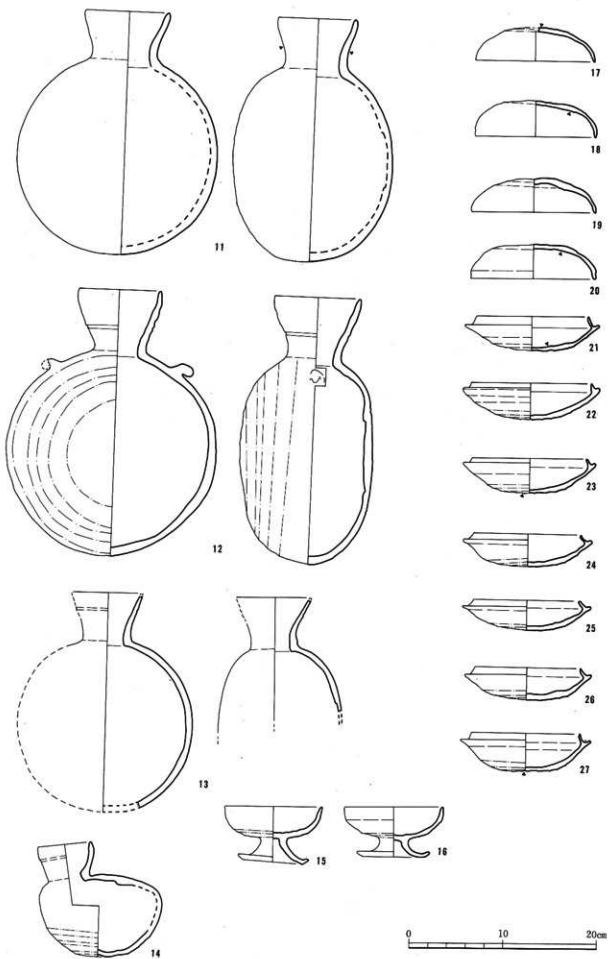
2) 墓道内

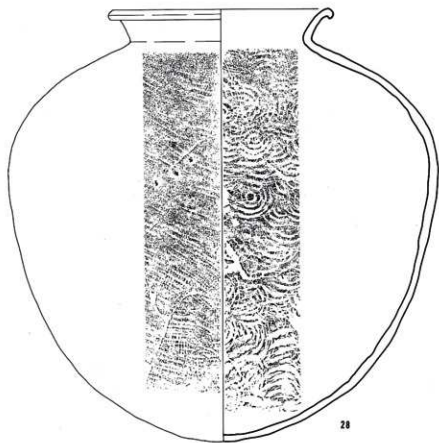
墓道内の遺物の出土層位については墓道内埋土の項で示した。ここでは遺物の出土状況について述べる。本墓道より多量の遺物が検出された。初葬時に調査区ざわ中央寄り左側において土師器甕2個（第435図1・2）の配列埋置および坏蓋身、坏蓋、坏身、高坏、甕、提瓶（第435図3～10、第436図11～13、17～27）、鉄鏃、馬具（第438図32、33、36～40）が一括埋置の状態で検出された。なお、土師器甕内には高坏、坏身蓋、平瓶（第435図1、2）が入れられていた。

第1次追葬時には墓道全体に甕（第437図28～30、第438図31）の破碎散布状態と前庭部羨門寄り中央に鉄斧2個が出土した。なお、鉄斧は追葬時に玄室より掻きだされた可能性が高い。第2次追葬時には前庭部羨門寄り中央に高坏（第436図16）が検出された。最終埋葬時には羨門付近中央に平瓶（第436図14）が検出された。（村上久和）

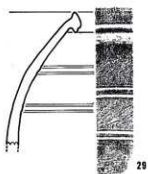


第435图 80号横穴墓出土遗物实测图(1)

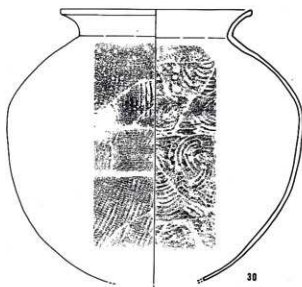




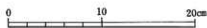
28



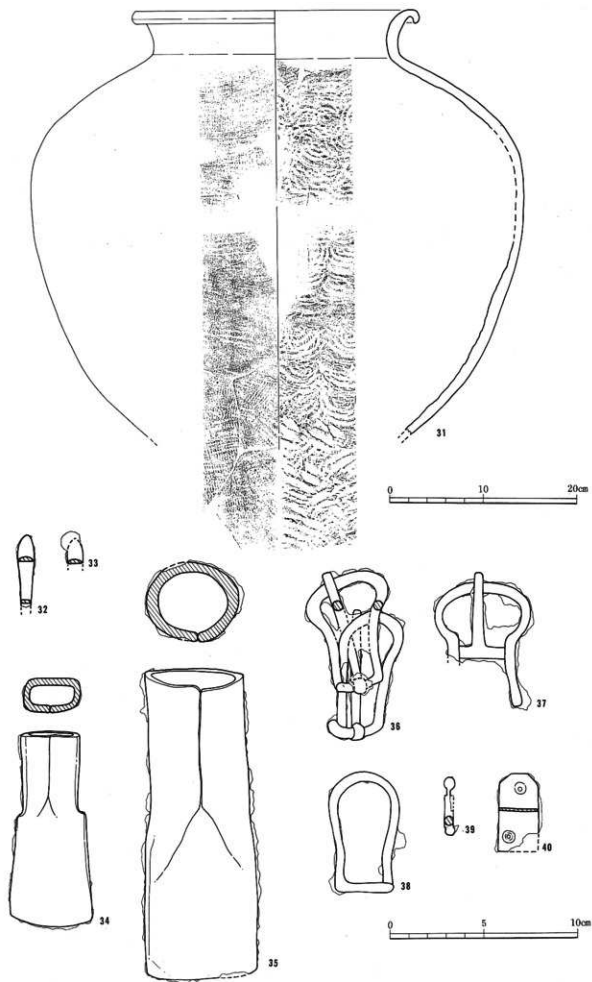
29

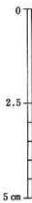
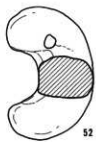
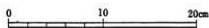


30

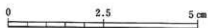
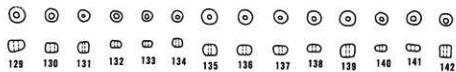
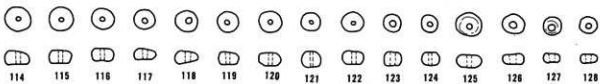
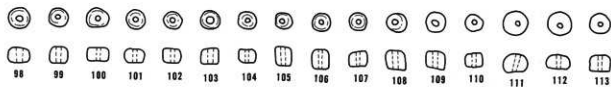
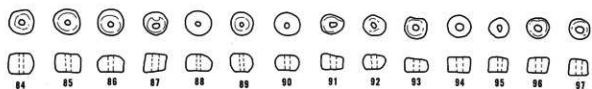
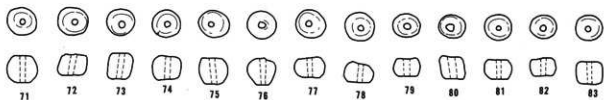
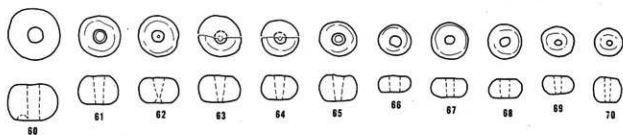


第437图 80号横穴墓出土遺物実測図(3)





第439图 80号横穴墓出土遺物実測図(5)



第440图 80号横穴墓出土遗物实测图(6)

第179表 80号横穴墓出土土器観察表

(単位: cm)

番号	器種	法量 ・口径 ・器高 ・胴部最大径	形態の特色	技法の特色					備考	ヘラ記号の有無
				内面	外面	色調	胎土	焼成		
1 1	高坏	・9.6 ・7.0	口縁部は直立してのび、端部は丸い。外面には2本の稜がみとめられる。胴部は短く下方にのび、端部は凹面をなす。	回転ナデ	回転ナデ 回転ヘラケズリ	灰色	0.5 - 1mm の白色砂粒を少量含む	良好		外面坏部「III」
1 2 A	坏蓋	・12.3 ・4.0	口縁部は外反しなからのび、端部は丸い。天井部はやや高く丸みをおびる。	回転ナデ 調整ナデ	回転ナデ 回転ヘラケズリ	青灰色	0.5 - 1mm の白色砂粒を少量含む	良好		
1 2 B	坏身	・11.0 ・3.8 ・13.4	たちあがりは内傾してのび、端部は丸い。受部は上外方にのび、端部は丸い。	回転ナデ 調整ナデ	回転ナデ 回転ヘラケズリ	青灰色	1 - 5mmの 白色砂粒角 閃石を少量 含む	良好		
1 3	坏身	・11.0 ・3.2 ・13.2	たちあがりは内傾してのび、端部は丸い。受部はほぼ水平にのび、端部は丸い。底部は浅く、丸みをおびる。	回転ナデ 調整ナデ	回転ナデ 回転ヘラケズリ	青灰色 暗青灰色	0.5 - 2mmの 角閃石、白 色砂粒を少 量含む	良好		
1 4	坏身	・11.4 ・3.7 ・13.6	たちあがりは内傾してのび、端部は丸い。受部は上外方にのび、端部は丸い。底部はやや浅く丸みをおびる。	回転ナデ 調整ナデ	回転ナデ 回転ヘラケズリ	青灰色	1 - 3mmの 白色砂粒角 閃石粒を少 量含む	良好		
2 1	平瓶	・5.1 ・14.7 ・15.8	口頸部は外反しなからのび、端部は丸い。胴部は楕円形を呈し底部は丸みをおびる。	回転ナデ	回転ナデ カキ目	青灰色 明青灰色	0.5 - 1.5mm の白色砂 粒、角閃石 粒を少量含 む	良好		
1	壺	・22.5 ・39.3 ・24.8	口頸部は外反しなからのび、端部は丸い。胴部は長胴で、底部は丸みをおびる。	ハケ目	ヨコナデ	赤褐色	1 - 4mmの 石英、その 他の砂粒多 量に含む	不良	土師器	
2	壺	・20.8 ・34.5	口頸部は外反しなからのび、端部は丸い。胴部は長胴で、底部は丸みをおびる。	ハケ目	ハケ目	褐色	0.5 - 1mm の石英をや や多量に含 む	不良	土師器	外面胴部「米」
3 A	坏蓋	・14.0 ・3.8	口縁部は外反しなからのび、端部は丸い。天井部は高く丸みをおびる。	回転ナデ 調整ナデ	回転ナデ 回転ヘラケズリ	青灰色	角閃石粒を やや少量含 む	良好		
3 B	坏身	・12.3 ・3.6 ・14.0	たちあがりは短く内傾してのび、端部は丸い。受部は短く上外方にのび、端部は丸い。天井部はやや深く丸みをおびる。	回転ナデ 調整ナデ	回転ナデ 回転ヘラケズリ	青灰色	角閃石粒を やや多量に 含む	良好		
4 A	坏蓋	・13.0 ・3.5	口縁部は外反しなからのび、端部は丸い。天井部は高く丸みをおびる。	回転ナデ 調整ナデ	回転ナデ 回転ヘラケズリ	青灰色	0.5 - 1mm の白色砂粒 を少量含む	良好		
4 B	坏身	・11.8 ・3.1 ・14.0	たちあがりは短く内傾してのび、端部は丸い。受部は上外方にのび、端部は丸い。底部は浅く平らである。	回転ナデ	回転ナデ 回転ヘラケズリ	青灰色	0.5 - 1mm の白色砂粒 を少量含む	良好		

番 号	器 種	法 量 ・口径 ・器高 ・胴部最大径	形 態 の 特 色	技 法 の 特 色					備 考	へラ記号 の有無
				内 面	外 面	色 調	胎 土	焼 成		
5	坏蓋	・13.5 ・3.9	口縁部は外反しなからのび、端部は丸い。天井部はやや高く丸みをおびる。	回転ナデ 調整ナデ	回転ナデ 回転へラケズリ	青灰色	角閃石粒をやや多量に含む	良好		
6	坏蓋	・12.6 ・3.5	口頸部は外反しなからのび、端部は丸い。天井部はやや高く丸みをおびる。	回転ナデ 調整ナデ	回転ナデ 回転へラケズリ	青灰色	1～4mmの白色砂粒をやや多量に含む	良好		
7 A	坏蓋	・14.1 ・3.9	口縁部は外反しなからのび、端部は丸い。天井部はやや高く平らである。	回転ナデ 調整ナデ	回転ナデ 回転へラケズリ	青灰色	角閃石粒をやや多量に含む	良好		外面天井部「V」
7 B	坏身	・11.4 ・3.7 ・13.5	たちあがりは内傾してのび、端部は丸い。受部は上方外にのび、端部は丸い。底部はやや深く丸みをおびる。	回転ナデ 調整ナデ	回転ナデ 回転へラケズリ	青灰色	0.5～1mmの白色砂粒を少量含む	良好		外面坏部「U」
8	坏蓋	・13.4 ・3.7	口縁部は外反しなからのび、端部はやや肥厚し丸い。天井部は低くやや丸みをおびる。	回転ナデ 調整ナデ	回転ナデ 回転へラケズリ	灰色 青灰色	石英、角閃石その他の砂粒を多量に含む	良好		
9	坏蓋	・13.4 ・4.0	口縁部は外反しなからのび、端部は丸い。天井部はやや高く丸みをおびる。	回転ナデ 調整ナデ	回転ナデ 回転へラケズリ	青灰色	1～1.5mmの白色砂粒をやや多量に含む	良好		外面「J」
10	埴	・12.0 ・14.0 ・9.5	口頸部は外反しなからのび、端部付近でさらに外面は1本の沈線なす。端部は丸い。胴部は楕円形を呈し、外面胴部に1本の沈線があり、やや上方に穿孔がある。	回転ナデ	回転ナデ 回転へラケズリ	黒灰色 茶色	1mm以下の石英粒を含む	良好		
11	提版	・9.0 ・28.2 ・22.3	口頸部は外反しなからのび、端部は丸い。外面には1本の沈線がある。胴部は楕円形を呈し、外面両側に角状の把手がつく。	回転ナデ	回転ナデ後 梯子状タタキ	灰色 灰茶色	1mm以下の石英粒を多量に含む	良好		外面胴部2ヶ所「U」「O」
12	提版	・9.0 ・28.3 ・22.5	口頸部は外反しなからのび、端部は丸い。外面やや中央部に1本の沈線がある。胴部は円形を呈し、外面両側に角状の把手がつくが1方が欠損している。	回転ナデ	回転ナデ 回転へラケズリ	灰色 灰茶色	1mm以下の石英粒を含む	良好		
13	提版	・7.6+a ・23.3+a ・18.6+a	口頸部は外反しなからのび、外面やや上方に1本の沈線がある。胴部は円形を呈す。	回転ナデ	回転カキ目	灰色 黒灰色 暗黄灰色	1mm以下の石英粒を多量に含む	良好		
14	平版	・5.7 ・12.2 ・13.1	口頸部はほぼ外反しなからのび、端部は丸い。外面にはやや上方にうすい沈線がある。胴部は楕円形を呈し、底部はややとがりきみ。	回転ナデ	回転ナデ 回転へラケズリ 頂部未調整	青灰色	0.5～2mmの白色砂粒を少量含む	良好		
15	高坏	・10.4 ・5.9	口縁部は外反しなからのび、端部は丸い。脚部付近でさらに外反し端部は丸い。	回転ナデ	回転ナデ 回転へラケズリ	青灰色	0.5mm前後の白色砂粒を少量含む	良好		

番号	器種	法量 ・口径 ・器高 ・胴部最大径	形態の特色	技法の特色					備考	ヘラ記号の有無
				内面	外面	色調	胎土	焼成		
16	高坏	・10.4 ・5.4	坏部の口縁部は外反しなからのび、 端部は丸い。脚部は下方外にのび、 端部は丸い。	回転ナデ 調整ナデ	回転ナデ 回転ヘラケ ズリ	青灰色	0.5 - 1mm の白色砂粒を 少量含む	良好		
17	坏蓋	・12.7 ・3.5	口縁部は外反しなからのび、 端部は丸い。天井部はやや高く丸 みをおびる。	回転ナデ 調整ナデ	回転ナデ 回転ヘラケ ズリ	灰色	1mm前後の 白色砂粒を 少量含む	良好		外面天井部「U」
18	坏蓋	・12.8 ・3.8	口縁部は外反しなからのび、 端部は丸い。天井部はやや高く丸 みをおびる。	回転ナデ 調整ナデ	回転ナデ 回転ヘラケ ズリ	青灰色	1mm前後の 白色砂粒を 少量含む	良好		内面天井部「罫」
19	坏蓋	・13.2 ・3.5	口縁部は外反しなからのび、 端部は丸い。天井部はやや低く平 らである。	回転ナデ 調整ナデ	回転ナデ 回転ヘラケ ズリ	灰色	角閃石その他 の砂粒をや や多量に含 む	良好		
20	坏蓋	・13.2 ・3.7	口縁部は外反しなからのび、 端部は丸い。天井部は低く平らで ある。	回転ナデ 調整ヘラケ ズリ	回転ナデ ヘラ切り後 ナデ	茶灰色	0.5mm 前後 の白色砂粒 を微量含む	良好		内面天井部「II」
21	坏身	・11.9 ・3.6 ・14.4	たちあがりは内傾してのび、 端部は丸い。受部は上外方にのび、 端部は丸い。	回転ナデ 調整ナデ	回転ナデ 静止ヘラケ ズリ	茶灰色	精練	良好		内面「II」
22	坏身	・12.8 ・3.9 ・14.5	たちあがりは短く内傾してのび、 端部は丸い。受部は短く上外方に のび、端部は丸い。底部は やや浅く丸みをおびる。	回転ナデ 調整ナデ	回転ナデ 回転ヘラケ ズリ	青灰色	角閃石粒を 少量含む	良好		
23	坏身	・12.2 ・3.7 ・14.0	たちあがりは短く内傾してのび、 端部は丸い。受部は短く上外方に のび、端部は丸い。底部は やや浅く丸みをおびる。	回転ナデ 調整ナデ	回転ナデ 回転ヘラケ ズリ	青灰色	精練	良好		外面底部「III」
24	坏身	・11.5 ・3.4 ・13.8	たちあがりは短く内傾してのび、 端部は丸い。受部はほぼ水 平にのび、端部は丸い。底部は 浅くやや平らである。	回転ナデ 調整ナデ	回転ナデ 回転ヘラケ ズリ 頂部未調整	青灰色	0.5mm 前後 の白色砂粒 を少量含む	良好		
25	坏身	・11.3 ・3.2 ・13.7	たちあがりは短く内傾してのび、 端部は丸い。受部は上外方に のび、端部は丸い。底部は浅 く丸みをおびる。	回転ナデ 調整ナデ	回転ナデ 回転ヘラケ ズリ	青灰色	0.5 - 1mm の白色砂粒を 少量含む	良好		
26	坏身	・11.2 ・3.5 ・13.4	たちあがりは内傾してのび、 端部は丸い。受部は上外方にのび、 端部は丸い。底部は浅く平らで ある。	回転ナデ 調整ナデ	回転ナデ 回転ヘラケ ズリ	青灰色	0.5 - 1mm の白色砂粒を 少量含む	良好		
27	坏身	・11.6 ・4.0 ・13.9	たちあがりは内傾してのび、 端部は丸い。受部は上外方にのび、 端部は丸い。底部はやや深く丸 みをおびる。	回転ナデ	回転ナデ 回転ヘラケ ズリ 頂部未調整	青灰色	1 - 1.5mm の白色砂 粒、角閃石 粒を少量含 む	良好		外面底部「III」
28	薬	・24.0 ・45.8 ・22.8	口縁部は外反しなからのび、 端部は丸みをおびてさらに外反す る。胴部の最大径はやや上方に あり、底部は丸みをおびる。	回転ナデ	回転ナデ タタキ後回 転カキ目	青灰色 茶褐色 黒褐色	1 - 2mm以 上の白色砂 粒を含む	良好		

番号	器種	法量 ・口径 ・器高 ・胴部最大径	形態の特色	技法の特色			備考	へう記号の有無	
				内面	外面	色調			胎土
29	甕		口頸部は外反しながらのび、肩部は面をなす。外面には2条の沈線が2ヶ所ある。	回転ナデ	回転ナデ 波状文	灰色	精緻	良好	
30	甕	・20.2 ・28.9+ α ・21.4	口頸部は外反しながらのび、肩部は面をなす。胴部の最大径はやや上方にあり、全体的に丸みをおびる。	回転ナデ 同心円タタキ	回転ナデ 平行タタキ	暗黄灰色	3mm前後の 石英粒を含む	良好	
31	甕	・30.6 ・44.1+ α ・54.4	口頸部は外反しながらのび、肩部はさらに外反し丸い。胴部の最大径はやや上方にある。	回転ナデ 同心円タタキ	回転ナデ タタキ後カキ目	暗青灰色	精緻	良好	
41	高坏	・10.6 ・6.0	口縁部は外反しながらのび、肩部は丸い。脚部は下外方にのび、胴部は丸みをおびる。	回転ナデ 回転ヘラケズリ	回転ナデ 回転ヘラケズリ	青灰色	0.5mm前後 の白色砂粒 を少量含む	良好	
42	高坏	・10.6 ・5.9	口縁部は外反しながらのび、肩部は丸い。脚部は下外方にのび、肩部付近でさらに外反する。肩部は丸い。	回転ナデ	回転ナデ 回転ヘラケズリ	青灰色	0.5～1mm の白色砂粒 を少量含む	良好	

第180表 80号横穴墓出土鉄器観察表

(単位: cm)

番号	器種	全長	頭部長 (刀部)	刃幅	頭幅	刃部厚	頭厚	備考
32	鉄鏃	3.8以上	2.5	0.9	0.5	0.25	0.25	
33	同上	1.5以上	1.5以上	0.8	不明	0.25	不明	
34	鉄斧	10.0						
35	同上	15.5						
36	馬具							鉄具2個体
37	同上							鉄金具
38	同上							鉄具
39	弓付銅金具							
40	馬具							留金具
43	刀子	11.8以上	6.7以上	1.0	0.5	0.2	0.15	
44	鉄鏃	13.5以上	3.0	0.8	0.3	0.2	0.3	
45	同上						0.2	

第181表 80号横穴墓出土土環計測表

(単位: mm, g)

番号	作り	外径	断面径	重量	備考
47	銅地金張	25×28.5	6.5×7	9.2	ほぼ金箔残存
48	銅地	29.5×32	7×7	17.8	腐蝕 緑青
49	+	28.5×33	7×7	18.7	+
50	銅地銀張	30×33.5	9×9	31.3	一部金箔剥落 腐蝕
51	銅地金張	24×26.5	6.5×6.5	11.4	腐蝕

第182表 80号横穴墓出土銅鋼計測表

(単位: mm, g)

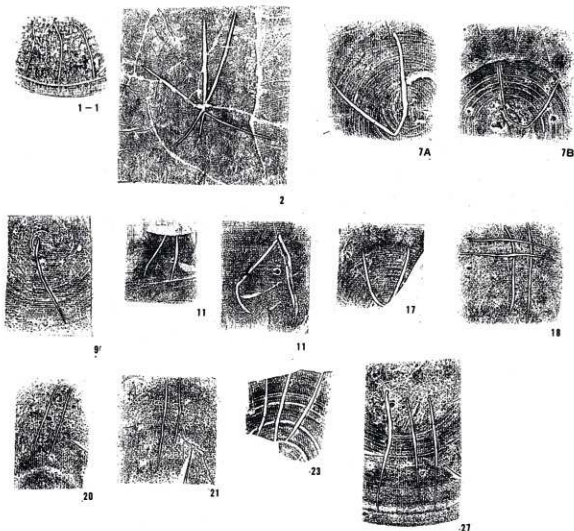
番号	作り	外径	断面径	重量	備考
46	白銅質	67×64	5×5	12.0	緑青 腐蝕

第183表 80号横穴墓出土玉類計測表

(単位: mm, g)

番号	種類	材質	色調	長径	短径	孔径	重量	備考
52	勾玉	硬玉	白緑	35	15(最大径)	4.5-3	16.8	片面穿孔
53	*	*	*	23	8.5(+)	3-2	5.2	*
54	*	滑石	黒灰	18	5(+)	3-1.5	0.95	*
55	管玉	碧玉	濃緑	23	6.5	3-1	2.0	*
56	*	*	*	22	8	3.5-1	3.2	*
57	平玉	*	*	14	9	3-1.5	1.65	* 断面六角形
58	切子玉	水晶	透明	16.5	10	4-1	3.0	*
59	*	*	*	14.5	8.5	3.5-1	2.1	*
60	丸玉	ガラス	緑	14	10	4-3	4.1	
61	*	*	*	12	7.5	7.5	2.0	
62	*	*	*	11	6.5	6.5	1.45	白く腐蝕
63	*	*	*	11	7	3-1.5		*
64	*	*	*	10	6.5	3-1.5		*
65	*	*	*	10	7	3-1.5	1.35	*
66	*	*	*	9	4.5	3	0.7	*
67	*	*	藍	10	5	2	0.65	
68	*	*	*	9.5	*	2.5	0.6	
69	*	*	*	8.5	*	2-1.5	*	
70	*	*	*	8	6.5	1.5	0.65	
71	*	*	*	8	7	2-1.5	0.6	
72	*	*	*	8	5.5	1.5	0.4	
73	*	*	*	7.5	7	1.5	0.6	
74	*	*	*	7.5	6.5	1.5	0.45	
75	*	*	*	8	7	1	0.65	
76	*	*	*	*	*	2-1.5	0.55	
77	*	*	*	*	5.5	1	0.5	
78	*	*	*	7.5	5	1.5	0.4	
79	*	*	*	7	*	1.5	0.4	
80	*	*	*	*	6	2	0.5	
81	*	*	*	*	5	1	0.35	
82	*	*	*	7	*	1.5	0.55	
83	*	*	*	7	6	1	0.45	
84	*	*	*	7	5.5	1.5	0.35	
85	*	*	*	7	5	*	0.3	
86	*	*	*	*	4.5	*	*	
87	小玉	*	*	6	5	2	0.25	
88	*	*	*	6.5	4.5	1.5	0.3	
89	*	*	*	6	5	1	*	
90	*	*	*	6.5	4	1.5	0.2	
91	*	*	*	6	*	2	0.15	
92	*	*	*	*	*	*	0.2	
93	*	*	*	5.5	*	1.5	*	
94	*	*	*	6	*	2	*	
95	*	*	*	5	*	1.5	*	
96	*	*	*	6	*	2	0.15	
97	*	*	*	5.5	4.5	2	0.15	
98	*	*	*	*	4	*	*	
99	*	*	*	6	*	*	0.2	

番号	種類	材質	色調	長径	短径	孔径	重量	備考
100	小玉	ガラス	藍	5	3.5	1.5	0.15	
101	*	*	*	6	*	1	0.15	
102	*	*	*	5	*	*	0.1	
103	*	*	*	*	4	*	*	
104	*	*	*	*	3.5	2	*	
105	*	*	*	4.5	5	1	0.15	
106	*	*	*	*	*	*	*	
107	*	*	*	5	4	*	*	
108	*	*	*	*	5	1.5	*	
109	*	*	*	*	*	2	*	
110	*	*	*	4.5	4	1	0.1	
111	*	*	*	6.5	5	*	0.3	
112	*	*	*	6.5	3.5	1.5	0.3	
113	*	*	*	5	4.5	1	0.2	
114	*	*	*	6.5	4	*	*	
115	*	*	*	6	3.5	1.5	*	
116	*	*	*	*	*	1	*	
117	*	*	*	5.5	3	1.5	*	
118	*	*	*	*	3.5	2	0.15	
119	*	*	*	*	3	1	*	
120	*	*	*	6	*	*	*	
121	*	*	*	5	4	*	0.2	
122	*	*	*	6	3.5	*	*	
123	*	*	*	4.5	*	2	0.1	
124	*	*	*	*	*	*	*	
125	*	*	*	6.5	3	*	0.2	
126	*	*	*	6	3	*	0.1	
127	*	*	*	4.5	2.5	2		
128	*	*	*	*	*	*		
129	*	*	*	*	3	*		
130	*	*	*	3.5	2.3	1.5		
131	*	*	*	3	3	1		
132	*	*	*	*	2	*		
133	*	*	*	3	1.5	*		
134	*	*	*	*	2	*		
135	*	*	淡藍	4	3	*		
136	*	*	*	3.5	2.5	*		
137	*	*	*	*	*	*		
138	*	*	*	*	2	*		
139	*	*	青	4	3	*		
140	*	*	*	3	1.5	*		
141	*	*	*	*	3	1.5		
142	*	*	*	4	2	1.5		



第441図 80号横穴墓出土土器へラ記号

81号横穴墓

1. 立地、調査前の状況

81号横穴墓は北支群の西端、55号横穴墓の下に位置し標高は約25mを計る。埋葬主体部の全長は約8.9mで主軸はN-56.5°-Eをはかる。本横穴墓は県道工事範囲から外れるため当初は調査を実施する予定がなかったが、県道の新設にともなった私道の取り付け工事が行われるため急遽調査を実施したものである。遺構の検出作業の結果、非常に急傾斜の部分に構築された横穴墓であることが確認された。羨門から支室にかけて落盤が著しく崩落土が支室に堆積していた。調査は供献土器群の検出作業を進めつつ、順次墓道部、同埋土、閉塞施設の調査および撤去を行った。閉塞施設除去後、支室内の崩落土の除去作業を行い、遺物、礎床等の調査を実施した。

2. 規模、構造

1) 墓道、羨門部

a) 規模、構造 墓道は全長5.5m、墓道入口で幅1.2m、羨門付近で1.8m、奥壁の高さは1.7mを測る。奥壁は約75°の角度で立ち上がり、墓道肩部は稜線を形成して側壁へと続く。また右側壁は75°、左側壁は80°の角度で立ち上がる。墓道床面は緩やかな傾斜で羨門部へ続くが羨門より約0.7mのところから20cm段差が作られて羨道へと続く。羨門は幅が0.6mで高さは推定0.75mを測る。閉塞施設は人頭大の地山礫を中心に一部河原石も使用

して構築されている。検出時の閉塞施設は最終埋葬段階のものである。その構築方法はまず河原石を根石代わりに羨門前に広げるように置き、その後地山礫を中心に積み重ねて行く。しかし検出時は羨門上面～玄室天井部の落盤の関係で閉塞施設自体もその上部の礫が散逸した可能性が高い。

b) 墓道内埋土 墓道内の堆積土壌はその性状から比較的明瞭な層区分が可能であった。その結果3層群9層に分層した。以下堆積順に説明を行う。

第1層群(Ⅵ・Ⅶ層)は地山礫を多く含む層で墓道入口から閉塞施設の下部まで30～40cmの厚さで堆積した層である。この層中からは壺蓋身2セット(第444図8、9)が一括埋置の状態出土した。本層は初葬時の埋土と考えられる。

第2層群(Ⅴ層)は墓道入口より閉塞部1m手前まで広がり、厚さは約15cmを測る。閉塞側は第3層群によって切られている。層中より高坏坏部(第444図6)の破砕散布がみられた。本層は第1次追葬埋土と考えられる。

第3層群(Ⅰ～Ⅳ・Ⅷ層)は墓道入口から約1.2m堆積しており、閉塞施設前で第2層群(Ⅴ層)を切りこんでいる。厚さは50～60cmほどあり上面は風化を受けている。この層群のⅡ層中から横瓶、平瓶(第444図7、10)の破砕散布状況が認められた。さらにⅠ層中の墓道肩部付近で平瓶、壺蓋と鉄鏝が2点(第444図4、5 第445図18、19)得られた。さらにこの第3層群(Ⅰ・Ⅱ層)から土師器蓋の完形品や大甕(第444図1、11)の破片がかなり広い範囲に検出されたが、おそらく埋葬後の祭祀儀礼に使用されたものと思われる。Ⅷ層は最終埋葬時の閉塞埋土である。この第3層群は最終埋葬時に形成されたものと考えられる。

以上の土層観察結果より本横穴墓では少なくとも3回の埋葬行為があったと考えられる。

2) 羨道、玄室

羨道部は天井部が大きく落盤しているため高さは計測不能で、長さ1.1m、幅は羨門付近で0.7m、玄門付近で1.1mを測り玄室に向かって広がる。羨道の左部分は途中屈曲する部分が見られる。床面には玄室からの礫床が玄門より0.6mのところまで敷設されている。そして緩やかに上昇しつつ玄室へと続く。玄室内には落盤による崩落土が大量に堆積していてその除去作業を進めていたところ、床面より約1.1m上面より瓦器塊・土師器塊とともに人骨片が出土した。これは墓道内の土層観察の結果から墓道から掘込んで埋葬したのではなく、玄室が落盤後その上面を整地した後にやはり墓として再利用したのと考えられる。玄室は平入りの隅九方形で奥行き2m、幅2.2m、玄門幅1.1mを測る。天井部はおそらくドーム状を呈すると考えられるが大部分が落盤によって崩落している。床面は中央に1本、幅15～25cmの排水溝を敷設し羨道の中程まで続く。この排水溝を覆う形で30～40cmの偏平な河原石を敷き詰め隙間には拳大の円礫を充填して礫床としている。

3. 遺物の出土状況

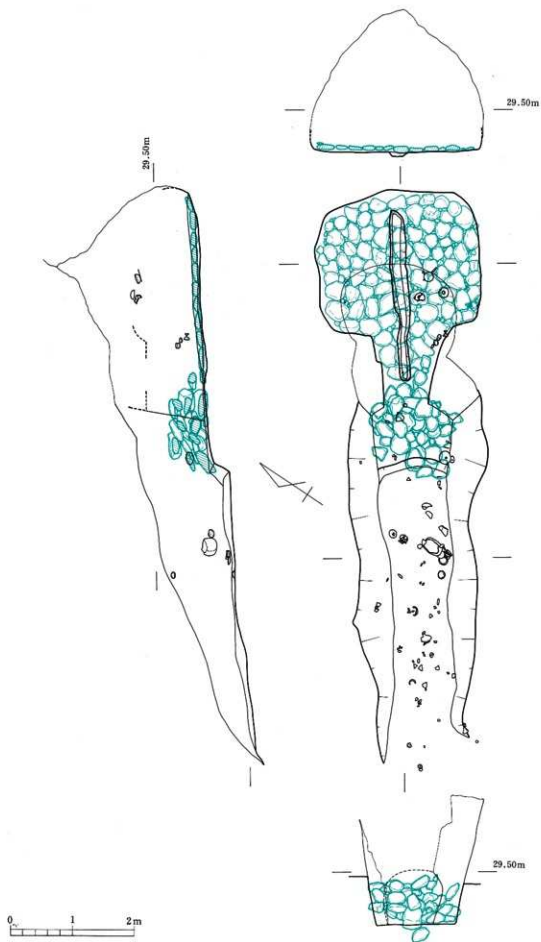
1) 玄室内

玄室内からは坏、高坏(第445図12、13)、耳環(第445図20、21)が副葬品として得られ、さらに玄室部を再利用した際の瓦器塊、土師器塊、人骨片が得られた。本横穴墓に関わる遺物は落盤の影響を受けたものも多いと考える。坏と高坏は玄門右で重なるように検出された。ここではやや大型の広根鏝(第445図18)が羨門側に先端を向けて出土した。またもう1点の鉄鏝(第445図19)は玄室手前の隅で東方向に先端を向けて出土した。玄室の再利用に関わる遺物は瓦器塊1点(第445図16)、土師器塊2点(第445図14、15)で、瓦器塊は口縁部を上に向けて、土師器塊は2点とも伏せた状態で出土した。いずれも中世の遺物で13世紀代に比定されるものである。

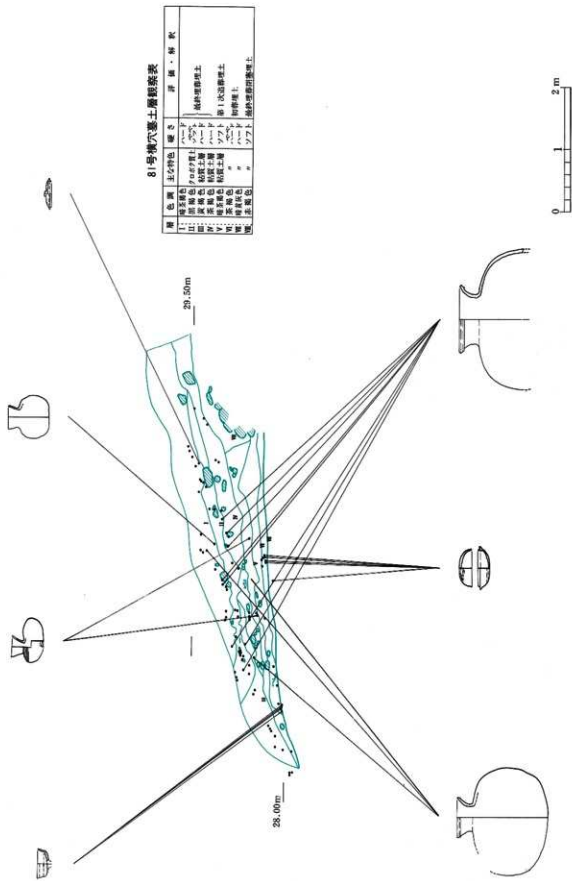
2) 墓道内

墓道内の遺物については墓道内埋土の項で示した。ここでは遺物の出土状況について述べる。第2層群の一括埋置は横瓶(第444図11)と坏で構成されており羨門より約2mのところを確認された。横瓶は上半分を打ち欠いた状態で利用され、その下に坏が壺を開けて置いたような状態で置かれていた。また墓道埋土の上面には甕の破片が広い範囲に散布しているが、前述のように初葬時の遺物が追葬時に攪乱を受けた状況と考えられる。

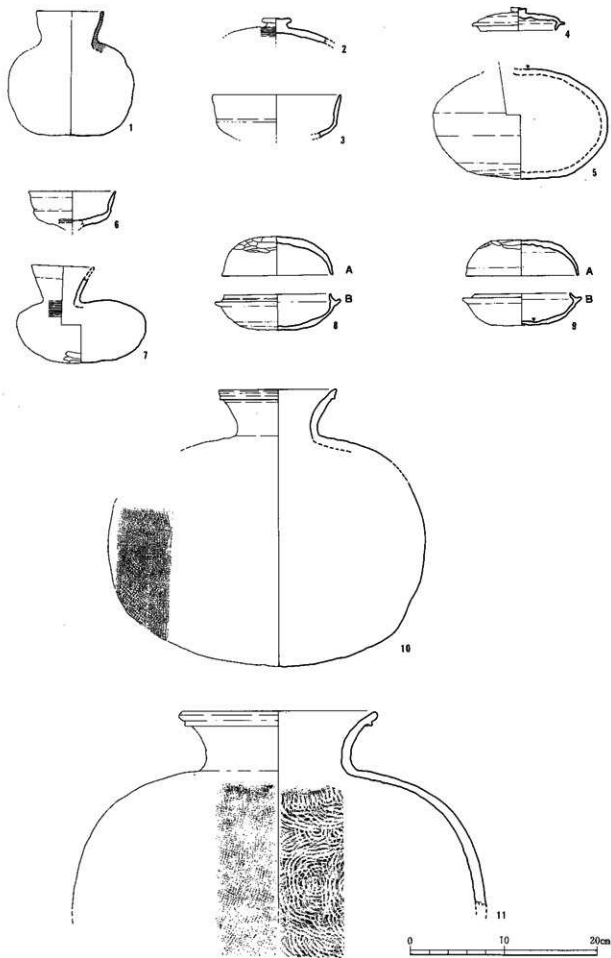
(江田 豊)



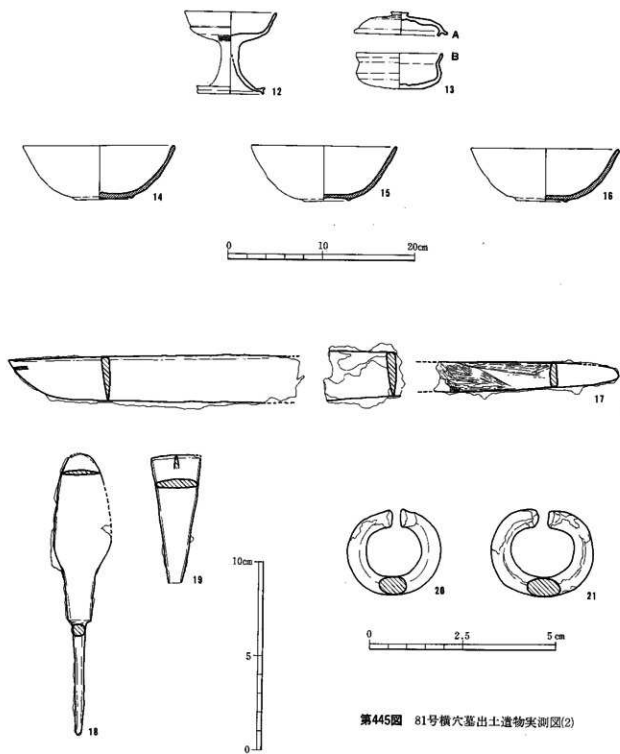
第442图 81号横穴墓平·断面图



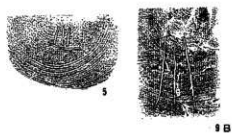
第443图 81号横穴墓断土層及び遺物垂直分布图



第444圖 81号横穴墓出土物実測図(1)



第445図 81号横穴墓出土遺物実測図(2)



第446図 81号横穴墓出土土器へラ記号

第184表 81号横穴墓出土土器観察表

(単位: cm)

番号	器種	法量 ・口径 ・器高 ・胴部最大径	形 態 の 特 色	技 法 の 特 色					備 考	へう記号 の有無
				内 面	外 面	色 調	胎 土	焼 成		
1	甕	・7.1 ・13.1 ・13.5	口縁部は外反しなからのび、肩部は丸い。胴部は楕円形を呈し、底部は平らである。	器面が磨減しているため調整不明	器面が磨減しているため調整不明	赤褐色	1-2mmの石灰その地の砂粒を含む	やや良好	土師器	
2	蓋	・— ・2.8+α ・—	外面頂部にツマミがつく。	回転ナデ	回転ナデ 回転カキ目	青灰色	0.5-1mmの白色砂粒を少量含む	良好		
3	高坏	・13.6 ・4.6+α	口縁部は外反しなからのび、肩部は丸い。外面にはうすい稜がみとめられる。	回転ナデ	回転ナデ	灰色	精緻	良好		
4	蓋	・8.2 ・2.4 ・10	口縁部のかえりは内傾してのび、肩部は丸い。受部はほぼ水平にのび、肩部丸い。天井部は低く平らである。外面頂部にツマミがつく。	回転ナデ	回転ナデ 回転ヘラケズリ	青灰色	精緻	良好		
5	平瓶	・— ・11.7+α ・18.5	胴部は楕円形を呈し、底部は平らである。	回転ナデ	回転ナデ 回転カキ目	青灰色	1-3mmの白色砂粒を少量含む	良好		外面底部「Ⅲ」
6	高坏	・9.2 ・3.9+α ・—	口縁部は外反しなからのび、肩部は細くなり丸い。外面にはやや明瞭な稜がみとめられた。	回転ナデ	回転ナデ 回転カキ目	青灰色	精緻	良好		
7	平瓶	・6.8+α ・10.4 ・3.9	口縁部は外反しなからのび、肩部は丸い。胴部は楕円形を呈し、底部は平らである。	回転ナデ	回転ナデ 回転カキ目 不定方向ヘラケズリ	青灰色 褐色	精緻	良好		
8 A	坏蓋	・11.9 ・4.1	口縁部は外反しなからのび、肩部は丸い。天井はやや高く丸みをおびる。	回転ナデ	回転ナデ 不定方向ヘラケズリ	淡灰色 灰色	精緻	やや不良		
8 B	坏身	・11.2 ・3.8 ・13.5	たががりは内傾してのび、肩部は丸い。受部は上外方にのび、肩部は丸い。底部は深く丸みをおびる。	回転ナデ	回転ナデ 回転ヘラケズリ	青灰色	0.5-1mmの白色砂粒を少量含む	良好		
9 A	坏蓋	・12.0 ・3.8	口縁部は外反しなからのび、肩部は丸い。天井部は高くやや平らである。	回転ナデ	回転ナデ 不定方向ヘラケズリ	青灰色	0.5mm前後の白色砂粒を少量含む	良好		
9 B	坏身	・10.4 ・3.4 ・12.8	たががりは内傾してのび、肩部は丸い。受部は上外方にのび、肩部は丸い。底部はやや深く丸みをおびる。	回転ナデ 調整ナデ	回転ナデ 不定方向ヘラケズリ	青灰色 灰色	精緻	良好		内面底部「Ⅲ」
10	樽瓶	・12.4 ・29.2 ・33.4	口縁部は外反しなからのび、肩部付近で段がつき、凹面を呈す。肩部は丸い。胴部は楕円形を呈す。	回転ナデ カキ目 タタキ目	回転ナデ 回転カキ目	灰赤茶褐色	精緻	良好 堅緻		

番 号	器 種	法 量 ・口径 ・器高 ・胴部最大径	形 態 の 特 色	技 法 の 特 色					備 考	ヘラ記号 の着数
				内 面	外 面	色 調	胎 土	焼 成		
11	変	・20.4 ・21.0 ・43.9	口縁部は外反しなからのび、端部は丸みをおびた面をなす。端部付近は凹面をなし段がつく。	回転ナデ 同心円タタキ 車輪文タタキ	回転ナデ タタキ後カキ目	灰赤褐色	精緻	良好 堅緻		
12	高 坏	・9.9 ・8.7	坏部の口縁部は外反しなからのび、端部は丸い。脚部は下外方にのび、端部は凹面をなす。	回転ナデ	回転ナデ 回転カキ目	青灰色	精緻	良好		
13 A	坏 蓋	・8.1 ・2.4 ・10.0	口縁部は内傾しなからのび、端部は丸い。受部は下外方にのび、端部は丸い。天井部は低く丸みをおびる。外面頂部にツマミがつく。	回転ナデ	回転ナデ 回転ヘラケズリ	青灰色	精緻	良好		
13 B	坏	・9.2 ・3.8 ・9.2	口縁部は外反しなからのび、端部は丸い。胴部はやや張り、底部は浅い。	回転ナデ	回転ナデ 不定方向ヘラケズリ	青灰色	1~2mmの 白色砂粒を 少量含む	良好		
14	埴	・16.2 ・5.8	口縁部は外反しなからのび、端部は丸い。底部は深く丸みをおび、外面に丸みをおびた短い高台がつく。	ナデ	器面が磨減しているため調整不明	赤褐色 褐色	角閃石、その他の砂粒をやや多量に含む	やや不良	土師質	
15	埴	・15.6 ・5.8	口縁部は外反しなからのび、端部は丸い。底部は深く丸みをおびる。外面に丸みをおびた短い高台がつく。	ナデ	器面が磨減しているため調整不明	灰赤褐色 褐色 赤褐色	角閃石、その他の砂粒を多量に含む	やや不良	土師質	
16	埴	・15.8 ・5.6	口縁部は外反しなからのび、端部は丸い。底部は深く丸みをおびる。外面に丸みをおびた短い高台がつく。	ナデ	ヨコナデ	灰色 白灰色	角閃石、その他の砂粒をやや多量に含む	やや不良	瓦器	

第185表 81号横穴墓出土鉄器観察表

(単位: cm)

番 号	器 種	全 長	刃部長 (刀部)	刃 幅	頭 幅	刃部厚	頭 厚	備 考
17	直刀	29.6以上	19.9以上	2.5	1.6	0.5	0.4	木質残存
18	鉄鏃	14.8	8.9	3.1	0.5	0.2	不明	
19	同上	6.7以上	6.7以上	2.6	不明	0.3	不明	

第186表 81号横穴墓出土土環計測表

(単位: mm, g)

番 号	作 り	外 径	断面径	重 量	備 考
20	銅地金環	24.5×22	7×5	11.9	緑青
21	+	27×23	8×5.5	15.1	+

1・2号溝

本横穴墓群が築造されている丘陵の平坦地から斜面部へ傾斜する境の部分に、丘陵地形に平行するように南北方向へ延びる溝が掘られている。

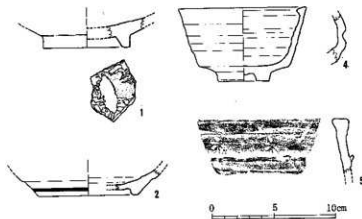
1号溝は現存長75m程で北側端部は近年の造成によってカットされており、北側方向に延びていたものと思われる。南側端部は丘陵の谷地形に沿って北奥に入り込んでいる。上部幅0.8m、深さ0.5mで横断面形はコ字状を呈し側壁は底部に対しほぼ直角に立ち上がる。本溝は横穴墓の墓道等をカットして掘られていることから横穴墓築造後に構築されたものである。また、堆積土の最下層は砂層であることから水が流れていた可能性が高い。

2号溝は現存長120mで北側端部は丘陵谷地形に沿って北奥に入り込む。南側は調査区外へ延びている。幅、深さ、断面形、堆積土層の性状等1号溝と同じである。(村上久和)

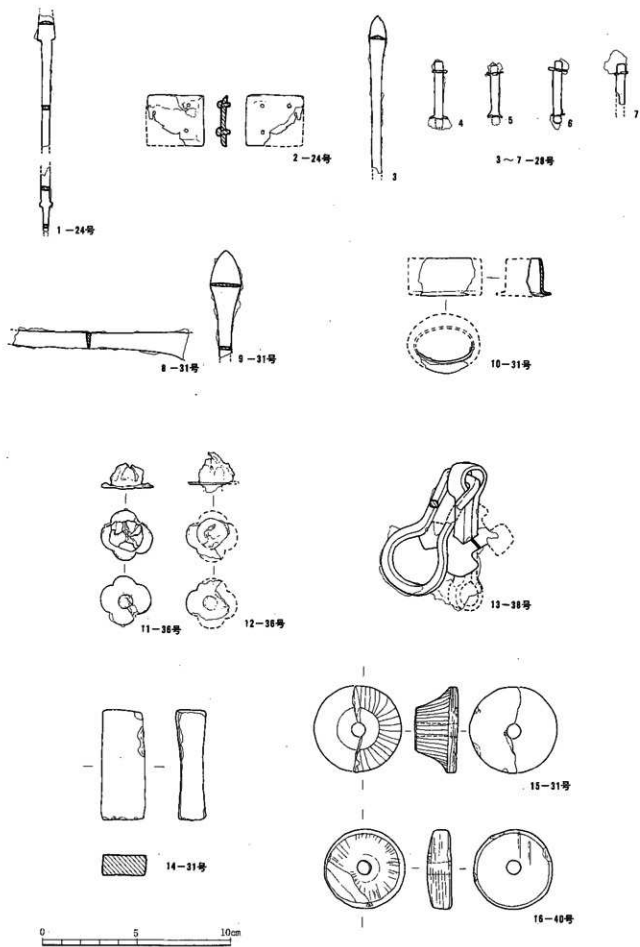
1号溝出土遺物(第447図1~5)

1号溝からは近世の遺物が出土した。

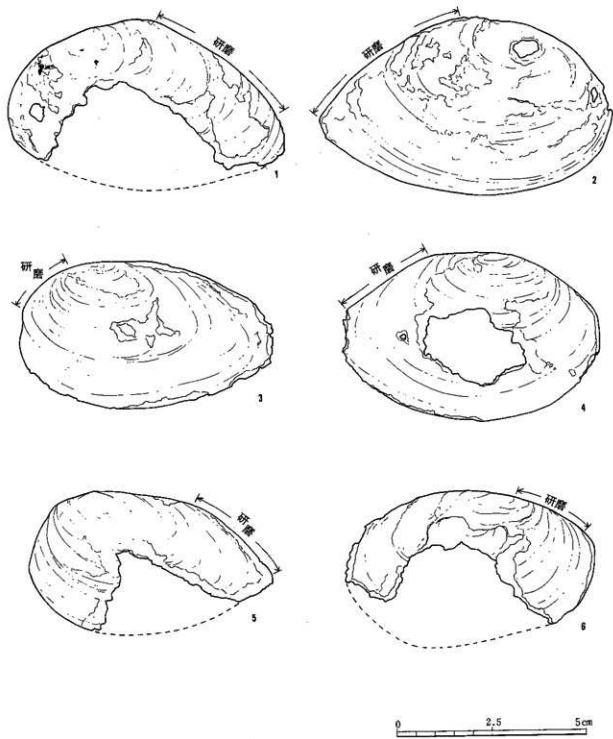
1は唐津系の刷毛目皿である。底径は7cmで、胎土は赤褐色を呈し精緻である。内面は鉄釉白化化粧土で見込みに砂目、外面は無釉である。17世紀末~18世紀前半のものと思われる。2は肥前染付壺の底部である。底径は8cmで、胎土は明灰白色を呈し精緻である。内面は無釉でロクロ目を残す。外面は透明釉が掛けられているが、高台量付は釉が剥ぎ取られ砂が付着している。18世紀代の磁器である。3は陶磁器香炉である。口径10.4cm、底径4.1cm、器高5.9cmで、胎土は淡灰色を呈し精緻である。口縁部内面から外面腰部にかけて施軸されている。内外面とも胴部にロクロ目を残す。削り出し輪高台である。4は備前焼製品の一部と思われる。胎土は赤褐色を呈し、白色砂粒を多量に含む。内外面ともナア調整されている。少破片のため器種、年代等は不明である。5は瓦質の火鉢である。胎土は明黄褐色を呈し、角閃石、斜長石、白色砂粒を含む。口縁部はやや内傾し、外面は若干肥厚する。口縁下部に花文のスタンプ文を有し、その下に一条の突帯がめぐる。年代は16世紀代である。(吉武牧子)



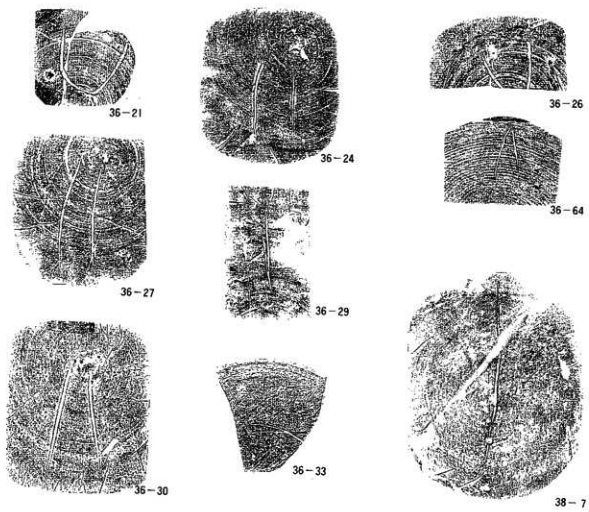
第447図 1号溝出土遺物実測図



第448图 24·28·31·33·36·38·40号横穴墓出土遗物实测图



第449圖 18号横穴墓出土製品実測図



第450図 36・38号横穴墓出土土器へラ記号

※第448図～450図は最終段階で新たに発見あるいは重要だと認めたものを補遺として掲載した。

出 土 遺 物										規 模 ・ 構 造										備 考							
鉄 製 品				装 身 具			石 器			全 長	墓 道 (前庭部)		玄 室				羨 道			天 井 構 造	時 期						
刀 剣	鋸 子	鋸 馬 具	工 農 具	耳 環	玉 類	貝 類	鋼 調 子	砥 石	その他		長 さ	最大 幅	長 さ	最大 幅	玄 門 幅	高 さ	奥 壁 幅	長 さ	羨 門 幅			高 さ					
1	7		2								1	12.14	8.24	1.70	2.10	2.72	0.88	1.25	2.20			1.80	0.73	0.92	F-A形	6C後半	弓付銅金具2
1	11	有	4	2							13.61	10.65	1.96	1.85	2.06	0.7	不明	1.87	1.11	0.82	1.57	1.57	F-A形	6C後半	鏡片、器蓋金具2 弓付銅金具1 器蓋金具2		
2																											
1	3					40																					
1	2										5.54	2.89	1.25	2.20	2.65	0.72	1.35	1.99	0.45	0.45	0.88	1.57	1.57	F-A形	6C後半		
1	1										14.78	11.93	1.40	1.81	2.22	0.64	0.95	1.41	1.04	0.77	0.73	1.57	1.57	F-A形	6C後半		
1	1	6									3.15	1.37	1.10	0.96	1.80	0.48	0.74			0.82	0.48	0.48	F-A形	6C後半			
1											15.41	12.4	1.80	2.08	2.32	0.89	1.32	1.95	0.93	0.62	0.74	1.57	1.57	F-A形	6C後半		
1		有									16.52	12.90	1.24	2.40	2.65	0.60	不明	2.22	1.22	0.49	不明	1.57	1.57	F-A形	6C後半	鏡	
1	2	3	1								6.0	2.38	1.17	1.28	1.98	0.72	1.31	1.56	0.51	0.63	0.68	1.57	1.57	F-A形	6C後半		
3	11										9.02	6.40	1.30	1.72	2.20	0.65	0.92	1.93	0.90	0.60	0.56	1.57	1.57	F-A形	6C後半		
											2.00	0.96	0.74	0.72	1.21	0.34	1.35	0.88	0.32	0.30	0.56	1.57	1.57	F-A形	6C後半		
1	3	7	4								3.32	1.70	1.45	1.15	1.97	0.65	1.31	1.15	0.47	0.54	不明	1.57	1.57	F-A形	6C後半	尖筒金具4	
2	1		1	2							8.14	6.10	1.19	1.74	2.08	0.69	1.1	1.85	0.6	0.30	不明	1.57	1.57	F-A形	6C後半		
1											1.84	0.33	1.07	0.88	1.39	0.38	0.85	1.13	0.63	0.52	0.43	1.57	1.57	F-A形	6C後半		
3	7	有									8.79	6.15	1.10	1.54	2.08	0.63	0.80	1.82	1.10	0.53	0.98	1.57	1.57	F-A形	6C後半	引手	
1	2	有									4.07	1.36	1.14	1.43	2.31	0.48	0.91	1.28	0.4	0.62	0.73	1.57	1.57	F-A形	6C後半	鏡片、宝珠	
2																											
1	6	有		1	81						9.73	7.07	1.3	2.67	2.66	0.83	0.95	2.28	0.81	0.81	0.81	1.57	1.57	F-A形	6C後半	鏡片	
2											4.59	2.01	0.7	2.05	2.36	0.58	0.71	2.08	0.53	0.62	0.35	1.57	1.57	F-A形	6C後半		
1	7										14.28	10.92	1.91	2.45	2.6	0.98	不明	2.20	0.91	0.65	0.81	1.57	1.57	F-A形	6C後半		
2											3.62	1.92	1.32	1.27	2.1	0.72	0.75	1.78	0.43	0.52	0.69	1.57	1.57	F-A形	6C後半		
1	1	有	2	2	129						11.34	8.10	1.17	2.48	2.83	0.82	0.99	2.45	0.76	0.48	0.79	1.57	1.57	F-A形	6C後半	簪2	
19	2	12	2	21							7.12	3.29	1.07	2.14	2.10	0.70	0.8	1.56	0.69	0.68	0.5	1.57	1.57	F-A形	6C後半		
3	32		2	2	1						2	11.12	6.63	1.80	2.25	2.60	0.90	0.95	1.91	1.14	0.74	0.81	1.57	1.57	F-A形	6C後半	不明 弓付銅金具1

横 穴 墓 番 号	出土遺物																				横 片				
	須恵器														土師器										
	完形・復元完形														完形・復元完形										
	蓋	身	高 環	有蓋 環	有蓋 身	球	提 瓶	平 瓶	横 瓶	短 頸	長 頸	甕	罎	罎	有蓋 罎	器 台	破 片	高 坏	高 鉢	長 頸 甕		短 頸 甕	壺	罎	ミニ ナマ
43	女室																								
号	墓道	10	15																						15
44	女室																								
号	墓道																								
45	女室																								
号	墓道	1	3	1																					40
46	女室																								
号	墓道																								5
47	女室																								
号	墓道	9	10	5	5	1	3	3	2	3	3	1													24
48	女室																								
号	墓道																								2
49	女室																								
号	墓道	4	4		1	1																			17
50	女室																								
号	墓道																								
51	女室																								
号	墓道	3	8		9																				
52	女室																								
号	墓道																								
53	女室																								
号	墓道				坏																				18
54	女室																								
号	墓道	7	8	17		1	2																		15
55	女室 ^A																								
号	墓道 ^B	3	4		1																				4
56	女室																								
号	墓道	1																							
57	女室																								
号	墓道	1	1	1	1																				12
58	女室																								
号	墓道																								
59	女室																								
号	墓道	5	10	2																					
60	女室																								
号	墓道																								
61	女室																								
号	墓道	6	5																						
62	女室																								
号	墓道																								
63	女室																								
号	墓道																								3
64	女室																								
号	墓道																								
号	テラス																								

出土遺物										規模・構造										備考					
鉄製品		装身具			石器		全		基		通		玄室				羨道		天井	時					
刀	劍	刀	鏃	馬具	工農具	その他	耳環	玉類	貝類	銅	鉄	その他	長さ	最大幅	長さ	最大幅	玄門幅	高さ	奥室幅	長さ	羨門幅	高さ	構造	期	
		3				1							13.26	10.3	1.52	2.14	2.45	0.65	測 20.5	1.96	0.82	0.56	0.95	測 F-1土層	6C後半 7C前期
		1											5.36	2.91	0.57	2.04	2.38	0.66	測 11.5	1.91	0.41	0.68	測 0.6	家形	5C半 6C前期
		2	17										10.47	7.25	1.18	2.10	2.38	0.95	不明	2.0	1.12	0.58	不明	測 F-1土層	6C中期 6C後半
		1	3	8									3.95	1.92	1.09	1.65	2.02	0.55	不明	1.65	0.38	0.42	不明	測 F-1土層	5C半 6C半
		1	10			7							9.15	5.87	1.05	2.30	2.55	0.95	測 1.0	2.18	0.98	0.63	不明	F-1土層	5C後半 7C前期
		1	1					1					3.98	2.10	0.93	1.16	1.93	0.60	測 0.6	1.76	0.72	0.62	0.64	F-1土層	5C後半
		3						1					9.42	6.33	1.71	2.25	2.5	0.65	測 0.6	2.14	0.82	0.60	不明	測 F-1土層	6C前半 6C後半
		1											4.50	2.49	0.86	1.45	2.12	0.69	測 0.7	1.85	0.56	0.66	0.6	測 F-1土層	5C半
		1	2	16	有		64						14.32	8.70	1.27	2.55	2.85	1.10	不明	2.17	3.27	0.93	測 0.7	測 F-1土層	6C後半 7C前期
		1			有	200							3.37	1.37	0.98	1.45	1.90	0.59	測 0.7	1.84	0.55	0.50	測 0.6	測 F-1土層	5C後半
		4			1								10.01	5.05	1.85	2.57	2.83	1.26	不明	2.25	1.79	0.81	不明	不明	6C半 7C前期
		1	1	11	有	100	1	9	200				9.33	5.38	1.60	2.49	2.15	0.92	測 1.6	2.0	1.46	1.09	0.93	測 F-1土層	6C後半 7C中期
		2	6		有	100							10.31	5.38	1.26	2.35	2.60	1.14	測 0.6	2.70	1.08	0.85	測 0.3	測 F-1土層	5C半 7C前期
		4			有		3	19					7.82	3.75	2.19	2.35	2.93	1.28	不明	2.70	1.72	0.78	不明	測 F-1土層	6C中期 7C前期
		2	5		有		3	60					7.83	4.40	1.53	2.30	2.85	1.05	不明	2.33	1.13	0.69	不明	測 F-1土層	6C後半 7C半
		6				1							5.10	0.40	0.5	1.33	2.0	測 0.4	不明	1.89	0.47	0.45	不明	測 F-1土層	5C後半 6C前期
		1	1				7	75					10.64	6.06	1.85	2.60	2.90	1.28	不明	2.14	1.98	1.20	不明	不明	6C半 7C半
		1				1	66						3.90	1.0	0.79	1.98	2.39	0.64	測 0.8	0.45	0.61	測 0.62	F-1土層	6C後半	
		2	4		1	190	1						14.36	11.05	1.80	2.31	2.17	0.95	測 0.6	1.60	1.20	0.65	測 0.6	測 F-1土層	6C半 7C前期
		2											2.70	1.86	1.45	1.40	2.55	0.55	測 0.9	1.97	0.44	0.57	測 0.7	測 F-1土層	5C半 6C前期
		1	2					227					6.9	4.18	1.14	2.3	2.58	0.52	測 0.9	1.93	0.47	0.53	測 0.8	測 F-1土層	5C後半
		1	2										3.69	1.73	1.00	1.66	2.20	0.45	測 0.7	0.30	0.48	測 0.6	測 F-1土層	5C後半 6C前半	

横穴墓 番号	出土遺物																																			
	須恵器														土師器																					
	完形・復元完形														完形・復元完形																					
	甕	甕身	七ツト	高	有蓋高	有蓋身	七ツト	埴	埴	平	横	埴	長	埴	脚付	脚付	埴	有蓋	埴	器	埴	片	埴	高	鉢	長	短	埴	埴	埴	ミニナメ	その他				
65号	女室																																			
墓道		1																																		
66号	女室																																			
墓道																																				
67号	女室	2	1																																	
墓道		3	2	3		2		1	3	1																										
68号	女室																																			
墓道			2						1																											
69号	女室			1						1																										
墓道		5	7	3					2	1	1																									
70号	女室																																			
墓道																																				
71号	女室																																			
墓道				埴						1	3																									
72号	女室																																			
墓道																																				
73号	女室																																			
墓道		1		2																																
74号	女室			1																																
墓道																																				
75号	女室																																			
墓道																																				
76号	女室																																			
墓道																																				
77号	女室																																			
墓道																																				
78号	女室																																			
墓道																																				
79号	女室																																			
墓道																																				
80号	女室				2																															
墓道		8	9	4	2				1	3	2	埴																								
81号	女室				1	1																														
墓道		1	1	2																																

第188表 1~40号横穴墓遺物出土地点一覧表 (上ノ原横穴墓群 I)

遺物番号	出土地点
118図1	前庭部右側耳障
2	Ⅲ層一耳障
3	Ⅳ層
4	Ⅴ層
5	中央上層
6	中央-右側Ⅱ-Ⅰ層層
7	同上
8	右側Ⅱ層
9	中央-右側Ⅱ-Ⅳ・Ⅴ層
10	墓道中央-前庭部中央Ⅱ-Ⅰ層層
11	前庭部右側Ⅱ-V層
12~18	玄室中央奥壁
15図1	前庭部虎門右側耳障
2	同上
3	同上
4	前庭部虎門右側耳障
5	同上
8	同上
9	前庭部虎門右側耳障
10	前庭部中央Ⅳ-V層
11	前庭部虎門右側耳障
12	同上
13	前庭部中央Ⅲ層
14	同上
15	同上
16	前庭部中央V-V層
17	前庭部中央Ⅲ層
18	前庭部中央Ⅴ層
19	玄室中央右側
20	同上
21	同上
22	同上
23	同上
24	同上
25	同上
26	同上
27	同上
28	玄室奥壁中央
29	同上
30	玄室奥壁右側
15図31	玄室中央右側
32	同上
33	玄室中央左側
34	同上
35	玄室中央右側
36	玄室中央左側
22図1	前庭部虎門右側耳障
2	前庭部中央Ⅰ層
3	前庭部中央-虎門右側耳障
4	前庭部虎門中央Ⅰ層
5	前庭部中央Ⅰ層
6	前庭部虎門右側耳障
7	同上
8	同上
9	前庭部中央Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ層
10	前庭部中央耳障
11	同上
12	同上
13	同上
14	玄室中央左側
15	同上
16	同上
17	同上
18	同上
19	同上
20	同上

遺物番号	出土地点
21	玄室中央左側
23図22	玄室奥壁左側
26図1	前庭部中央V層
2	同上
3	同上
4	同上
5	同上
6	同上
7	前庭部中央耳障
8	同上
9	前庭部中央耳障
10	前庭部中央V層
11	同上
12	同上
26図13	前庭部中央V層
14	同上
15	同上
16	前庭部中央耳障
17	同上
18	同上
19	前庭部中央V-V層
20	前庭部中央耳障
21	前庭部中央V-V層
22	前庭部中央Ⅲ層-V層
23	前庭部中央V層
24	同上
25	前庭部中央耳障
26	前庭部中央V層
27	前庭部中央耳障
27図27	前庭部中央耳障
28	前庭部中央V層
29	前庭部中央耳障
30	前庭部中央V-V層
31	墓道中央耳障
32	前庭部中央耳障
33	墓道中央耳障
34	同上
29図35	前庭部-墓道中央V-V層
36	前庭部中央耳障
37	同上
36図1	前庭部先達Ⅰ層
2	同上
3	同上
4	同上
5	同上
6	同上
7	同上
8	同上
9	玄室奥壁中央
10	同上
11	同上
12	同上
13	同上
14	同上
15	同上
16	同上
17	同上
18	同上
19	同上
20	同上
36図16	玄室奥壁中央
17	玄室中央
44図1	前庭部虎門右側耳障
2	前庭部中央Ⅳ-d-V層
3	同上
4	同上
5	同上
6	同上
7	同上
8	同上
9	同上
10	同上

遺物番号	出土地点
11	前庭部中央Ⅳ-d-V層
12	墓道中央Ⅳ-c層
13	墓道中央Ⅱ-V層
14	前庭部Ⅱ層-墓道部Ⅳ層
15	墓道中央Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ層
16	墓道中央V層
17	同上
18	墓道中央Ⅳ層
19	墓道中央耳障
20	墓道中央V層
21	墓道中央Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ層
22	前庭部中央Ⅱ層
23	墓道部先達Ⅱ・Ⅳ層
45図24	前庭部中央耳障
25	墓道部中央耳障・Ⅱ層
26	墓道部先達Ⅱ・Ⅲ層
27	同上
28	同上
29	同上
30	同上
31	墓道-虎門部Ⅱ・Ⅳ層
32	墓道部先達Ⅱ層
33	墓道部先達-前庭部Ⅱ-V層
34	墓道部中央耳障
35	墓道部先達Ⅱ層
36	前庭部中央耳障
37	墓道部先達-虎門部Ⅱ-V層
46図8	墓道部先達-虎門部Ⅱ-V層
51図1	テラス左側
2	同上
3	同上
4	前庭部中央耳障
5	前庭部虎門左側耳障
6	同上
7	同上
8	同上
9	同上
10	玄室奥壁左
11	同上
12	同上
13	玄室中央左
14	玄室虎門右側
15	玄室奥壁中央
52図16	玄室虎門右側
17	同上
18	同上
19	同上
20	同上
56図1	前庭部右耳障
2	前庭部右耳障
3	前庭部Ⅳ層
4	同上
5	墓道右耳障
6	前庭部虎門左側V層
7	同上
8	墓道中央耳障
58図9	玄室中央
10	玄室中央右
11	同上
12	同上
13	同上
14	同上
15	同上
16	同上
17	玄室虎門右側
18	同上

建物番号	出土地点
58図19	玄室奥門付近
20	同上
58図21	玄室奥壁右
22	同上
65図1	テツス洞窟
2	前庭部奥門中央V層
3	同上
4	同上
5	前庭部中央左側V層
6	前庭部中央右側V層
7	前庭部中央見附
8	玄室奥壁中央
9	同上
10	同上
11	同上
12	同上
13	同上
14	同上
15	同上
16	玄室中央
17	玄室奥壁右側
66図18	玄室奥壁中央
19	同上
20	同上
21	同上
71図1	前庭部奥門寄中央壁c層
2	同上
3	同上
4	同上
5	基壇左端左側壁a層
6	同上
7	基壇左端中央y層
8	基壇中央壁a層
9	同上
10	基壇中央V層
11	同上
12	前庭部中央IV-V層
13	前庭部中央V層
14	同上
15	同上
16	同上
17	同上
18	前庭部中央V層
19	基壇部中央V-VI層
20	同上
21	同上
22	同上
23	同上
24	同上
72図25	同上
26	同上
27	基壇入口左V層
28	前庭部奥門より左見附
29	基壇中央V層
30	同上
31	同上
32	前庭部奥門付近壁、壁c層
33	基壇中央V層
34	同上
35	同上
36	同上
37	基壇中央壁b、瓦b層
38	前庭部奥門付近壁a層
39	基壇中央V層
73図40	前庭部一基壇中央V、壁a層
74図41	前庭部一基壇入口V-V層

建物番号	出土地点
75図42	基壇中央一入口V-VI層
76図43	前庭部一基壇中央V、壁b層
44	玄室内中央石
45	玄室内中央奥門寄
46	玄室内中央右側
47	玄室内中央奥壁寄
48	同上
49	同上
50	玄室内中央奥壁寄
51	玄室内中央左側
81図1	前庭部右側壁、壁a層
2	同上
3	同上
4	同上
5	同上
6	同上
7	同上
8	同上
9	同上
10	同上
11	同上
12	前庭部奥門寄V層
13	同上
14	同上
15	同上
16	同上
17	同上
82図18	基壇中央前庭部寄壁b層
19	基壇左端壁b層
20	前庭部中央V層
21	前庭部中央V層
22	同上
23	同上
24	同上
25	基壇中央一前庭部V、VI層
26	前庭部中央V層
27	同上
28	同上
29	基壇中央IV、V、VI層
30	前庭部中央一基壇中央IV-VI層
31	前庭部一基壇中央V、VI層
32	基壇中央見附
33	基壇中央一入口付近II、V層
34	基壇左端中央見附
35	基壇左端見附
36	同上
37	同上
38	基壇中央見附、基壇左端見附
39	基壇中央V層
40	前庭部中央一基壇前庭部V層
41	前庭部中央見附
83図42	玄室内中央左側
43	玄室内中央奥壁
44	前庭部中央右側
45	玄室中央右側内
46	同上
83図47	玄室中央右側内
48	同上
49	同上
50	玄室奥門寄右側内
51	同上
52	同上
53	同上
54	同上
55	玄室中央左側
56	同上

建物番号	出土地点
57	基壇中央V層
58	同上
59	同上
60	同上
61	同上
88図1	前庭部中央右側壁
2	同上
3	同上
4	同上
5	玄室内上部雜瓦土
6	玄室奥壁右側
7	同上
8	同上
92図1	基壇部中央先端見附
2	同上
3	前庭部中央IV、V、VI層
4	基壇部前庭部寄壁-V層
5	基壇中央右V、VI層
6	前庭部中央見附
7	基壇左側Y層
8	基壇部中央右側壁-V、VI層
9	基壇部中央見附
10	基壇先端右見附
11	基壇先端Y層
12	前庭部中央、左V、VI層
13	基壇先端右見附
14	同上
15	同上
16	同上
17	前庭部奥門付近見附
92図18	基壇先端右見附
19	同上
20	同上
21	同上
22	同上
23	同上
24	同上
25	同上
93図26	基壇部中央IV、V、VI層
27	基壇部IV、V、VI層
28	基壇部IV、V、VI層
29	前庭部奥門見附
30	基壇中央右見附
31	基壇先端Y層
32	基壇中央IV、VI層
33	基壇中央IV、V、VI層
34	同上
35	基壇部中央右V層
36	前庭部中央右V、VI層
37	前庭部中央V、VI層
94図38	玄室右側
39	玄室奥壁左
40	玄室中央奥壁寄
41	同上
42	同上
43	同上
44	同上
45	同上
46	同上
47	同上
48	同上
49	同上
50	同上
51	同上
95図51	玄室内中央右側
52	同上
53	同上

遺物番号	出土地点
96054	玄室内中央右側
55	同上
56	同上
57	同上
58	玄室内左側より
59	同上
60	同上
61	同上
62	同上
小王	同上
100図1	前庭部中央瓦葺
2	玄室内中央右側
3	玄室内中央奥壁一拵
4	同上
5	同上
6	同上
7	同上
8	同上
9	同上
10	同上
11	同上
12	玄室内中央右側
13	同上
14	同上
15	同上
16	同上
17	同上
18	同上
19	同上
103図1	基壇中央Ⅱ層
2	同上
3	同上
4	同上
5	基壇中央Ⅱ・Ⅲa層
6	前庭部中央Ⅱ・Ⅲa層
7	前庭部中央Ⅱ・Ⅲb層
8	基壇中央Ⅱ・Ⅲa層
9	前庭部中央Ⅱ・Ⅲb層
10	基壇中央Ⅱb層
11	前庭部右側Ⅱ・Ⅲ層一拵
12	同上
13	同上
14	同上
15	同上
16	前庭部左側Ⅱ・Ⅲ層一拵
17	同上
18	同上
19	同上
20	同上
104図21	前庭部右側Ⅱc層一拵
22	同上
23	同上
24	基壇中央右側Ⅱb層
25	同上
26	同上
27	同上
28	基壇中央Ⅱ・Ⅲb層
29	基壇中央Ⅱ・Ⅲa層
30	玄室内右側Ⅱ
31	同上
108図1	前庭部Ⅰ層
2	玄室内左側コーナー
3	同上
4	同上
5	同上
6	同上

遺物番号	出土地点
108図7	玄室内左側コーナー
8	同上
9	玄室内奥壁左
10	同上
11	玄室内左側Ⅱ層
12	同上
13	同上
14	同上
15	玄室内中央
112図1	前庭部中央Ⅱ・Ⅲb c層
2	基壇先端Ⅱb層
3	同上
4	基壇先端中央Ⅱb層一拵
5	同上
6	同上
7	同上
8	同上
9	同上
10	同上
11	同上
12	同上
13	同上
14	基壇中央-先端Ⅱb層
15	基壇先端Ⅱb層
16	基壇中央-先端Ⅱ・Ⅲ・Ⅳb層
17	基壇中央先端Ⅱb層
18	基壇中央Ⅱ・Ⅲb層
114図19	玄室内
20	基壇先端中央Ⅱb層
21	基壇中央Ⅱ・Ⅲb層
22	同上
23	基壇中央前庭部寄Ⅱ層一拵
24	同上
25	同上
26	同上
27	同上
28	同上
29	同上
114図30	基壇中央Ⅱb層
31	基壇中央右側Ⅱ層
32	基壇前庭部寄右Ⅱ・Ⅲa層
33	前庭部中央Ⅱ層
34	前庭部-基壇先端Ⅱ・Ⅲb層
35	前庭部中央Ⅱ層
36	同上
37	同上
38	基壇先端Ⅱb層
39	基壇中央Ⅱa層
40	同上
41	同上
42	前庭部-基壇中央Ⅱ・Ⅲb層
43	基壇中央Ⅱb層
115図48	玄室内
49	同上
50	同上
51	同上
52	同上
53-181	玄室内中央奥石下
116図182	玄室内
183	同上
184	同上
185	同上
186	同上
187	同上
188	同上
189	同上

遺物番号	出土地点
117図190	供支室内
191	同上
129図1	前庭部奥壁Ⅰ層一拵
2	同上
3	同上
4	同上
5	同上
6	前庭部中央左側Ⅱ層
7	テラス状遺構
8	玄室内中央右側
9	玄室内中央奥壁
10	玄室内奥壁左側壁
11	玄室内中央右側壁
12	同上
13	同上
14	同上
15	同上
16	同上
17	同上
18	同上
19	同上
124図20-40	玄室内奥壁左側石上
41	同上
42	玄室内中央右側石上
43	テラス状遺構
44	同上
128図1	基壇中央Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ層
2	前庭部奥壁Ⅱ層
3	基壇先端ⅡⅠ層
4	基壇中央Ⅱb層
5	同上
6	基壇中央Ⅱ層
7	基壇入口Ⅱ・Ⅲa層
8	基壇中央Ⅱ層
9	基壇先端ⅡⅠ層
10	基壇先端ⅡⅠ・ⅡⅡ層
11	基壇中央-入口Ⅱ・Ⅲa層
12	基壇中央Ⅱ・ⅢⅠ層
13	前庭部Ⅱ層
14	前庭部-基壇中央Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ層
15	基壇中央Ⅱ・Ⅲ層
129図16	基壇先端平坦部ⅡⅡa層
17	同上
18	同上
19	同上
20	同上
21	同上
22	同上
23	同上
24	同上
25	同上
26	同上
27	同上
28	同上
29	同上
30	同上
31	同上
32	同上
33	同上
34	同上
35	同上
36	同上
37	同上
38	同上
39	同上
40	同上

遺物番号	出土地点
150図11	女室内左袖敷石上
12	同上
13	同上
14	同上
15	同上
16	女室内中央
17	同上
18	女室内中央左側壁
151図19	女室内左袖敷石上
20	同上
21	同上
22	同上
23	同上
24	同上
25	同上
26	同上
27	同上
28	同上
29	同上
30	同上
31	同上
32	同上
33	同上
34	同上
35	同上
36	同上
37	女室内中央
38	同上
39	同上
40	女室内左
153図41	女室内中央
42	同上
156図1	墓道中央左V層キレット状遺構
2	同上
3	同上
4	同上
5	同上
6	同上
7	同上
8	同上
9	墓道中央百層
10	同上
11	墓道中央一先障百層
12	同上
13	同上
14	同上
15	同上
16	同上
156図17	墓道中央一先障百層
18	同上
19	同上
20	同上
21	同上
22	同上
23	墓道先障置・百層
157図34	墓道中央一先障百層
25	同上
26	同上
27	同上
28	同上
29	同上
30	同上
31	同上
32	同上
33	同上
34	同上

遺物番号	出土地点
157図35	墓道中央一先障百層
36	同上
37	同上
38	同上
39	同上
40	同上
41	同上
42	同上
43	同上
44	同上
45	同上
46	同上
47	同上
48	同上
49	同上
50	墓道中央一先障百・五層
51	墓道中央一先障百・百層
158図52	墓道中央一先障百層
53	同上
54	同上
55	同上
56	同上
57	墓道中央一先障百層
58	同上
59	同上
60	墓道先障平垣部Ⅰ目層
61	墓道先障平垣部Ⅱ・Ⅲ層
62	墓道中央一平垣部Ⅱ・Ⅲ層
159図63	前庭部一墓道先障平垣部Ⅱ-Ⅳ
64	墓道中央一先障平垣部Ⅱ・百層
160図85	墓道先障平垣部Ⅰ目層一柄
161図66	墓道中央一入口平垣部Ⅳ層
67	同上
162図68	女室内右袖コーナー
69	女室内左袖コーナー
70	同上
71	同上
72	同上
73	同上
74	同上
75	同上
76	女室内中央右溝内
77	女室内奥道より右
79	同上
80	同上
81	女室内奥道より左側壁
82	女室内奥道より左側
83	同上
84	女室内中央溝内
85	女室内左袖溝内
168図1	テラスⅠ・Ⅱ層
2	同上
3	同上
4	同上
5	同上
6	同上
7	同上
8	同上
9	同上
10	同上
11	同上
12	同上
13	同上
14	同上
15	同上
16	同上

遺物番号	出土地点
168図17	テラスⅠ・Ⅱ層
18	同上
169図19	前庭部百層
20	同上
21	前庭部奥壁石置層
22	女室内中央右3号人骨柱側
23	女室内中央右3号人骨右側
24	同上
25	女室内左2号人骨足下
26	女室内中央2号人骨右
27	同上
28	同上
29	同上
30	同上
31	同上
32	同上
33	同上
34	同上
35	女室内奥門部3号人骨足下
36	同上
37	女室内中央1号人骨右
170図38	女室内奥壁部3号人骨頭下
39	同上
40	同上
41	同上
42	同上
43	同上
44	同上
45	同上
46	同上
47	同上
48	同上
49	同上
50	同上
51	同上
52	同上
53	同上
54	同上
55	同上
56	同上
174図1	前庭部左側V層
2	同上
3	同上
4	同上
5	同上
6	同上
7	同上
8	前庭部中央一穴層Ⅱ・Ⅳ層
9	同上
10	同上
11	同上
12	同上
13	同上
14	前庭部左側V層
15	前庭部中央置層
173図16	前庭部中央V層
17	同上
18	同上
19	同上・女室内とも混合
20	奥道女室内右側
21	中央女門付近
22	同上
23	女室内中央左側
24	同上
25	女室内中央奥門旁
26	女室内奥道右側

遺物番号	出土地点
175図27	玄室内深遠寄石厨
28	玄室内中央床内寄
29	玄室内左側奥寄
30	玄室内深遠寄石厨
31	玄室内伏上
32	同上
33	同上
34	同上
179図1	附廊—基壇先端Ⅰ—Ⅱ、Ⅲ層
2	同上
3	基壇中央Ⅰ—Ⅱ層
4	同上
5	基壇中央Ⅱ層
6	同上
7	同上
8	同上
9	同上
10	同上
11	同上
12	同上
13	同上
14	同上
15	同上
16	同上
17	同上
18	同上
19	同上
20	同上
21	基壇中央Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ層
22	基壇中央—先端Ⅳ、Ⅴ、Ⅵ層
23	基壇中央Ⅱ層
24	同上
25	同上
26	同上
27	同上
28	同上
29	同上
30	同上
180図31	前庭部中央Ⅰ—Ⅱ層
32	同上
33	基壇中央Ⅱ、Ⅲ層
34	同上
35	同上
36	同上
37	同上
38	同上
39	同上
40	同上
41	前庭部—基壇中央Ⅱ—Ⅲ層
42	同上
43	同上
44	基壇中央Ⅱ層
45	基壇中央Ⅱ、Ⅲ層
46	附廊—基壇Ⅱ—Ⅳ、Ⅴ、Ⅵ層
47	基壇中央Ⅱ層
48	同上
181図49	基壇中央Ⅱ層
50	附廊—前庭部Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ、Ⅴ
51	玄室内中央左
52	玄室内中央
53	玄室内中央右
54	玄室内右側壁
55	同上
185図1	附廊石—前庭部Ⅱ層
2	前庭部先端Ⅰ層
3	前庭部先端左扉Ⅱ層

遺物番号	出土地点
186図4	附廊石上Ⅱ、Ⅲ層
5	同上
6	同上
7	前庭部入口Ⅱ層
8	前庭部入口Ⅱ層
9	前庭部中央Ⅱ層
10	附廊石上Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ層
11	附廊石下Ⅱ層
12	附廊石上Ⅱ層
13	同上
14	附廊石—前庭部入口Ⅱ—Ⅲ層
15	玄室内中央4号人骨左
16	玄室内3号人骨左
186図17	玄室内中央2号人骨下
18	同上
19	同上
20	同上
21	同上
22	同上
23	玄室内中央右側3号人骨股間
24	同上
25	同上
26	同上
27	同上
28	玄室内中央左側2号人骨上
29	玄室内中央右側3号人骨股間
30	玄室内左側壁1号人骨左下
191図1	基壇中央—先端Ⅱ、Ⅲ層
2	基壇先端Ⅱ、Ⅲ層
3	附廊石下、基壇中央Ⅱ層
4	基壇中央Ⅱ層
5	同上
6	同上
7	基壇中央、先端Ⅱ、Ⅲ層
8	基壇中央、先端Ⅱ、Ⅲ層
9	基壇先端Ⅱ、Ⅲ層
10	基壇中央Ⅱ層
11	基壇中央Ⅱ、Ⅲ層
12	基壇中央Ⅱ層
13	基壇中央—先端Ⅱ、Ⅲ層
14	基壇先端Ⅱ層
15	基壇先端Ⅱ層
16	基壇中央Ⅱ層
17	基壇中央Ⅱ層
18	基壇中央Ⅱ層
19	基壇中央—先端Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ層
20	基壇中央Ⅱ、Ⅲ層
21	基壇中央—先端Ⅱ層
22	同上
23	基壇中央Ⅱ、Ⅲ層
24	基壇中央Ⅱ層
25	同上
26	同上
27	同上
28	基壇先端Ⅱ層
192図29	基壇先端Ⅱ層
30	基壇中央Ⅱ、Ⅲ層
31	基壇中央Ⅱ層
32	附廊石—基壇中央Ⅱ—Ⅳ層
33	基壇中央Ⅱ—Ⅲ層
34	基壇中央Ⅱ層
35	附廊—基壇中央Ⅱ、Ⅲ層
36	同上
37	基壇中央Ⅱ、Ⅲ層
193図38	基壇中央Ⅱ、Ⅲ層
39	玄室内左側壁

遺物番号	出土地点
193図40	玄室内中央右側
41	玄室内中央左
42	玄室内中央右側
43	玄室内中央左側
44	玄室内側壁左
45	玄室内中央右側
46	玄室内側壁左
47	玄室内側壁右
48	玄室内中央床内
49	同上
50	玄室内中央右側壁寄
51	同上
197図1	テラス
2	前庭部Ⅰ層
3	玄室内中央左側壁
4	玄室内中央側壁
5	玄室内中央左側壁
6	玄室内左袖
7	玄室内左袖コーナー
8	玄室内左側壁
9	同上
198図10	玄室内中央左
201図1	前庭部—基壇中央Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ層
2	前庭部中央Ⅱ層
3	同上
4	同上
5	同上
6	同上
7	同上
8	同上
9	同上
10	同上
11	前庭部Ⅰ、Ⅱ層
12	基壇先端Ⅱ層
13	同上
14	同上
15	同上
16	同上
17	前庭部Ⅱ層
18	同上
19	前庭部、基壇先端Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ層
20	同上
21	同上
22	同上
23	基壇先端Ⅱ層
24	同上
25	同上
26	前庭部Ⅱ層
27	基壇先端Ⅱ層
28	同上
29	同上
30	同上
31	同上
32	基壇先端Ⅱ層
33	同上
34	同上
35	同上
36	基壇先端Ⅱ層
202図37	前庭部、基壇中央右側Ⅱ、Ⅲ層
38	前庭部中央Ⅱ層
39	前庭部中央Ⅱ層
40	前庭部中央、基壇先端Ⅱ、Ⅲ層
41	前庭部右側Ⅱ層
42	前庭部、基壇先端Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ層
43	前庭部、基壇Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ層
44	同上

遺物番号	出土地点
202645	墓道中央石層
46	同上
47	前庭部・墓道中央一層層
48	墓道先端石層
49	前庭部右側石層
50	前庭部中央石層
51	前庭部・高津Ⅱ・Ⅴ・Ⅵ・Ⅶ層
52	墓道先端石層
53	墓道先端Ⅰ・Ⅱ層
20364	前庭部中央石層
55	前庭部中央一墓道先端Ⅱ・Ⅲ層
56	前庭部一墓道Ⅱ・Ⅳ・Ⅴ・Ⅵ層
204657	前庭部・墓道先端Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ層
58	玄室内奥壁石層
59	前庭部左側石層
60	玄室内奥壁右層
61	玄室内右袖溝内
62	同上
63	同上
64	玄室内中央
20761	玄室内前庭部右袖
2	同上
3	同上
4	同上
5	同上
6	同上
7	玄室内奥壁右側
8	同上
9	同上
10	同上
11	同上
12	同上
13	同上
14	同上
15	同上
16	同上
21161	前庭部入口石層
2	同上
3	同上
4	同上
5	同上
6	同上
21167	前庭部閉鎖土層
8	同上
9	玄室内奥壁右溝内
212610	玄室内奥壁中央
11	玄室内右袖溝
12	玄室内奥壁右側壁
13	玄室内奥壁左側壁
213614	玄室内奥壁右溝内
15	同上
16	同上
17	同上
18	同上
19	玄室内中央奥壁寄
20	玄室内中央
21	玄室内中央左側
22	玄室内中央右側壁溝内
214623	玄室内奥壁寄右溝内
24	同上
25	同上
26	同上
27	同上
28	同上
29	同上
30	玄室内中央右側壁溝

遺物番号	出土地点
214631	玄室内中央右側壁溝
32	同上
33	同上
34	玄室内右袖コーナー
35	同上
36	同上
37	同上
38	同上
39	同上
40	同上
41	同上
42	同上
43	同上
44	同上
45	同上
46	同上
47	同上
48	同上
49	同上
50	同上
51	同上
52	同上
53	同上
54	同上
55	同上
56	同上
57	同上
58	同上
59	同上
60	同上
61	同上
215662	玄室内前庭部左側壁
63	同上
64	同上
65	同上
66	同上
67	同上
68	玄室内中央左側壁
69	同上
70	同上
71	同上
72	同上
73	同上
74	玄室内中央右側壁溝内
75	同上
76	同上
77	同上
78	同上
79	同上
80	玄室内左袖コーナー
81	同上
82	同上
83	同上
21861	前庭部左・墓道中央左Ⅱ・Ⅲ層
2	墓道中央左側壁層
3	同上
4	墓道中央左側壁層
5	同上
6	同上
7	35号テラス
8	同上
9	同上
10	同上
11	同上
12	同上
13	同上

遺物番号	出土地点
218614	35号テラス
15	同上
16	同上
17	同上
18	同上
19	同上
20	同上
219621	墓道中央石層
22	同上
23	同上
24	同上
25	同上
26	同上
27	同上
28	墓道中央石層
29	同上
30	墓道中央石層
31	同上
32	同上
33	墓道中央石層
34	同上
35	同上
36	墓道中央左側壁層
37	墓道中央石層
38	前庭部左一墓道中央Ⅱ・Ⅲ層
39	墓道中央石層
40	同上
41	同上
42	同上
43	同上
44	墓道中央石層
45	同上
46	同上
47	墓道中央石層
48	同上
49	墓道中央石層
50	同上
51	同上
220652	同上
53	墓道中央石層
54	墓道中央左一入口Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ層
55	墓道中央石・中央Ⅱ・Ⅲ層
56	前庭部・墓道中央Ⅱ・Ⅲ一層層
57	墓道中央Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ層
58	前庭部中央石層
221659	玄室内右袖溝内
60	同上
61	玄室内左袖溝内
62	玄室内中央右側
63	玄室内中央右側
64	玄室内中央奥壁寄右側
65	玄室内前庭部左側
66	玄室内前庭部中央溝内
67	同上
68	玄室内左袖溝
69	同上
70	同上
71	同上
72	玄室内中央左側
73	同上
74	同上
75	同上
76	玄室内右袖溝内
22461	附帯石上層
2	附帯石上層
3	同上

建物番号	出土地点
224図4	期Ⅲ石上1層
5	同上
6	玄室内中央奥壁寄
7	同上
227図1	基壇中央右側Ⅱ・Ⅴ層
2	基壇中央左一先端Ⅱ・Ⅴ層
3	同上
4	基壇中央右Ⅱ・Ⅴ層
5	基壇中央右側Ⅱ・Ⅴ層
6	同上
7	基壇中央右側Ⅱ・Ⅴ層
8	同上
9	同上
10	基壇中央右側Ⅱ層
11	基壇先端右側Ⅱ・Ⅴ・Ⅵ層
12	基壇先端右側Ⅱ層
13	基壇中央右側Ⅴ・Ⅵ層
14	基壇先端右側Ⅴ・Ⅵ層
15	前庭部左側Ⅴ・Ⅵ層
16	基壇中央右側Ⅱ層
17	基壇中央右側Ⅴ・Ⅵ・Ⅶ層
18	玄室内中央奥壁
19	同上
20	同上
21	同上
22	玄室内左袖部
23	同上
228図24	基壇中央溝
25	同上
26	同上
27	玄室内奥壁寄中央溝
28	玄室内奥壁寄中央右
232図1	テラスⅡ・Ⅴ層
2	同上
3	同上
4	同上
5	同上
6	同上
7	同上
8	同上
9	同上
10	奥道左
11	玄室内中央左
12	玄室内中央
235図1	渡門右側Ⅱ層
2	同上
3	前庭部右側Ⅱ・Ⅲ層
4	同上
5	前庭部右側Ⅱ層
6	前庭部右側Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ層
7	同上
8	前庭部右側・基壇中央Ⅱ・ⅢⅠ
9	前庭部・基壇中央Ⅱ・Ⅲ・ⅣⅠ
10	前庭部中央・基壇中央Ⅱ・ⅢⅠ
11	前庭部中央Ⅱ・Ⅲ層
12	前庭部中央Ⅱ・Ⅲ層
13	前庭部中央・基壇人口Ⅱ・Ⅲ層
14	前庭部・基壇中央Ⅱ・ⅢⅠ
15	期Ⅲ石上・基壇Ⅱ・Ⅲ・ⅣⅠ
16	基壇中央Ⅱ層
17	期Ⅲ上～基壇中央Ⅱ・Ⅲ・ⅣⅠ
18	基壇中央Ⅱ・Ⅲ・ⅣⅠ
19	基壇中央ⅡⅠ層
20	前庭部中央～基壇中央Ⅱ・ⅢⅠ
21	基壇中央ⅡⅠ層
22	同上

建物番号	出土地点
233図23	基壇中央ⅡⅠ層
24	同上
25	同上
26	同上
27	同上
236図28	基壇中央Ⅳ層
29	前庭部中央Ⅱ・ⅢⅠ層
30	基壇中央Ⅱ・ⅢⅠ層
31	基壇中央ⅡⅠ層
32	玄室内左袖口一ナ
33	玄室内奥壁中央溝
34	同上
35	前庭部右側ⅡⅠ層
36	玄室内中央奥道前
37	玄室内左袖部
38	玄室内中央

第189表 上ノ原横穴墓群出土人骨一覽表

頭蓋計測値, 示数 (男性)

(mm)

	5	11-1	11-2	21-1	25-1	27-1	27-2	30-1	35-3
1 頭蓋最大長	-	176	184	187	187	-	192	177	-
5 基底長	-	105	103	108	95	-	100	-	-
8 頭蓋最大幅	-	136	133	138	138	-	137	139	-
9 最小前頭幅	-	92	97	93	-	-	95	92	-
11 両耳幅	-	123	127	-	126	-	130	-	-
17 Ba-Br高	-	134	-	141	138	-	136	-	-
23 水平 距	-	508	518	-	-	-	533	506	-
24 横 弧 長	-	311	-	-	-	-	315	310	-
25 正中矢状弧長	-	357	-	-	387	-	387	376	-
26 前額弧長	-	121	-	125	126	-	130	123	-
27 頭頂弧長	-	122	-	-	129	-	140	133	-
28 後頭弧長	-	114	-	-	132	-	117	120	-
29 前額弦長	-	108	-	112	106	-	112	110	-
30 頭頂弦長	-	108	-	126	125	-	123	117	-
31 後頭弦長	-	99	-	-	109	-	100	101	-
40 額 長	-	-	-	103	86	-	-	-	-
45 頬骨弓幅	-	-	-	142	134	-	-	-	-
46 中 顔 幅	-	-	-	104	100	98	-	-	-
47 額 高	-	-	-	-	116	-	-	-	-
48 上 眉 高	-	-	-	68	67	-	-	-	-
51 頭寬幅(r)	-	-	-	42	-	-	-	-	-
(1)	-	-	-	-	42	41	-	-	-
52 眼窩高(r)	-	-	-	31	-	-	-	-	-
(1)	-	-	-	32	35	33	-	-	-
54 鼻 幅	-	-	-	25	29	25	-	-	-
55 鼻 高	-	-	-	48	49	51	-	-	-
65 下顎頭側幅	-	-	-	-	153	-	-	-	-
66 下顎角幅	-	-	-	-	115	112	-	-	110
68(1) 下顎骨長	-	-	-	-	98	-	-	-	-
69 オトガイ高	31	29	-	-	32	36	-	-	-
60(3) 下顎体厚(r)	-	-	-	16	13	15	-	-	15
(1)	13	16	-	-	13	16	14	-	15
70a 下顎枝高(r)	-	-	-	-	55	-	-	-	-
(1)	-	-	-	-	56	-	-	-	-
71a 下顎枝幅(r)	-	-	-	37	31	-	-	-	38
(1)	-	-	-	-	31	-	38	-	37
72 全顔面角	-	-	-	-	91	-	-	-	-
73 鼻側面角	-	-	-	-	94	-	-	-	-
74 齒槽側面角	-	-	-	-	66	-	-	-	-
8/1 頭長係示数	-	77.3	72.3	73.8	73.8	-	71.4	78.5	-
17/1 頭長高示数	-	76.1	-	75.4	73.8	-	71.2	-	-
17/8 頭幅高示数	-	98.5	-	97.9	100.0	-	99.3	-	-
48/45 上眉示数(K)	-	-	-	47.9	50.0	-	-	-	-
48/46 上眉示数(V)	-	-	-	65.4	67.0	-	-	-	-
52/51 眼窩示数(r)	-	-	-	73.8	-	-	-	-	-
(1)	-	-	-	-	81.8	80.5	-	-	-
34/55 鼻 示 数	-	-	-	52.1	50.2	49.0	-	-	-

頭蓋計測値, 示数 (男性)

	(mm)			
	48	50	52	64-1
1 頭蓋最大長	185	179	178	-
5 基底長	100	100	96	-
8 頭蓋最大幅	143	150	145	-
9 最小前額幅	101	88	100	90
11 両耳幅	128	132	-	-
17 Ba - Br 高	133	136	134	-
23 水平間	528	530	-	-
24 横弧長	328	319	-	-
25 正中央状弧長	367	379	379	-
26 前頭弧長	118	125	124	-
27 頭頂弧長	127	130	136	-
28 後頭弧長	122	124	119	-
29 前額弦長	129	112	109	-
30 頭頂弦長	118	116	120	-
31 後頭弦長	96	98	104	-
40 額長	96	98	104	-
45 頬骨弓幅	-	136	139	-
46 中顔幅	102	102	112	109
47 顔高	-	119	-	-
48 上眼高	71	74	73	62
51 眼窩幅 (r)	41	41	43	41
(1)	41	40	43	40
52 眼窩高 (r)	35	34	31	29
(1)	34	33	32	28
54 鼻幅	28	26	27	29
55 鼻高	53	52	47	48
65 下顎頭幅	132	128	-	-
66 下顎角幅	102	110	-	-
68(1) 下顎骨長	104	104	105	-
69 オトガイ高	28	34	-	-
69(3) 下顎体厚 (r)	13	13	15	15
(1)	13	13	-	-
70 a 下顎枝高 (r)	61	50	-	-
(1)	60	49	-	-
71 a 下顎枝幅 (r)	41	30	38	-
(1)	39	31	-	-
72 全顔面角	52	87	80	-
73 鼻側面角	95	91	85	-
74 歯槽側面角	76	71	67	-
8/1 涙長傾示数	77.3	83.8	81.5	-
17/1 涙長高示数	71.9	76.0	75.3	-
17/8 涙幅高示数	93.0	90.7	92.4	-
48/45 上顔示数 (K)	-	54.4	32.5	-
48/46 上顔示数 (V)	69.9	72.5	65.2	56.9
32/51 眼窩示数 (r)	63.9	62.9	72.1	70.7
(1)	81.7	82.5	74.4	70.0
54/55 鼻示数	52.8	50.0	57.4	60.4

頭蓋計測値, 示数 (女性)

	(mm)						
	11-3	11-4	21-3	21-4	25-3	27-3	64-3
1 頭蓋最大長	-	186	178	-	-	176	173
5 基底長	-	-	97	-	-	92	-
8 頭蓋最大幅	-	-	131	-	-	-	138-
9 最小前額幅	-	-	91	-	87	-	-
11 両耳幅	-	-	124	-	-	-	-
17 Ba - Br 高	-	-	125	-	-	138	-
23 水平間	-	-	510	-	-	-	-
24 横弧長	-	286	286	-	-	310	302
25 正中央状弧長	-	357	357	-	-	-	375
26 前頭弧長	-	123	130	-	126	124	-
27 頭頂弧長	-	126	120	-	-	133	140
28 後頭弧長	-	108	107	-	-	118	-
29 前額弦長	-	107	111	-	111	112	-
30 頭頂弦長	-	112	110	-	-	119	125
31 後頭弦長	-	91	90	-	-	95	-
40 額長	-	-	93	-	-	-	-
45 頬骨弓幅	-	-	122	-	-	131	-
46 中顔幅	-	-	93	-	100	96	-
47 顔高	-	-	-	-	112	-	-
48 上眼高	63	-	64	-	59	62	-
51 眼窩幅 (r)	-	-	-	-	-	39	-
(1)	-	-	-	-	41	-	-
52 眼窩高 (r)	-	-	-	-	-	32	-
(1)	-	-	-	-	33	-	-
54 鼻幅	-	-	28	-	-	23	-
55 鼻高	45	-	45	-	44	44	-
68(1) 下顎骨長	-	-	103	-	-	-	-
69 オトガイ高	30	-	30	-	31	-	-
69(3) 下顎体厚 (r)	13	-	11	11	13	-	-
(1)	12	-	10	-	14	-	-
71 a 下顎枝幅 (r)	-	-	37	-	-	-	-
72 全顔面角	-	-	83	-	-	-	-
73 鼻側面角	-	-	89	-	-	-	-
74 歯槽側面角	-	-	63	-	-	-	-
8/1 涙長傾示数	-	-	73.6	-	-	-	79.8
17/1 涙長高示数	-	-	70.2	-	-	78.4	-
17/8 涙幅高示数	-	-	95.4	-	-	-	-
48/45 上顔示数 (K)	-	-	52.5	-	-	47.3	-
48/46 上顔示数 (V)	-	-	68.8	-	59.0	64.6	-
52/51 眼窩示数 (r)	-	-	-	-	-	82.1	-
(1)	-	-	-	-	80.5	-	-
54/55 鼻示数	-	-	62.2	-	-	52.3	-

顔面平坦度 (男性)

	(mm)						
	11-2	21-1	25-1	48	50	52	64-1
Frontal chord	105.0	99.0	—	104.0	95.0	101.0	102.0
subtense	16.4	15.9	—	14.6	12.0	16.1	16.2
index	15.6	16.1	—	14.0	12.6	15.9	15.9
Simotic chord	—	—	6.8	12.8	7.6	7.9	9.0
subtense	—	—	2.5	2.6	2.5	2.3	2.7
index	—	—	36.8	20.3	32.9	29.1	30.0
Zygomaxillary chord	—	105.0	101.0	—	101.0	111.0	108.0
subtense	—	19.6	20.5	—	25.3	26.5	19.7
index	—	18.5	20.3	—	25.0	23.9	18.2

顔面平坦度 (女性)

	(mm)		
	11-3	21-3	25-3
Frontal chord	—	91.0	101.0
subtense	—	15.3	17.7
index	—	16.8	17.5
Simotic chord	10.0	—	7.2
subtense	2.5	—	2.3
index	25.0	—	31.9
Zygomaxillary chord	—	100.0	—
subtense	—	25.2	—
index	—	25.2	—

頭蓋非計測的形質

	5		11-1		11-2		11-3		11-4		17-2		17-3		19-1	
	♂	♀	♂	♀	♂	♀	♂	♀	♂	♀	?	♀	♂	♀	♂	♀
	r	l	r	l	r	l	r	l	r	l	r	l	r	l	r	l
1 ラムダ小骨	/		0	0	/		0	0	/		0	0	/		0	0
2 インカ骨	/		1	0	/		0	0	/		0	0	/		0	0
3 横顔線合(10mm~)	/	/	0	0	0	0	/	0	0	0	/	/	0	/	0	0
4 横顔線左遷位	0		1	1	/		1	0	/		1	0	/		1	0
5 舌下神経管二分	/	/	0	0	0	0	/	/	0	1	/	/	/	/	/	/
6 頸線線二分	/	/	0	0	0	0	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
7 顎前結節	/	/	/	/	0	0	/	/	0	0	/	/	/	/	/	/
8 アステリオン骨	/	/	0	1	0	0	/	0	0	0	/	0	/	0	/	/
9 後頭孔突端合骨	/	/	0	1	0	0	/	0	0	0	/	0	/	0	/	/
10 翼棘孔	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
11 弦室管裂孔	0	0	0	0	0	0	/	0	0	0	/	0	/	0	/	0
12 頭頂切痕骨(5mm~)	0	0	0	0	1	1	/	0	0	0	/	1	/	0	/	0
13 翼上骨	/	/	/	0	0	0	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
14 前頭側頭接合	/	/	/	0	0	0	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
15 前頭線合	1		+	1	1	1	/	1	1	1	/	1	/	1	/	1
16 眼鼻上孔	0	0	0	0	0	1	1	1	/	1	/	1	/	1	/	1
17 眼鼻下孔	/	/	/	0	/	/	/	0	/	/	/	/	/	/	/	/
18 内側口蓋管骨橋	/	/	/	/	/	/	/	0	/	/	/	/	/	/	/	/
19 上顎隆起	/	/	/	/	/	/	/	0	/	/	/	0	0	/	/	/
20 口蓋隆起	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
21 頬骨後縁	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
22 頬骨顔孔欠如	/	/	/	0	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
23 床状突起間骨橋	/	/	/	/	0	0	0	/	/	/	/	/	/	/	/	/
24 顔オトガイ孔	0	0	/	0	/	0	0	/	0	0	/	0	/	0	0	0
25 下顎隆起	/	0	1	1	1	1	0	0	0	0	/	0	0	0	0	0
26 顎舌骨筋神経管	/	0	0	0	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
27 外耳道骨橋	0	0	0	0	0	0	/	0	/	0	/	0	/	0	/	0
28 頭蓋上神経溝	0	/	0	0	/	0	0	/	0	0	/	0	/	0	0	0

1 有 0 無 / 不明

頭蓋非計測的形質

	21-1		21-2		21-3		21-4		22		25-1		25-2		25-3	
	♂	r	♂	r	♀	r	♀	r	♂	r	♂	r	♀	r	♀	r
1 ラムダ小骨	/	/	/	/	0	/	/	/	/	0	0	0	0	/	/	/
2 インカ骨	/	/	/	/	0	/	/	/	/	1	1	1	1	/	/	/
3 横後頭縫合(10mm→)	0	/	0	/	0	0	/	/	/	0	0	0	0	/	/	/
4 横側溝左深位	0	1	0	0	0	0	/	/	/	0	0	0	0	/	/	/
5 舌下神経管二分	0	/	0	/	1	0	/	0	/	0	0	0	0	/	/	/
6 環形脈孔二分	0	/	/	/	0	0	/	/	/	0	0	0	0	/	/	/
7 顎前結節	0	/	0	/	0	0	/	0	/	0	0	0	0	/	/	/
8 アステリオン骨	0	/	0	/	0	0	/	/	/	0	0	0	0	/	/	/
9 後頭乳突縫合骨	0	/	/	/	0	/	/	/	/	0	0	1	1	/	/	/
10 翼棘孔	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	0	0	0
11 鼓室骨裂孔	0	/	0	/	0	0	0	0	0	0	0	0	0	/	/	/
12 環頂切痕骨(5mm→)	0	/	0	0	0	0	/	/	/	0	0	0	0	/	/	/
13 翼上骨	0	/	/	/	0	0	/	/	/	0	0	0	0	0	0	0
14 前頭側頭接合	0	/	/	/	0	0	/	/	/	0	0	0	1	1	1	1
15 前頭縫合	0	0	0	0	0	0	/	/	/	0	0	0	0	0	0	0
16 眼窩上孔	0	0	0	0	0	/	/	/	/	1	0	0	1	0	1	0
17 眼眶窩下孔	0	0	/	/	0	0	0	0	/	0	0	0	0	/	/	/
18 内側口蓋管骨槓	0	0	0	0	0	0	/	/	/	0	0	0	0	0	0	0
19 上顎隆起	0	0	0	0	0	0	0	/	/	0	0	0	0	0	0	0
20 口蓋隆起	0	0	0	0	0	1	/	/	/	0	0	0	0	0	0	0
21 頬骨後縁	0	/	/	/	0	/	/	/	/	/	/	/	/	0	0	0
22 頬骨顔面孔欠如	0	0	/	/	0	0	/	/	/	0	0	0	0	0	0	0
23 床状突起両骨槓	/	/	/	/	0	0	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
24 歯オトガイ孔	0	0	0	0	0	0	/	/	/	0	0	0	0	0	0	0
25 下顎隆起	1	1	0	0	0	1	1	/	/	1	1	1	1	/	/	/
26 顎舌骨動神経管	0	/	/	/	/	/	0	/	/	0	0	0	0	0	0	0
27 外耳道骨槓	1	/	1	0	1	1	1	/	0	0	0	1	0	0	0	0
28 眼窩上神経溝	0	/	/	0	0	0	/	/	/	/	0	0	0	0	0	0

頭蓋非計測的形質

	27-1		27-2		27-3		30-1		30-2		30-3		30-4		35-2	
	♂	r	♂	r	♀	r	♂	r	♀	r	♀	r	♂	r	♂	r
1 ラムダ小骨	0	1	1	0	0	0	/	/	/	/	0	0	0	0	/	/
2 インカ骨	0	0	0	0	0	0	/	/	/	/	0	0	0	0	/	/
3 横後頭縫合(10mm→)	0	0	0	0	0	0	/	/	/	/	0	0	0	0	/	/
4 横側溝左深位	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	1	1	1	/	/
5 舌下神経管二分	0	0	0	0	0	0	/	0	0	0	0	0	0	/	/	/
6 環形脈孔二分	0	0	0	0	0	0	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
7 顎前結節	0	0	0	0	0	0	/	/	/	0	0	0	0	/	/	/
8 アステリオン骨	0	0	0	0	0	0	1	/	/	/	0	0	0	/	/	/
9 後頭乳突縫合骨	0	0	0	0	0	0	/	/	/	/	/	/	/	0	0	0
10 翼棘孔	/	/	/	/	0	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
11 鼓室骨裂孔	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
12 環頂切痕骨(5mm→)	/	0	0	0	0	0	/	/	/	/	/	/	0	/	/	/
13 翼上骨	0	1	1	/	/	/	/	0	/	/	/	/	/	/	/	/
14 前頭側頭接合	/	/	0	0	0	/	/	0	/	/	/	/	/	/	/	/
15 前頭縫合	/	/	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
16 眼窩上孔	/	0	1	1	0	0	0	0	0	/	/	/	/	/	/	/
17 眼眶窩下孔	1	1	/	/	0	0	/	/	0	0	/	/	/	/	/	/
18 内側口蓋管骨槓	0	0	0	0	0	0	/	/	0	0	0	0	0	/	/	/
19 上顎隆起	0	0	0	0	0	0	/	/	0	0	0	0	0	/	/	/
20 口蓋隆起	0	0	0	0	0	0	/	/	0	0	0	0	0	/	/	/
21 頬骨後縁	/	0	0	0	0	/	/	0	/	/	/	/	/	/	/	/
22 頬骨顔面孔欠如	/	0	0	0	0	0	/	0	1	0	/	/	/	/	/	/
23 床状突起両骨槓	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
24 歯オトガイ孔	0	0	0	0	0	0	/	/	0	0	0	0	0	/	/	/
25 下顎隆起	0	0	0	0	0	0	/	/	/	1	1	1	1	/	/	/
26 顎舌骨動神経管	0	0	0	0	0	0	/	0	/	0	0	0	0	/	/	/
27 外耳道骨槓	/	/	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	±	±
28 眼窩上神経溝	/	/	1	1	0	0	0	0	0	0	/	/	/	/	/	/

頭蓋非計測的形質

	35-3		35-4		48		50		52		63-1		63-2		63-3	
	♂ r	♀ l	♂ r	♀ l	♂ r	♀ l	♂ r	♀ l	♂ r	♀ l	♂ r	♀ l	♂ r	♀ l	♂ r	♀ l
1 ラムダ小骨	0	/	0	0	0	0	0	0	0	0	/	/	/	/	0	0
2 インカ骨	0	/	0	0	1	0	1	0	0	0	/	/	/	/	/	0
3 横後頭縫合(10mm-)	0	0	1	0	1	0	1	1	0	0	/	/	/	/	/	/
4 横側溝左座位	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	/	/	/	/	/	/
5 舌下神経管二分	/	/	0	0	0	0	0	0	0	0	/	/	/	/	0	0
6 頸靜脈孔二分	/	/	0	0	0	0	/	/	/	0	/	/	/	/	/	/
7 髌前結節	/	/	0	0	0	0	/	/	/	0	/	/	/	/	/	/
8 アステリオン骨	/	/	0	0	1	1	0	0	0	0	/	/	/	/	/	/
9 後頭孔突縫合骨	/	/	0	0	0	0	0	0	0	1	0	/	/	/	/	/
10 翼棘孔	/	/	0	0	0	0	0	0	0	0	/	/	/	/	/	/
11 鼓室骨裂孔	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	/	1	/	/	/
12 頭頂切痕骨(5mm-)	1	1	0	1	1	0	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
13 翼上骨	/	/	0	0	0	0	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
14 前頭側頭接合	/	/	0	0	0	0	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
15 前頭縫合	/	/	0	0	0	0	/	/	/	/	/	0	/	/	/	0
16 眼窩上孔	/	/	0	0	0	0	0	0	0	0	/	/	/	/	/	0
17 眼窩下孔	/	/	0	0	1	1	0	0	0	0	/	/	0	/	/	/
18 内側口蓋管骨橋	/	/	0	0	0	0	0	0	0	0	/	/	/	/	/	/
19 上顎隆起	/	/	0	0	0	0	0	0	0	0	/	/	/	/	/	/
20 口蓋隆起	/	/	0	0	0	0	0	0	0	0	/	/	/	/	/	/
21 鋸骨後突	/	/	0	0	0	0	0	0	0	0	/	/	/	/	/	/
22 鋸骨前面孔欠如	/	/	0	0	0	0	0	0	0	0	/	/	0	/	/	0
23 床状突起間骨橋	/	/	0	1	0	0	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
24 副キトガイ孔	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	/	/	/	/	/	/
25 下顎隆起	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	/	/	/	/	/	/
26 顎内骨筋神経管	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	/	0	/	/	/	/
27 外耳道骨橋	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	/	0	/	/	/
28 眼窩上神経溝	/	/	0	0	0	0	0	0	0	0	/	/	/	/	/	/

頭蓋非計測的形質

	64-1		64-2		64-3	
	♂ r	♀ l	♂ r	♀ l	♂ r	♀ l
1 ラムダ小骨	/	/	/	/	/	0
2 インカ骨	/	/	/	/	/	0
3 横後頭縫合(10mm-)	/	/	/	0	0	0
4 横側溝左座位	/	/	/	0	0	0
5 舌下神経管二分	/	/	/	/	/	/
6 頸靜脈孔二分	/	/	/	/	/	/
7 髌前結節	/	/	/	/	/	/
8 アステリオン骨	/	/	/	/	/	0
9 後頭孔突縫合骨	/	/	/	/	/	/
10 翼棘孔	/	/	/	/	/	/
11 鼓室骨裂孔	1	0	0	0	0	0
12 頭頂切痕骨(5mm-)	0	0	1	0	0	0
13 翼上骨	0	0	1	0	0	0
14 前頭側頭接合	0	0	0	0	0	0
15 前頭縫合	0	0	0	0	0	0
16 眼窩上孔	0	0	0	0	0	0
17 眼窩下孔	1	0	0	0	0	0
18 内側口蓋管骨橋	0	0	0	0	0	0
19 上顎隆起	0	0	0	0	0	0
20 口蓋隆起	0	0	0	0	0	0
21 鋸骨後突	0	0	0	0	0	0
22 鋸骨前面孔欠如	0	0	0	0	0	0
23 床状突起間骨橋	/	/	/	/	/	/
24 副キトガイ孔	0	0	0	0	0	0
25 下顎隆起	0	0	0	0	0	0
26 顎内骨筋神経管	0	0	0	0	0	0
27 外耳道骨橋	0	0	0	0	1	0
28 眼窩上神経溝	1	0	0	0	0	0

上胸骨計測値, 示数 (男性)

	(mm)											
	5		12		25-1		35-1		48		50	
	r	l	r	l	r	l	r	l	r	l		
1 最大長	-	-	-	-	-	-	282	-	-	-	-	
5 骨体中央最大徑	24	22	21	25	-	22	22	24	24	22		
6 骨体中央最小徑	17	16	18	18	-	18	18	16	17	17		
7 骨体最小周	63	59	61	70	60	66	63	62	61	61		
7a 骨体周	66	64	64	72	-	67	65	67	64	64		
6/5 骨体断面示数	70.8	72.7	85.7	72.0	-	81.8	81.8	66.7	77.3			
7/1 長厚示数	-	-	-	-	-	23.4	-	-	-	-		

上胸骨計測値, 示数 (男性)

	(mm)			
	52		64-1	
	r	l	r	l
1 最大長	-	-	-	-
5 骨体中央最大徑	26	25	-	-
6 骨体中央最小徑	19	21	-	-
7 骨体最小周	71	71	61	62
7a 骨体周	75	75	-	-
6/5 骨体断面示数	73.1	84.0	-	-
7/1 長厚示数	-	-	-	-

骨計測値, 示数 (男性)

	(mm)				
	11-1	25-1	48	52	
	l	l	r	l	l
2 機能長	-	216	208	-	-
3 最小周	40	42	42	43	-
4 骨体横徑	16	18	19	19	18
4a 骨体中央横徑	-	16	17	18	17
5 骨体矢状徑	11	11	12	12	13
5a 骨体中央矢状徑	-	12	12	13	12
3/2 長厚示数	-	19.4	20.2	-	-
5/4 骨体断面示数	68.8	61.1	63.2	63.2	72.2
5a/4a 骨体中央断面示数	-	75.0	70.6	72.2	70.6

尺骨計測値, 示数 (男性)

	(mm)			
	25-1	48		50
	l	r	l	r
2 機能長	-	-	236	-
3 最小周	-	37	38	36
11 骨体矢状徑	13	13	14	-
12 骨体横徑	20	18	18	-
3/2 長厚示数	-	-	16.1	-
11/12 骨体断面示数	65.0	72.2	77.8	-

大腿骨計測値, 示数 (男性)

(mm)

	5	9	11-1	11-2	12	19-2		25-1		27-1
	l	l	l	l	r	r	r	l	r	l
1 最大長	413	405	—	—	408	—	—	—	—	—
2 自然位長	408	—	—	—	404	—	—	—	—	—
6 骨体中央矢状径	28	—	28	28	—	27	31	32	30	30
7 骨体中央横径	25	—	27	28	28	27	26	28	26	26
8 骨体中央宽	82	—	—	87	—	87	93	93	86	87
9 骨体上横径	28	—	—	37	30	—	34	35	35	34
10 骨体上矢状径	29	—	—	24	24	—	26	26	25	26
8/2 长厚示数	20.1	—	—	—	—	—	—	—	—	—
6/7 骨体中央断面示数	112.0	—	103.7	100.0	—	96.4	119.2	114.3	115.4	115.4
10/9 上骨体断面示数	111.5	—	—	64.9	80.0	—	76.5	74.3	71.4	76.5

大腿骨計測値, 示数 (男性)

(mm)

	r	30-1		35-1		35-2		35-3		48
		l	l	l	l	r	r	l	r	l
1 最大長	—	—	—	—	—	—	—	—	401	403
2 自然位長	—	—	—	—	—	—	—	—	395	—
6 骨体中央矢状径	28	—	28	29	29	32	32	27	27	27
7 骨体中央横径	26	—	26	27	28	27	27	28	28	28
8 骨体中央宽	85	—	85	88	88	94	94	87	88	88
9 骨体上横径	—	29	28	32	33	—	31	32	21	—
10 骨体上矢状径	—	26	26	23	24	—	28	29	30	—
8/2 长厚示数	—	—	—	—	—	—	—	—	22.0	—
6/7 骨体中央断面示数	107.7	—	107.7	107.4	103.6	118.5	118.5	96.4	96.4	96.4
10/9 上骨体断面示数	—	89.7	92.9	71.9	72.7	—	90.3	80.6	93.8	—

大腿骨計測値, 示数 (男性)

(mm)

	r	50		52		63-1		64-1	
		l	l	l	l	r	r	l	l
1 最大長	411	411	—	—	429	—	—	—	—
2 自然位長	404	405	—	—	423	—	—	—	—
6 骨体中央矢状径	28	28	30	30	27	26	29	29	29
7 骨体中央横径	28	26	27	27	25	25	27	27	—
8 骨体中央宽	83	84	87	88	80	80	87	87	—
9 骨体上横径	31	34	—	32	30	30	31	30	—
10 骨体上矢状径	24	25	—	25	24	24	26	25	—
8/2 长厚示数	30.5	20.7	—	—	18.9	—	—	—	—
6/7 骨体中央断面示数	107.7	107.7	111.1	111.1	108.0	104	107.4	107.4	—
10/9 上骨体断面示数	77.4	73.5	—	78.1	80.0	80	83.3	83.3	—

大腿骨計測値, 示数 (男性)

(mm)

	21-3		21-4		27-3		64	64-4	
	r	r	l	l	r	r	l	l	l
1 最大長	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2 自然位長	—	—	—	—	—	—	—	—	—
6 骨体中央矢状径	24	—	23	25	24	25	25	—	—
7 骨体中央横径	23	—	23	29	26	24	26	—	—
8 骨体中央宽	72	—	72	83	76	78	78	—	—
9 骨体上横径	—	—	—	34	29	—	—	—	—
10 骨体上矢状径	—	—	—	22	21	—	—	—	—
8/2 长厚示数	—	—	—	—	—	—	—	—	—
6/7 骨体中央断面示数	104.3	—	100	86.2	92.3	104.2	96.2	—	—
10/9 上骨体断面示数	—	—	—	64.7	72.4	—	—	—	—

胫骨計測値, 示数 (男性)

	(mm)								
	5	12	r	25-1	27-1	30-1	35-2	35-3	
	l	r	r	l	l	r	l	r	l
1 全長	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1a 最大長	—	329	—	—	—	—	—	—	—
8 中央最大径	28	30	31	30	—	—	—	—	—
8a 荣委孔位最大径	—	35	36	—	35	—	—	—	—
9 中央横径	20	20	23	22	—	—	—	37	—
9a 荣委孔位横径	—	22	24	—	19	—	—	—	24
10 骨体周	—	77	88	83	—	—	—	—	—
10a 荣委孔位周	—	89	92	—	91	—	—	—	95
10b 最小周	71	70	76	76	—	66	78	76	76
9/8 中央断面示数	71.4	66.7	74.2	73.3	—	—	—	—	—
9a/8a 荣委孔位断面示数	—	62.9	66.7	—	54.3	—	—	—	—
10b/1 长厚示数	—	—	—	—	—	—	—	—	—

胫骨計測値, 示数 (男性)

	(mm)						
	r	48	50	52	63-1		
	r	l	r	l	r	l	r
1 全長	319	—	327	330	323	325	—
1a 最大長	325	—	335	337	331	334	—
8 中央最大径	28	28	28	29	31	31	—
8a 荣委孔位最大径	33	33	33	33	35	35	30
9 中央横径	21	20	22	22	21	20	—
9a 荣委孔位横径	23	22	25	25	24	24	21
10 骨体周	78	78	80	80	83	82	—
10a 荣委孔位周	90	91	90	91	91	93	84
10b 最小周	73	76	73	74	72	75	—
9/8 中央断面示数	75.0	71.4	78.6	75.9	67.7	64.5	—
9a/8a 荣委孔位断面示数	69.7	66.7	75.8	75.8	68.6	68.6	70.0
10b/1 长厚示数	22.9	—	22.3	22.4	22.3	23.1	—

胫骨計測値, 示数 (女性)

	(mm)	
	r	64-4
	r	l
1 全長	—	—
1a 最大長	—	—
8 中央最大径	—	—
8a 荣委孔位最大径	—	28
9 中央横径	—	—
9a 荣委孔位横径	—	19
10 骨体周	—	—
10a 荣委孔位周	—	78
10b 最小周	65	—
9/8 中央断面示数	—	—
9a/8a 荣委孔位断面示数	—	69.7
10b/1 长厚示数	—	—

腓骨計測値, 示数 (男性)

	(mm)					
	r	48	50	52	64-4	
	r	l	r	l	r	l
2 骨体中央最大径	18	18	15	14	17	—
3 骨体中央最小周	10	10	11	11	11	—
4 骨体中央周	46	45	42	42	44	—
4a 最小周	41	42	31	31	41	38
3/2 骨体断面示数	55.6	55.6	73.3	78.6	64.7	—

齒冠計測值表 (男性)

(mm)

	齒種	3		5		11-1		11-2		21-1		21-2		22		
		r	l	r	l	r	l	r	l	r	l	r	l	r	l	
上	近遠心徑															
	I1	-	-	-	-	8.5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	I2	-	-	-	-	-	-	-	-	8.0	7.8	7.3	-	-	-	
	C	-	-	-	-	-	-	-	-	8.5	7.8	8.2	-	-	-	
	P1	-	-	-	-	-	-	-	-	7.5	8.0	7.8	-	-	-	
	P2	-	-	7.0	-	-	-	-	-	7.4	7.3	7.2	-	-	-	
	M1	-	-	-	-	-	-	-	-	10.3	-	10.3	-	-	-	
	M2	-	-	-	-	-	-	-	-	9.7	-	10.3	-	-	-	
顎	頰舌徑															
	P1	-	-	-	-	-	-	-	-	10.0	10.2	9.8	-	-	-	
	P2	-	-	9.2	-	-	-	-	-	9.6	9.8	9.6	-	-	-	
	M1	-	-	-	-	-	-	-	-	11.8	-	11.8	-	-	-	
	M2	-	-	-	-	-	-	-	-	12.2	-	11.3	-	-	-	
	下	近遠心徑														
I1		-	-	-	-	-	-	-	-	5.3	-	-	-	-	-	
I2		-	6.6	-	6.0	-	-	-	-	-	6.7	-	-	-	-	
C		7.7	7.7	7.5	7.0	-	7.2	-	-	7.6	7.6	-	-	7.3	-	
P1		8.2	8.1	-	7.2	-	7.1	-	-	8.0	7.6	-	-	-	-	
P2		-	8.0	7.0	6.2	7.8	7.3	7.3	-	8.0	7.3	-	-	-	-	
M1		12.2	12.2	11.3	11.6	11.2	10.7	-	-	-	12.0	-	-	12.1	-	
M2		-	-	11.0	-	10.8	12.0	-	-	-	11.7	-	-	11.7	-	
顎		頰舌徑														
		P1	9.0	8.5	-	8.3	-	8.3	-	-	8.0	8.0	-	-	-	-
	P2	-	9.3	8.0	8.0	8.0	9.2	8.5	-	8.0	8.6	-	-	-	-	
	M1	11.8	11.6	11.2	11.2	11.0	11.1	-	-	-	11.2	-	-	10.9	-	
	M2	-	-	10.3	-	11.0	10.2	-	-	-	11.0	-	-	10.4	-	

齒冠計測值表 (男性)

(mm)

	齒種	25-1		27-1		27-2		30-4		35-1		35-3		35		
		r	l	r	l	r	l	r	l	r	l	r	l	r	l	
上	近遠心徑															
	I1	-	-	8.9	8.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	I2	-	-	7.4	-	-	-	-	-	-	6.6	-	-	-	-	
	C	-	-	-	-	-	7.7	9.0	8.8	-	8.2	-	-	-	-	
	P1	7.0	6.8	-	-	-	8.0	-	8.0	-	7.3	-	-	-	-	
	P2	6.0	6.0	7.2	7.1	-	7.2	-	7.5	-	6.7	-	-	-	-	
	M1	-	10.3	-	-	-	11.2	-	-	-	-	-	-	-	-	
	M2	9.0	-	11.1	-	-	10.6	-	-	-	-	-	-	-	-	
顎	頰舌徑															
	P1	8.8	8.0	-	-	-	10.1	-	10.4	-	9.5	-	-	-	-	
	P2	8.2	8.3	10.2	9.9	-	10.0	-	10.2	-	9.1	-	-	-	-	
	M1	-	11.0	-	-	-	12.0	-	-	-	-	-	-	-	-	
	M2	11.2	-	12.4	-	-	11.8	-	-	-	-	-	-	-	-	
	下	近遠心徑														
I1		5.5	5.5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
I2		6.0	5.8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
C		7.2	6.8	-	7.5	7.2	6.9	7.9	-	7.7	7.5	-	-	7.6	7.7	
P1		7.3	7.2	-	8.0	7.3	7.3	-	-	-	7.0	-	-	-	7.9	
P2		7.0	7.0	7.8	7.6	7.0	7.4	7.5	-	7.2	7.2	-	7.0	-	8.2	
M1		10.2	10.2	-	11.8	11.2	12.0	11.5	-	11.2	11.0	11.2	11.2	11.6	11.8	
M2		9.8	9.4	-	-	11.1	11.7	11.7	-	10.8	10.6	-	11.0	12	11.8	
顎		頰舌徑														
		P1	7.7	7.7	-	8.8	7.9	7.7	-	-	7.5	-	-	-	-	8.8
	P2	8.0	8.2	9.3	9.1	8.5	8.7	8.8	-	8.4	8.3	-	8.5	-	9.4	
	M1	10.1	10.8	-	11.8	10.7	11.2	11.3	-	10.8	10.5	10.9	11.1	12.6	12.3	
	M2	8.8	9.2	-	-	10.1	10.6	11.0	-	10.8	10.4	-	10.6	11.8	11.8	

齒冠計測値表 (男性)

齒種		(mm)											
		48		50		52		63-1		64-1			
		r	l	r	l	r	l	r	l	r	l		
上	近遠心徑												
	I1	-	-	-	8.9	10.0	9.7	8.8	8.9	-	-	-	
	I2	-	-	7.5	6.3	8.1	8.2	7.5	7.6	7.7	-	-	
	C	-	-	8.3	8.0	8.7	8.6	8.5	8.7	-	8.3	-	
	P1	-	-	7.5	7.8	-	7.2	7.6	7.6	-	-	-	
	P2	-	-	6.8	6.8	7.2	-	7.0	7.2	7.4	7.2	-	
	M1	-	9.6	10.5	10.7	-	-	11.0	10.7	-	-	-	
	M2	8.2	8.4	10.0	10.0	-	9.5	10.2	10.2	-	-	-	
	顎	頬舌徑											
		P1	-	-	9.7	9.9	-	9.7	9.7	9.6	-	-	-
P2		-	-	9.6	9.7	9.7	-	9.2	9.2	9.9	10.1	-	
M1		-	10.7	12.0	12.1	-	-	11.6	11.7	-	-	-	
M2		10.3	10.5	12.2	12.2	-	11.5	11.7	11.6	-	-	-	
下	近遠心徑												
	I1	-	-	5.0	5.0	5.7	3.7	-	-	-	-	-	
	I2	-	-	-	-	6.9	6.5	-	-	-	-	-	
	C	-	-	-	-	7.6	-	7.7	-	-	-	-	
	P1	-	-	7.8	7.4	6.6	-	7.4	7.4	-	-	-	
	P2	6.2	-	7.0	7.0	7.0	7.4	7.5	7.4	-	-	-	
	M1	-	-	11.4	11.4	11.5	11.4	11.6	11.6	-	-	-	
	M2	-	-	11.4	11.4	11.5	11.4	11.6	11.6	-	-	-	
	顎	頬舌徑											
		P1	-	-	8.3	8.0	7.6	-	7.8	7.8	-	-	-
P2		7.2	-	8.4	8.6	8.6	8.3	7.7	7.9	-	-	-	
M1		-	-	11.7	-	11.2	10.8	10.5	10.7	-	-	-	
M2		-	-	11.2	-	10.7	10.8	11.0	10.9	-	-	-	

齒冠計測値表 (女性)

齒種		(mm)														
		3		3		11-3		17-3		19-1		21-3		21-4		
		r	l	r	l	r	l	r	l	r	l	r	l	r	l	
上	近遠心徑															
	I1	-	-	-	-	9.0	9.8	-	-	-	8.2	8.3	7.8	8.0	7.6	
	I2	-	-	-	-	-	7.8	-	-	-	6.2	7.0	6.2	5.9	6.5	
	C	-	-	-	-	8.1	7.3	-	8.0	8.8	8.2	7.7	7.7	7.3	7.3	
	P1	-	-	-	-	-	-	-	7.2	7.2	7.2	-	7.5	6.8	7.2	
	P2	-	-	-	-	-	-	-	6.5	6.9	-	7.0	7.2	-	6.8	
	M1	-	-	-	-	-	10.2	10.8	11.0	10.5	10.8	10.0	10.1	-	-	
	M2	-	-	-	-	-	-	10.2	-	9.3	9.8	9.8	9.8	9.3	9.2	
	顎	頬舌徑														
		P1	-	-	-	-	-	-	8.0	-	10.0	9.8	-	9.0	9.1	9.2
P2		-	-	-	-	-	-	9.3	-	9.9	-	9.0	9.0	-	9.0	
M1		-	-	-	-	-	11.3	11.6	11.5	12.1	11.8	10.8	10.8	-	-	
M2		-	-	-	-	-	-	-	11.2	11.8	11.9	10.8	11.0	12.0	11.7	
下	近遠心徑															
	I1	-	-	-	-	5.6	6.0	-	-	5.8	5.5	4.8	4.8	4.8	4.9	
	I2	-	6.3	-	-	6.3	6.8	-	-	5.8	6.3	6.2	5.8	5.5	5.3	
	C	-	7.0	7.0	7.0	7.0	7.2	-	-	7.5	7.7	6.8	7.0	6.2	6.0	
	P1	7.5	7.7	7.6	8.0	7.0	7.8	-	-	7.1	7.2	6.9	7.0	6.8	7.3	
	P2	-	7.5	7.4	7.3	7.2	7.2	-	-	7.0	7.2	7.0	7.1	6.8	7.0	
	M1	11.3	11.3	11.5	11.6	11.3	-	-	-	12.0	11.6	10.8	11.0	11.7	-	
	M2	-	-	11.7	-	-	-	-	-	11.5	11.0	10.1	11.0	10.8	-	
	顎	頬舌徑														
		P1	7.9	8.0	8.1	8.5	7.8	7.8	-	-	8.1	8.0	7.5	7.2	7.5	7.4
P2		-	8.0	9.0	8.9	9.0	8.7	-	-	8.8	8.8	8.2	8.2	8.5	8.5	
M1		11.2	11.2	11.4	11.9	10.8	-	-	-	11.1	10.8	10.2	10.3	10.8	-	
M2		-	-	11.0	-	-	-	-	-	10.8	10.1	10.0	10.2	10.6	-	

齒冠計測值表 (女性)

(mm)

齒種	25-3		27-3		30-3		64-2		
	r	l	r	l	r	l	r	l	
上	近遠心径								
	I1	-	-	7.9	-	9.0	-	-	-
	I2	7.0	7.0	7.4	-	-	-	7.4	-
	C	7.8	7.5	8.2	8.2	-	-	8.0	-
	P1	7.3	7.2	7.9	8.1	7.7	7.9	-	-
	P2	7.0	6.5	7.3	7.0	7.0	6.8	7.4	7.2
	M1	10.1	10.2	10.9	11.1	10.8	10.8	10.2	10.2
	M2	-	10.2	10.0	10.1	-	-	10.2	10.4
顎	頬舌径								
	P1	9.0	9.0	10.0	10.2	10.6	10.7	-	-
	P2	9.3	8.9	9.3	9.4	10.0	10.0	8.8	9.2
	M1	11.3	11.2	11.8	11.9	12.2	12.5	11.4	11.5
	M2	-	11.5	11.6	11.4	-	-	11.7	11.6
下	近遠心径								
	I1	-	-	6.0	6.1	5.8	5.8	-	-
	I2	-	-	6.6	6.5	6.6	6.5	-	-
	C	-	-	7.5	7.4	7.3	7.2	-	-
	P1	-	-	8.0	-	7.6	7.5	-	-
	P2	-	-	7.9	7.7	7.6	7.2	7.7	7.8
	M1	-	-	11.8	11.8	11.5	11.6	11.5	11.4
	M2	-	-	11.5	11.4	11.2	10.7	11.7	11.6
顎	頬舌径								
	P1	-	-	8.3	-	8.4	8.4	-	-
	P2	-	-	8.4	8.7	8.5	8.7	7.7	7.6
	M1	-	-	11.8	11.6	11.4	11.4	11.2	11.1
	M2	-	-	11.6	11.2	11.2	10.7	10.7	10.6